

子ども・子育てに関するアンケート調査
結果報告書

平成 31 年 3 月
春日井市

目次

1	調査の目的	1
2	調査概要	1
3	本報告書の見方	1
4	集計結果	2
1.	子育ての環境	2
2.	保護者の就労状況	10
3.	平日の幼稚園、認定こども園、保育園などの利用【就学前のみ】	19
4.	土曜・休日や長期休暇中の幼稚園などの「定期的」な利用【就学前のみ】	28
5.	不定期の保育や一時的な預かり等の利用【就学前のみ】	31
6.	地域の子育て支援事業の利用【就学前のみ】	32
7.	放課後の過ごし方	38
8.	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度	46
9.	子育てについての考えや感じていること	54
参考	回答者の属性	66

1 調査の目的

本市では、より一層の子育て支援施策の充実に向けて、次年度（2019年度）に「新かすがいっ子未来プランⅡ（仮称）」を策定します。（計画期間：2020年度～2024年度）

本調査は、計画の策定にあたり、子育て中の市民の現状や意見、子育て支援に関するニーズなどを把握し、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討に利用することを目的として実施したものです。

2 調査概要

- 調査地域：市全域
- 調査対象者：
市内在住の就学前の児童を養育する保護者（以下「就学前」という。）
市内在住の小学校低学年の児童を養育する保護者（以下「低学年」という。）
- 調査基準日：平成 30 年 4 月 1 日
- 調査期間：平成 30 年 11 月 12 日（月）～平成 30 年 11 月 26 日（月）
- 調査方法：郵送による配布、回収
- 調査の回収状況：

種別	配布数	回収数	うち白票	有効回収数	有効回収率
就学前	5,004	2,764	2	2,762	55.2%
低学年	2,073	1,087	1	1,086	52.4%

【参考】前回（平成25年度）調査の有効回収率 就学前55.8%、小学生※58.3%

※小学生は、前は6年生までを対象とし、学校を通じた配布、郵送による回収

3 本報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は回答者数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）の設問の一部は、合計値が100.0%になるよう調整しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number）」は、集計対象となった回答者数（あるいは回答者を限定する設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

4 集計結果

1. 子育ての環境

(1)

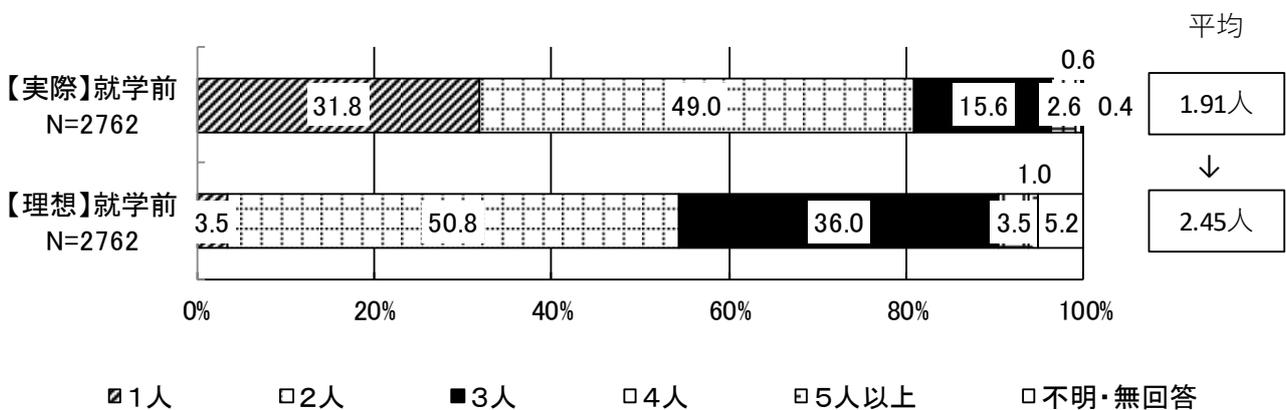
お子さんの人数と理想の人数

【就学前 問3】【低学年 問3】

- 就学前の実際のお子さんの人数は「2人」が49.0%と最も高く、次いで「1人」が31.8%、「3人」が15.6%と続いています。
- 就学前の理想のお子さんの人数は「2人」が50.8%と最も高く、次いで「3人」が36.0%、「1人」が3.5%と続いています。
- 実際のお子さんの人数の平均は1.91人、理想のお子さんの人数は2.45人となっています。
- 低学年の実際のお子さんの人数は「2人」が54.5%と最も高く、次いで「3人」が24.6%、「1人」が16.2%と続いています。
- 低学年の理想のお子さんの人数は「2人」が46.2%と最も高く、次いで「3人」が41.3%、「4人」が4.1%と続いています。
- 実際のお子さんの人数の平均は2.19人、理想のお子さんの人数は2.52人となっています。

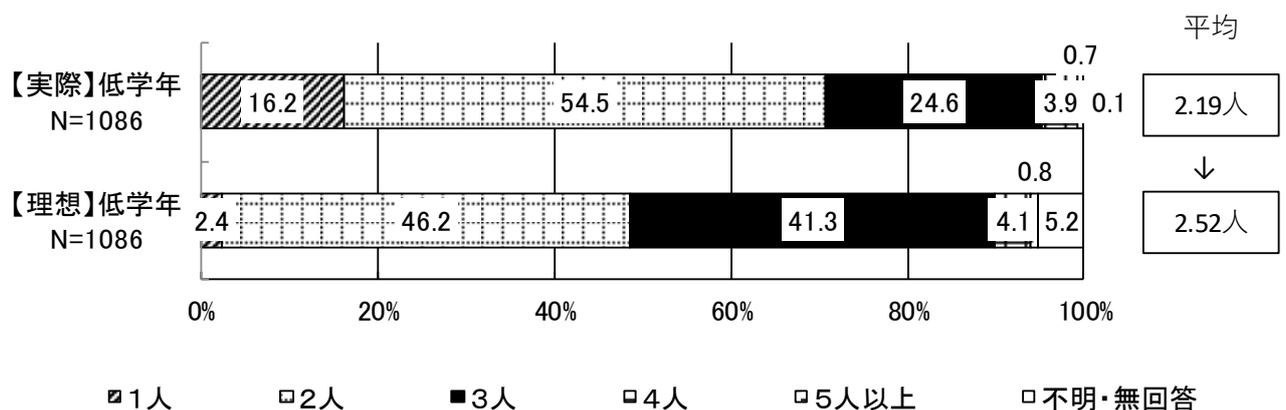
①就学前 お子さんの人数

【就学前】



②低学年 お子さんの人数

【低学年】



(2)

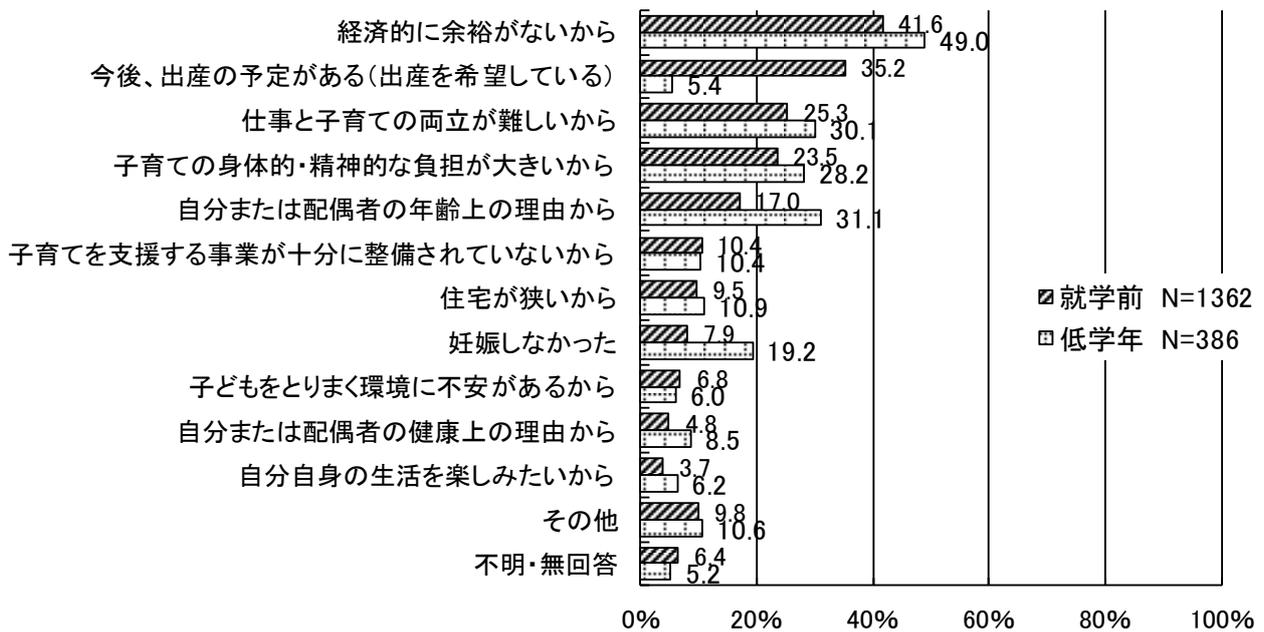
実際のお子さんの人数が理想の人数よりも少ない方のみ回答

少ない理由〔複数回答〕

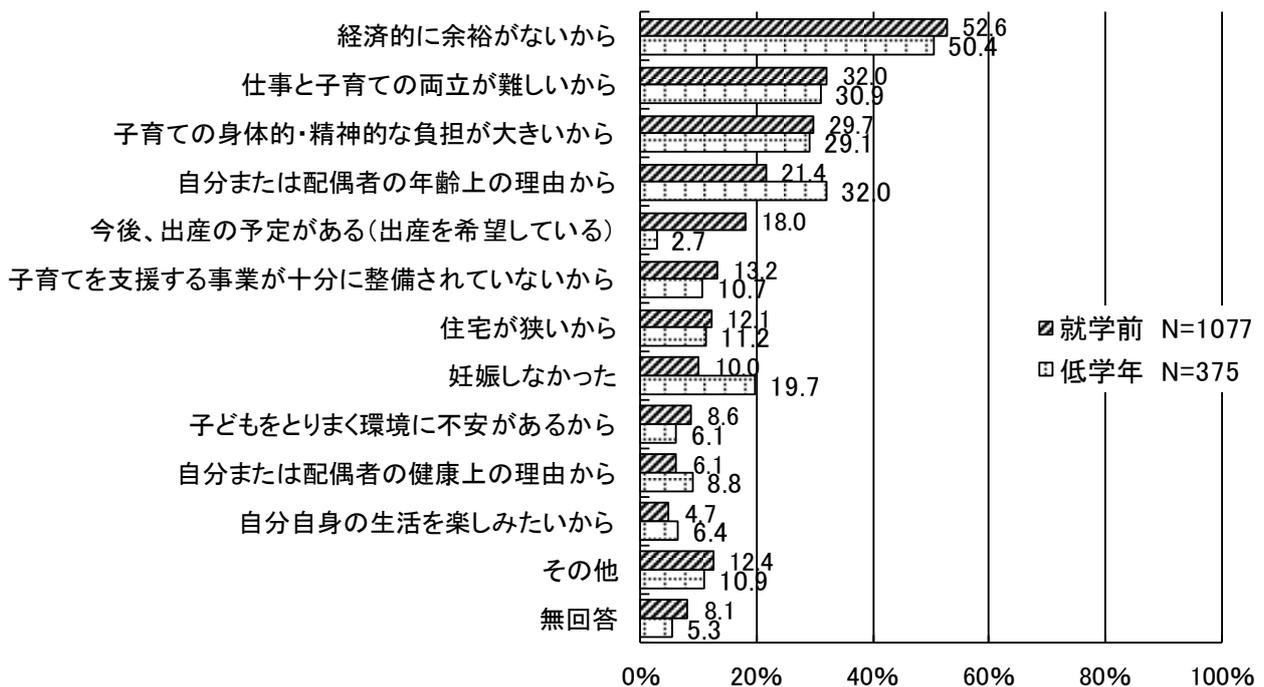
【就学前 問3-1】 【低学年 問3-1】

- 就学前は、「経済的に余裕がないから」が41.6%と最も高く、次いで「今後、出産の予定がある（出産を希望している）」が35.2%、「仕事と子育ての両立が難しいから」が25.3%、「子育ての身体的・精神的な負担が大きいから」が23.5%と続いています。
- 就学前、低学年ともに「経済的に余裕がないから」が最も高く、「仕事と子育ての両立が難しいから」、「子育ての身体的・精神的な負担が大きいから」が比較的高くなっています。
- 「今後、出産の予定がある（出産を希望している）」のみを選んだ方を除くと、就学前、低学年ともに「経済的に余裕がないから」をあげた方が約半数となっています。

【就学前】 【低学年】



【就学前】 【低学年】 (「今後、出産の予定がある(出産を希望している)」のみを選んだ方を除く)



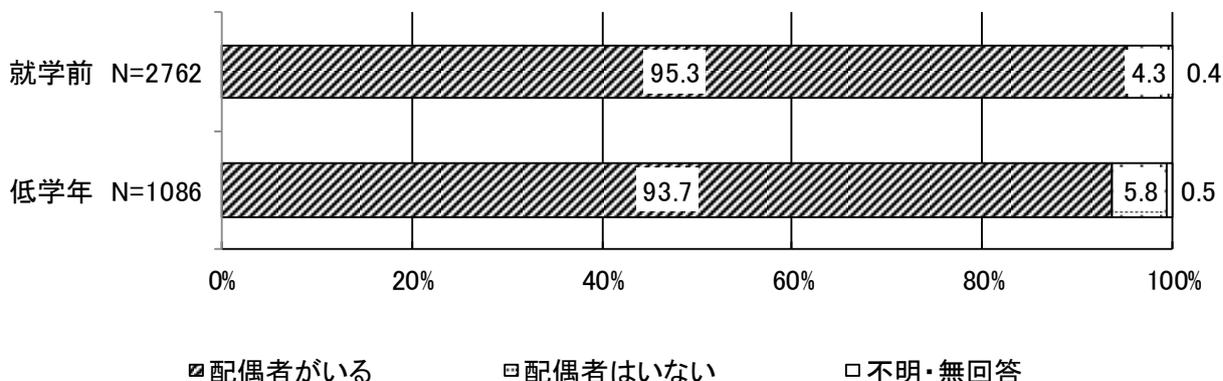
(3)

配偶者の有無

【就学前 問5】 【低学年 問5】

- 就学前は、「配偶者がいる」が95.3%、「配偶者はいない」が4.3%となっています。
- 低学年は、「配偶者がいる」が93.7%、「配偶者はいない」が5.8%となっています。

【就学前】 【低学年】



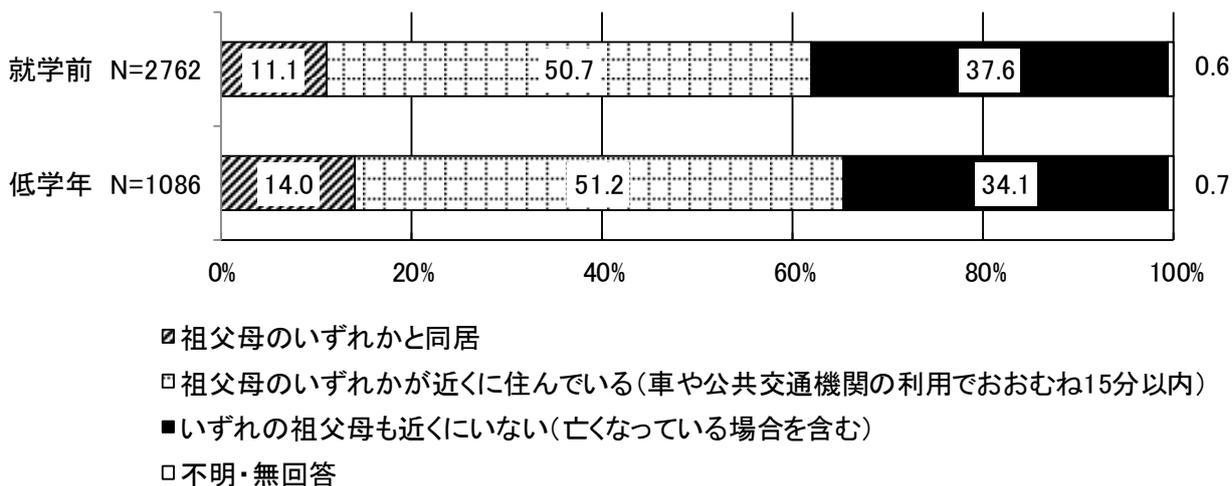
(4)

お子さんの祖父母との同居等の状況

【就学前 問6】 【低学年 問6】

- 就学前は、「祖父母のいずれかと同居」と「祖父母のいずれかが近くに住んでいる（車や公共交通機関の利用でおおむね15分以内）」を合わせた回答率が61.8%となっています。
- 低学年は、「祖父母のいずれかと同居」と「祖父母のいずれかが近くに住んでいる（車や公共交通機関の利用でおおむね15分以内）」を合わせた回答率が65.2%となっています。

【就学前】 【低学年】



- 家庭類型【現在】別で見ると、ひとり親家庭は就学前、低学年ともに、「祖父母のいずれかと同居」が30%超で、近居を含めると70%以上となっています。

【就学前 家庭類型【現在】別】

		回答者数	祖父母の いずれか と同居	祖父母の いずれか が近くに 住んでい る	いずれの 祖父母も 近くに いない	無回答
全体		2762	11.1%	50.7%	37.6%	0.6%
家庭類型 【現在】	ひとり親家庭	105	33.3%	39.0%	26.7%	1.0%
	共働き家庭	1488	10.4%	52.7%	36.4%	0.5%
	いずれか家事専業家庭	1075	8.7%	49.8%	40.8%	0.7%

※網掛けは、各属性で回答率が最も高いもの（以降も同様）

【低学年 家庭類型【現在】別】

		合計	祖父母の いずれか と同居	祖父母の いずれか が近くに 住んでい る	いずれの 祖父母も 近くに いない	無回答
回答者数		1086	14.0%	51.2%	34.1%	0.7%
家庭類型 【現在】	ひとり親家庭	53	35.9%	35.8%	28.3%	0.0%
	共働き家庭	706	12.3%	54.3%	32.6%	0.8%
	いずれか家事専業家庭	277	13.0%	48.7%	37.9%	0.4%

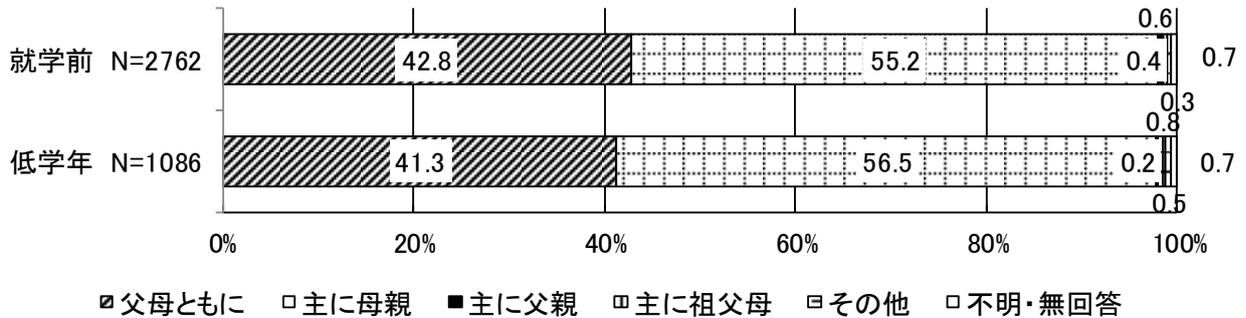
(5)

お子さんの子育てを主に行っている方

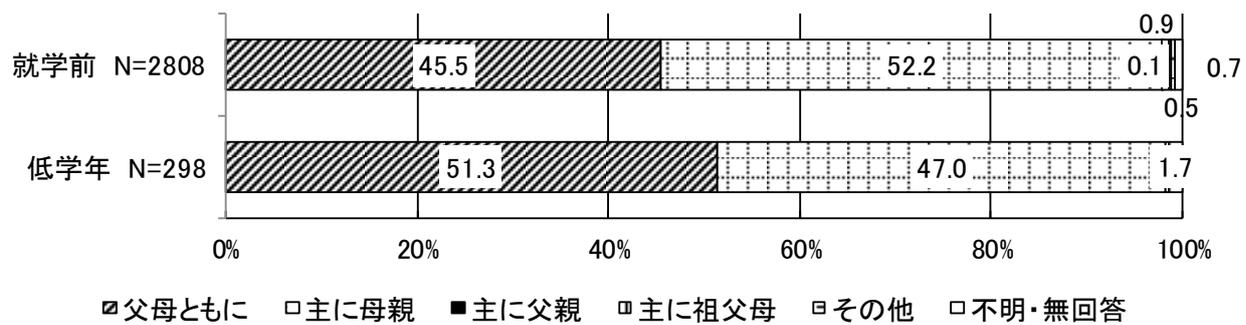
【就学前 問7】 【低学年 問7】

- 就学前の年齢（3区分）別で見ると、年齢が上がるほど「父母ともに」との回答が増加しています。
- 低学年の学年別で見ると、3年生は「父母ともに」が48.0%と比較的高くなっています。

【就学前】 【低学年】



【参考 前回調査】



【就学前 年齢（3区分）別】

		回答者数	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	不明・無回答
年齢(3区分)	全体	2762	42.8%	55.2%	0.4%	0.6%	0.3%	0.7%
	0歳	732	38.8%	59.5%	0.0%	0.8%	0.4%	0.5%
	1・2歳	837	43.7%	54.5%	0.8%	0.2%	0.4%	0.4%
	3～5歳	1175	44.7%	53.4%	0.3%	0.7%	0.1%	0.8%

【低学年 学年別】

		回答者数	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	不明・無回答
学年	全体	1086	41.3%	56.5%	0.2%	0.8%	0.5%	0.7%
	1年生	348	39.1%	58.2%	0.3%	0.6%	0.9%	0.9%
	2年生	360	37.2%	61.4%	0.0%	1.1%	0.0%	0.3%
	3年生	356	48.0%	49.5%	0.3%	0.8%	0.3%	1.1%

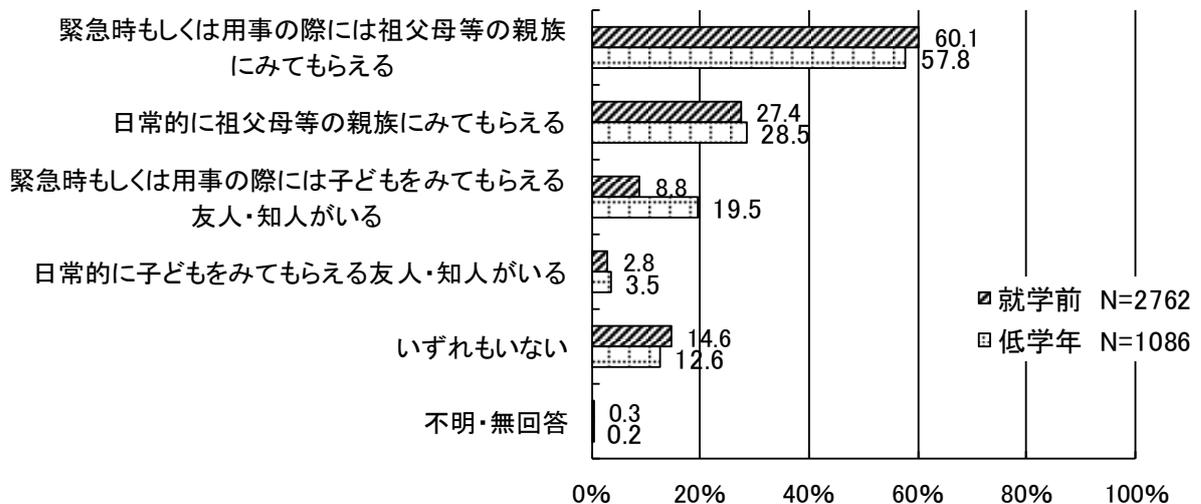
(6)

日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人について [複数回答]

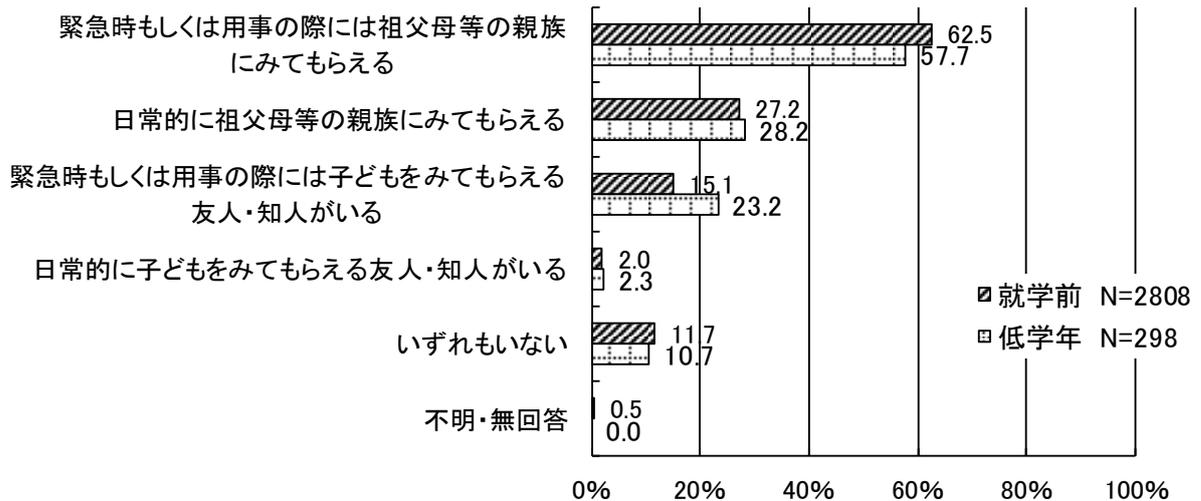
【就学前 問8】 【低学年 問8】

- 就学前は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.1%と最も高く、「いずれもない」は14.6%となっています。
- 低学年は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.8%と最も高く、「いずれもない」は12.6%となっています。
- 前回調査と比べて、就学前、低学年ともに、祖父母等の親族にみてもらえるとの回答や「いずれもない」との回答に大きな変化は見られません。

【就学前】 【低学年】



【参考 前回調査】



- 就学前の家庭類型【現在】別で見ると、ひとり親家庭は「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が45.7%と比較的高くなっています。

【就学前 家庭類型【現在】別】

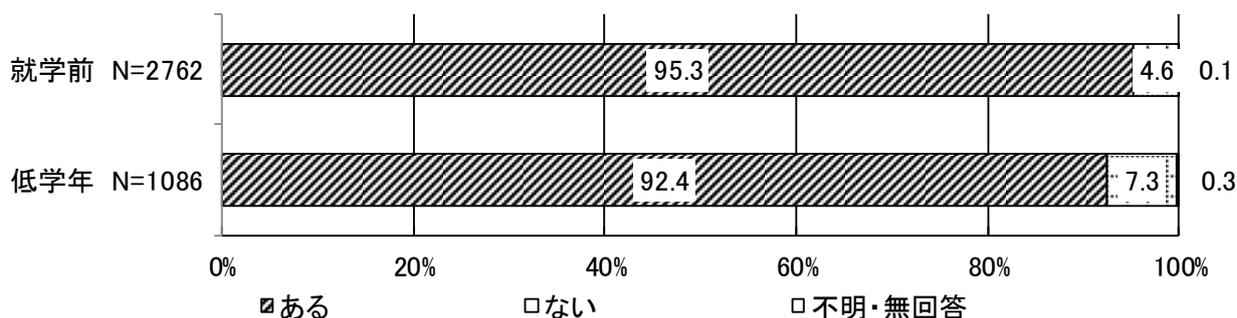
	回答者数	日常的に 祖父母等 の親族に みてもら える	日常的に 子どもを みてもら える友 人・知人 がいる	緊急時も しくは用 事の際に は祖父母 等の親族 にみても らえる	緊急時も しくは用 事の際に は子ども をみても らえる友 人・知人 がいる	いずれも いない	無回答
全体	2762	27.4%	2.8%	60.1%	8.8%	14.6%	0.3%
家庭類型 【現在】							
ひとり親家庭	105	45.7%	1.9%	53.3%	7.6%	7.6%	0.0%
共働き家庭	1488	26.4%	2.6%	62.3%	7.7%	13.6%	0.3%
いずれか家事専業家庭	1075	27.2%	3.3%	57.5%	10.0%	16.7%	0.2%

(7)

お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所の有無
【就学前 問9】【低学年 問9】

- 就学前は、「ある」が95.3%、「ない」が4.6%となっています。
- 低学年は、「ある」が92.4%、「ない」が7.3%となっています。

【就学前】 【低学年】

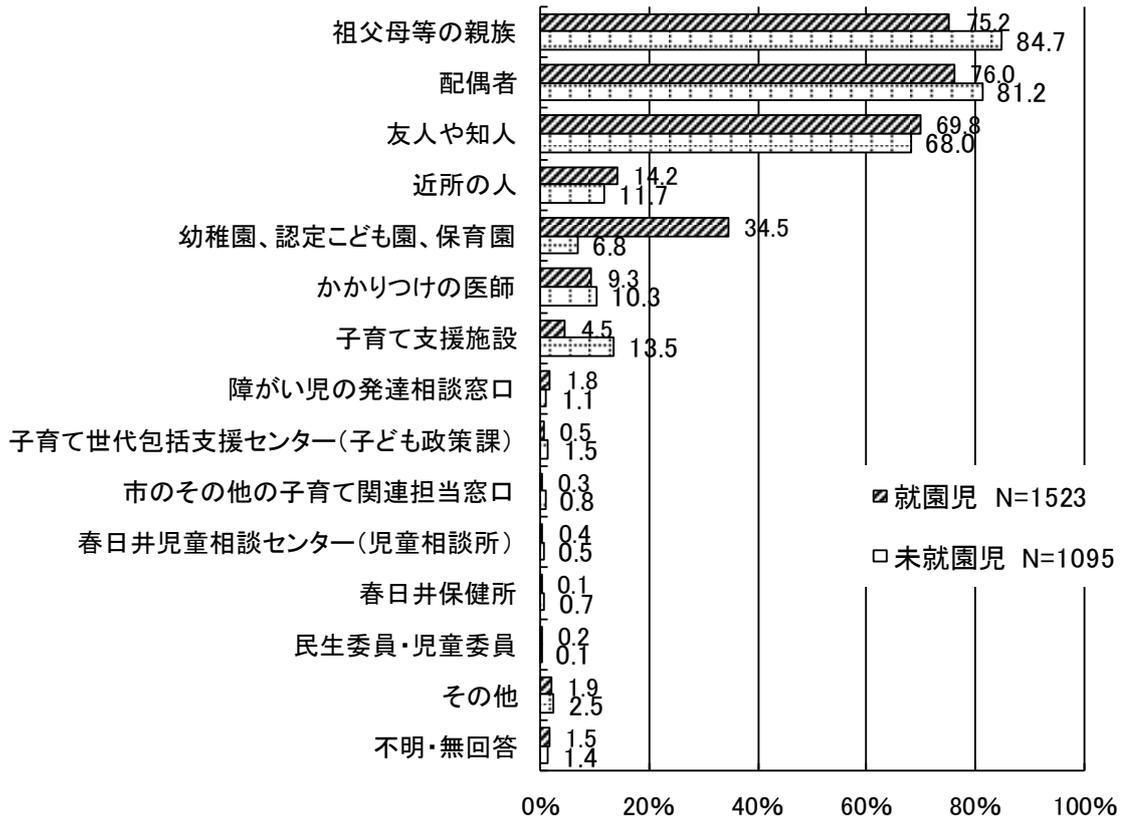


(8)

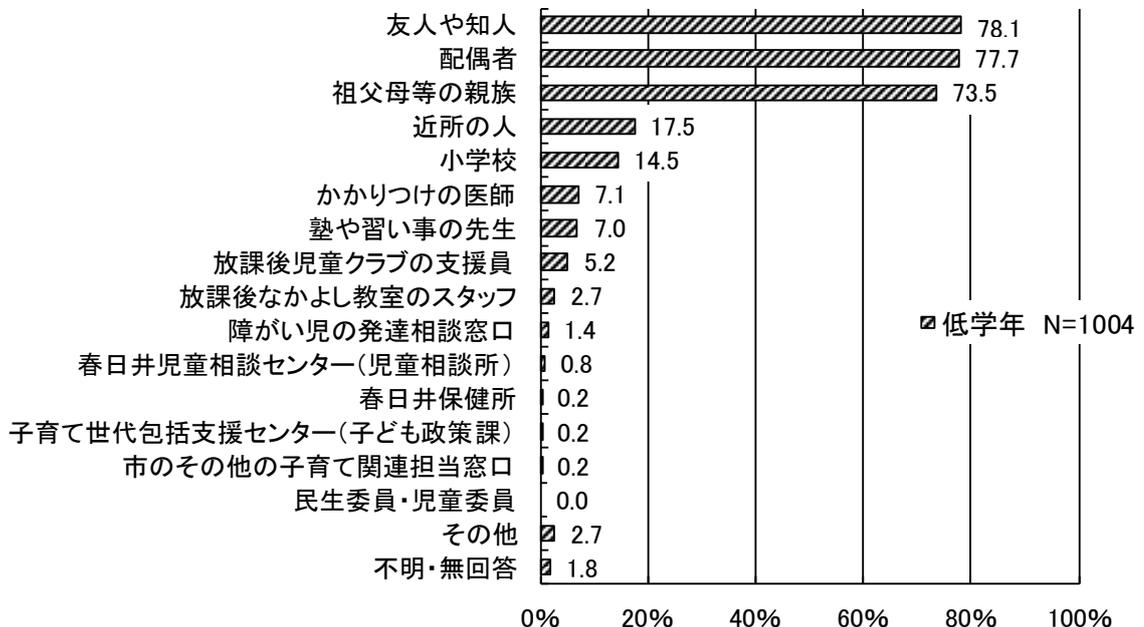
子育てについて気軽に相談できる人や相談できる場所が「ある」という方のみ回答
お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先〔複数回答〕
【就学前 問9-1】 【低学年 問9-1】

- 就学前の園等の定期利用【現在】の有無別で見ると、就園児、未就園児ともに「祖父母等の親族」、「配偶者」、「友人や知人」など身近な人が相談先となっており、就園児では次いで「幼稚園、認定こども園、保育園」が34.5%、未就園児では次いで「子育て支援施設」が13.5%と続いています。
- 低学年も、身近な人が相談先となっているほか、「小学校」が14.5%と続いています。

【就学前 園等の定期利用【現在】の有無別】



【低学年】



2. 保護者の就労状況

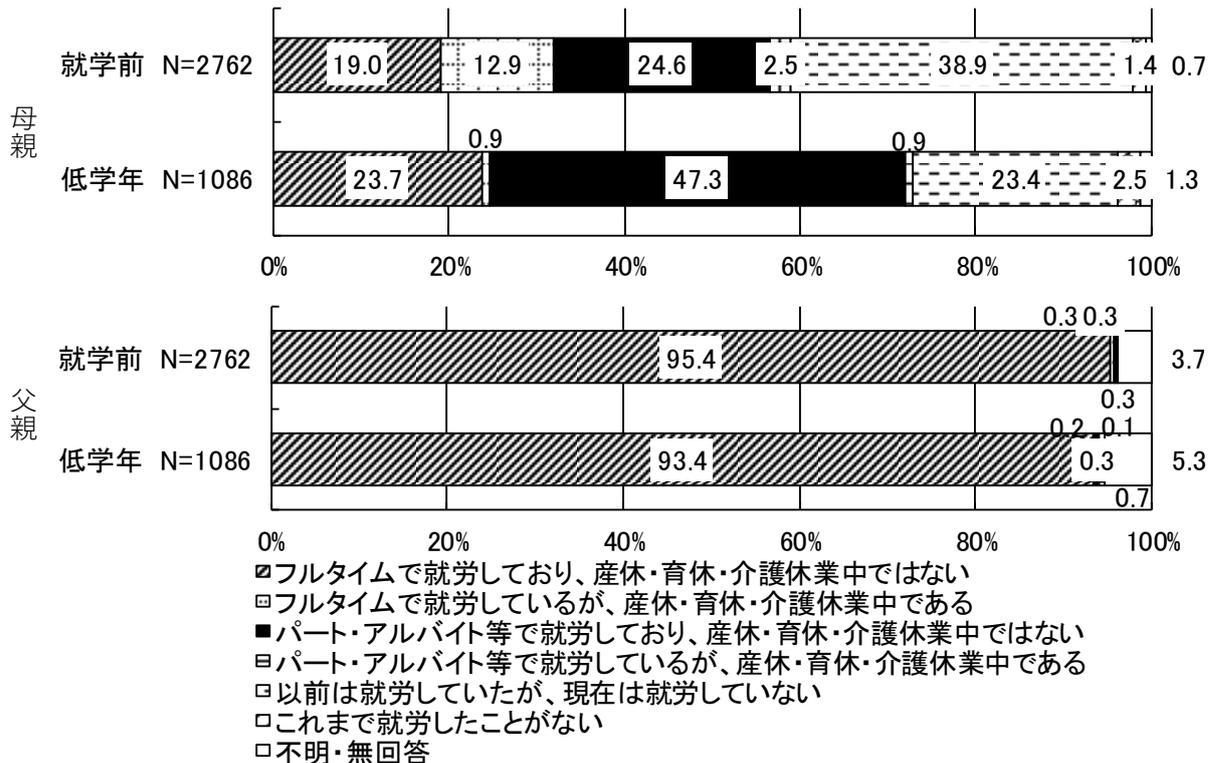
(1)

お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）
【就学前 問10～12】 【低学年 問10～12】

- 就学前の母親は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が38.9%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が24.6%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が19.0%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が12.9%と続いています。
- 低学年の母親は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が47.3%と最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が23.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が23.4%、「これまで就労したことがない」が2.5%と続いています。

①母親・父親

【就学前】 【低学年】



- 母親の就労状況について、就学前の年齢（3区分）別で見ると、0歳はフルタイムでの就労が37.9%と比較的高くなっており、年齢が上がるに従ってフルタイム就労の割合は低くなり、パート・アルバイト等での就労の割合が高くなっています。

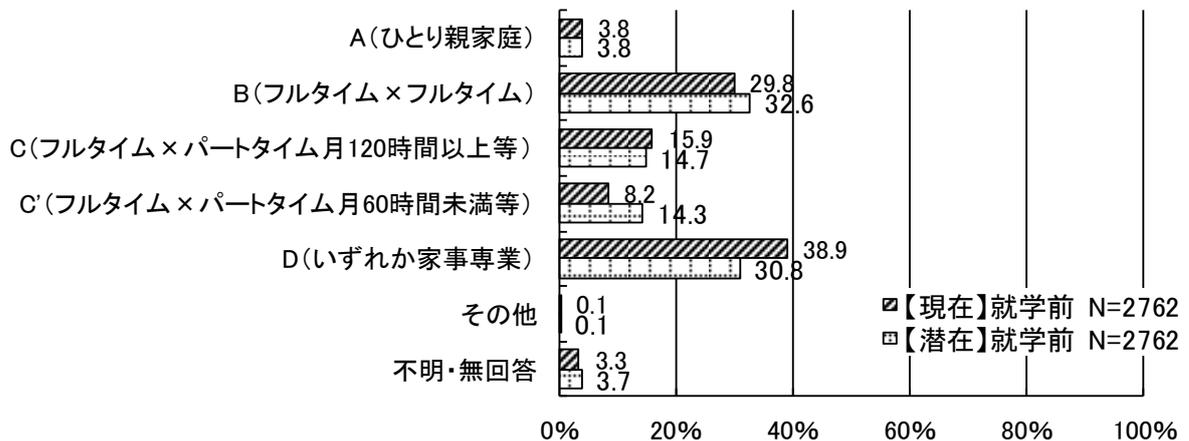
【就学前 年齢（3区分）別等】

		回答者数	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	不明・無回答
全体		2762	19.0%	12.9%	24.6%	2.5%	38.9%	1.4%	0.7%
年齢(3区分)	0歳	732	6.3%	31.6%	7.5%	4.6%	48.9%	0.8%	0.3%
	1・2歳	837	23.2%	8.6%	22.8%	1.9%	41.7%	1.1%	0.7%
	3～5歳	1175	23.8%	4.4%	36.6%	1.4%	30.8%	2.1%	0.9%

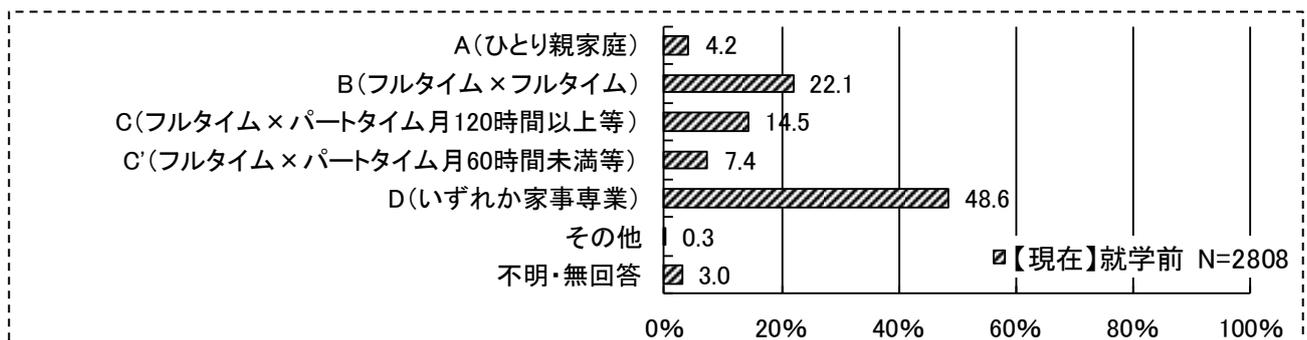
- 現在の家庭類型（保護者の就労等の状況で家庭を分類したもの）は、就学前は、「D（いずれか家事専業）」が38.9%と最も高く、次いで「B（フルタイム×フルタイム）」が29.8%、「C（フルタイム×パートタイム月120時間以上等）」が15.9%、「C'（フルタイム×パートタイム月60時間未満等）」が8.2%と続いています。
- 前回調査と比べて、「D（いずれか家事専業）」が低い一方、「B（フルタイム×フルタイム）」が高くなっています。

②家庭類型（※家庭類型に関する説明は次ページ参照）

【就学前】

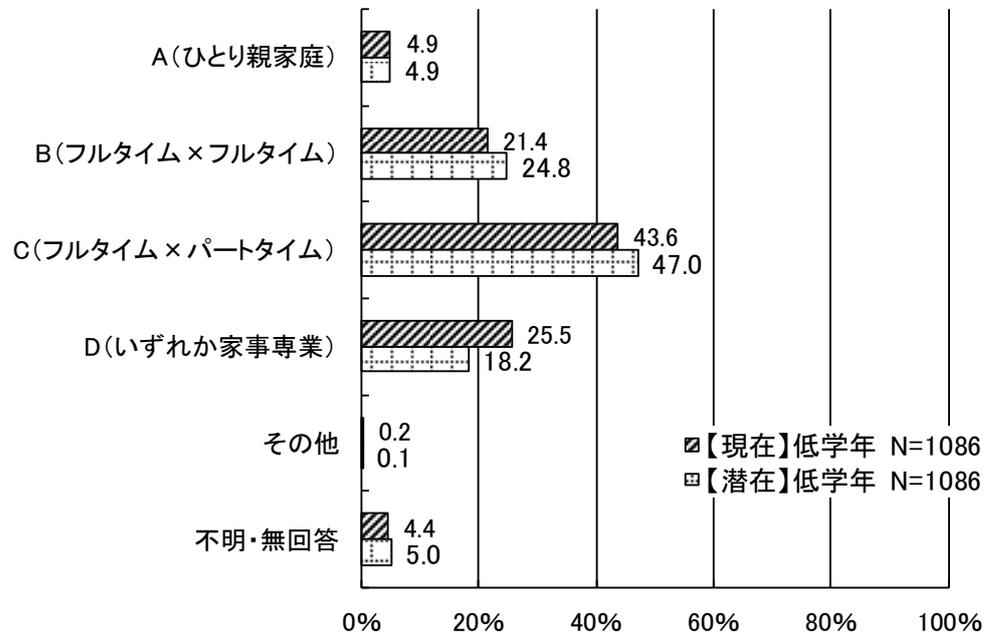


【参考 前回調査】

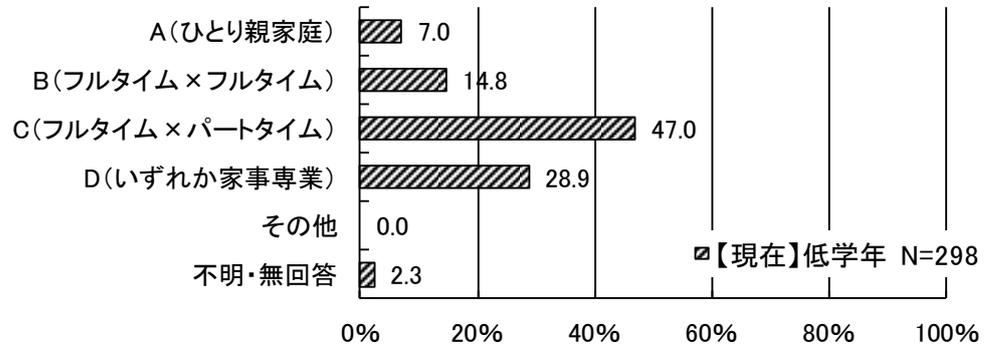


- 現在の家庭類型（保護者の就労等の状況で家庭を分類したもの）は、低学年は、「C（フルタイム×パートタイム）」が43.6%と最も高く、次いで「D（いずれか家事専業）」が25.5%、「B（フルタイム×フルタイム）」が21.4%と続いています。
- 前回調査と比べて、「B（フルタイム×フルタイム）」が高くなっています。

【低学年】



【参考 前回調査】



※家庭類型について

家庭類型は、国の「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き（平成26年1月）」に基づき、調査に回答した保護者における配偶者の有無や就労状況等で、家庭を分類したものです。

【現在】は現在の状況で、【潜在】は保護者の今後の就労意向（フルタイムに転換したい、就労したい等）を反映したものとなっており、未就学でパートタイム就労の場合は、短時間（8時間）の保育認定における一月当たり就労時間の下限（本市の場合は月60時間）等で分類しています。

(2)

就労している方のみ回答

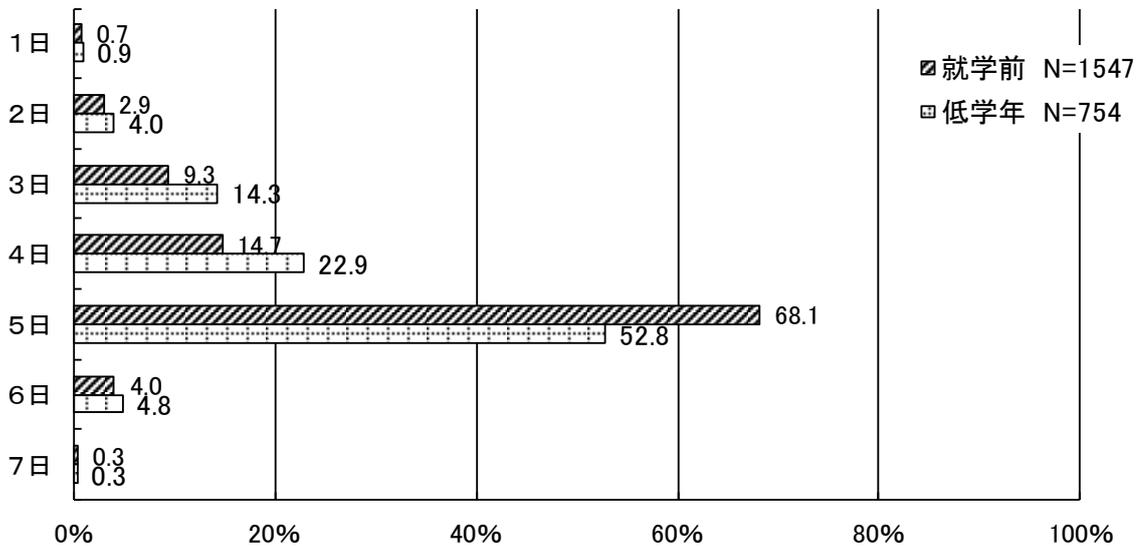
1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間、休憩時間を含む）、家を出る時刻と帰宅時刻

【就学前 問10-1】 【低学年 問10-1】

- 母親の1週当たりの就労日数は、就学前は「5日」が68.1%と最も高く、低学年の同回答率（52.8%）を上回っており、平均就労日数は、就学前が4.71日、低学年が4.57日となっています。
- 父親の1週当たりの就労日数は、就学前の98.6%、低学年の99.1%が「5日」以上となっており、平均就労日数は、就学前が5.40日、低学年が5.50日となっています。

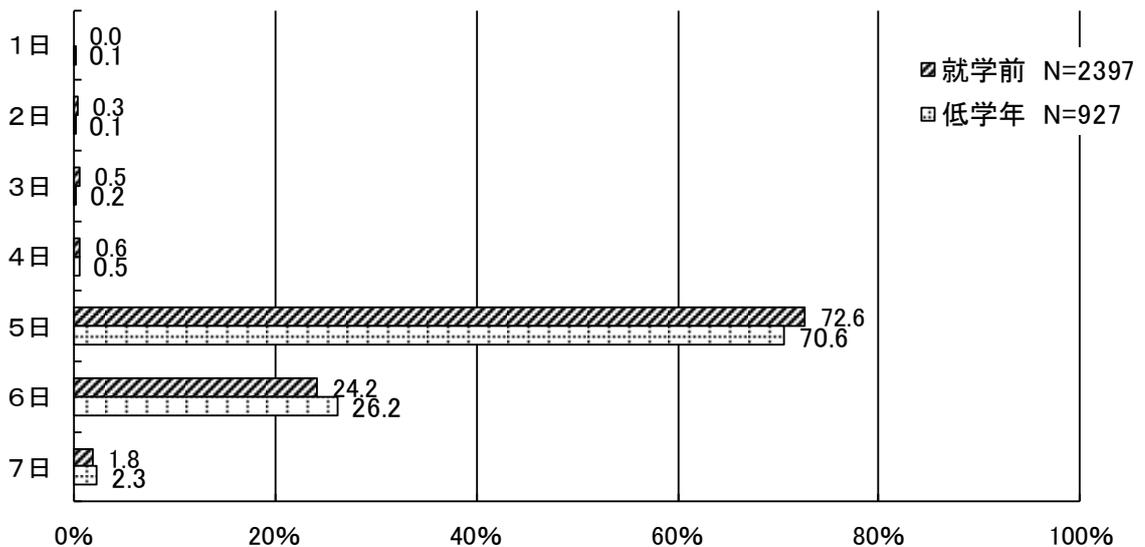
①母親 1週当たりの就労日数

【就学前】 【低学年】



②父親 1週当たりの就労日数

【就学前】 【低学年】



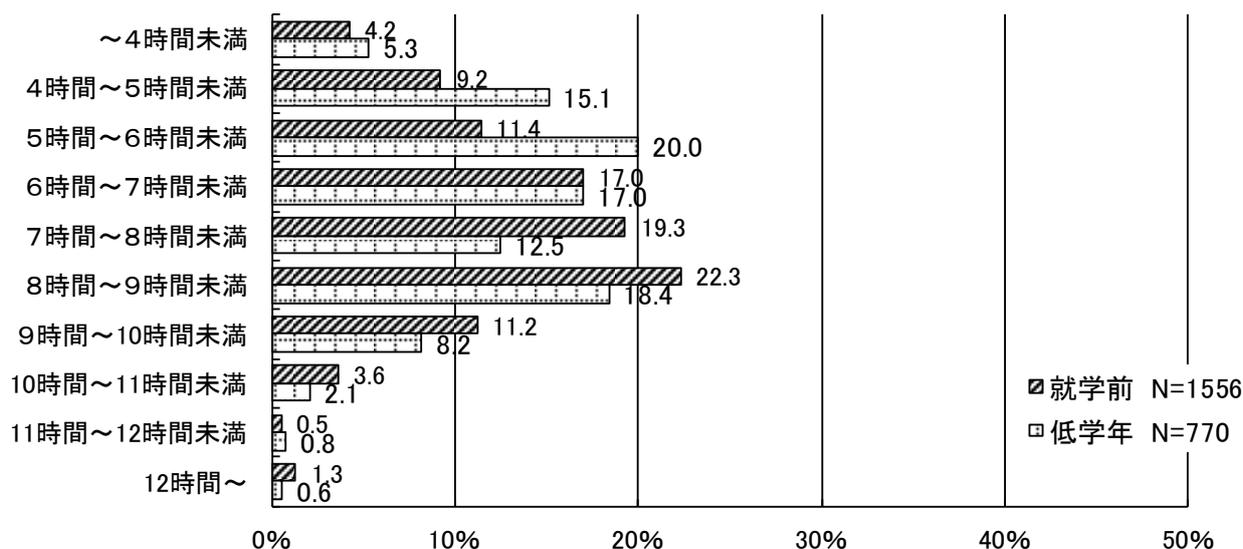
《1週当たりの平均就労日数》

	今回調査		【参考】前回調査	
	就学前	低学年	就学前	低学年
①母親	4.71日	4.57日	4.56日	4.52日
②父親	5.40日	5.50日	5.31日	5.45日

- 母親の1日当たりの就労時間は、就学前は「8時間～9時間未満」が22.3%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」が19.3%と続いており、低学年は「5時間～6時間未満」が19.3%、「8時間～9時間未満」が18.0%とこれらが上位2つとなっています。平均就労時間は、就学前が7.28時間、低学年は6.50時間となっています。
- 父親の1日当たりの就労時間は、就学前、低学年ともに「12時間～」が約30%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」と続いています。平均就労時間は、就学前が10.81時間、低学年は10.58時間となっています。

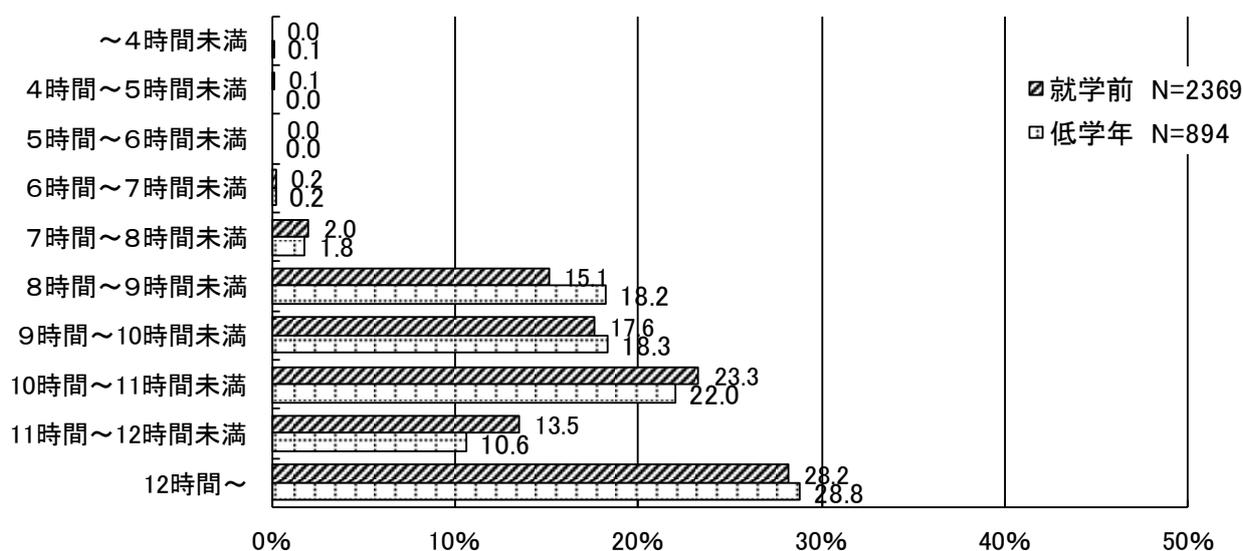
③母親 1日当たりの就労時間

【就学前】 【低学年】



④父親 1日当たりの就労時間

【就学前】 【低学年】



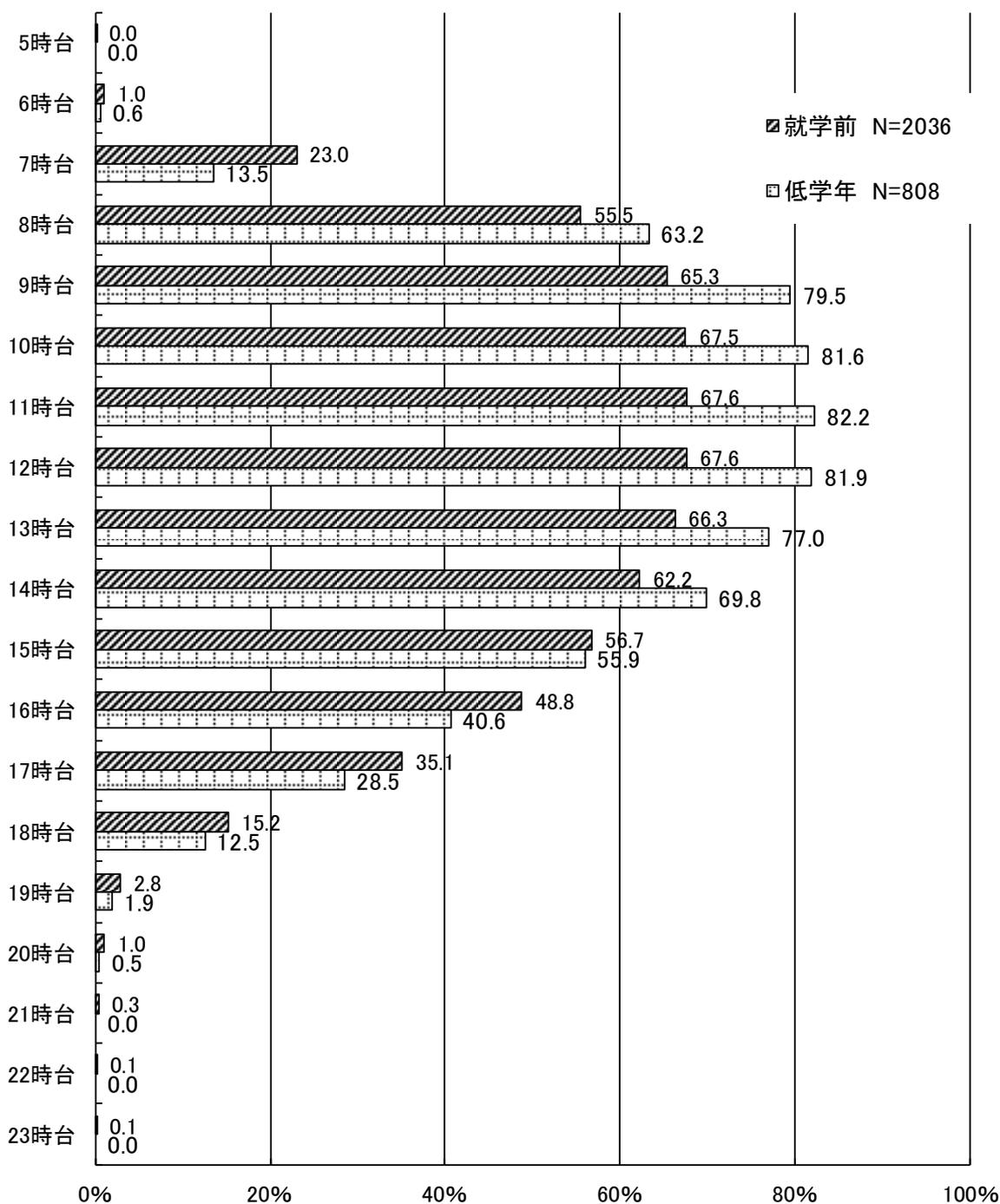
《1日当たりの平均就労時間》

	今回調査		【参考】前回調査	
	就学前	低学年	就学前	低学年
①母親	7.28時間	6.50時間	6.41時間	5.72時間
②父親	10.81時間	10.58時間	10.03時間	10.56時間

- 就労のために両親ともに外出している割合は、就学前では「7時台」が23.0%となっており、「8時台」から「15時台」にかけては半数以上の家庭で両親ともに外出している状況で、「16時台」以降は、両親ともに外出している割合が低学年を上回っています。
- 低学年では、「7時台」が13.5%となっており、「8時台」から「14時台」にかけては、両親ともに外出している割合が就学前を上回っています。

⑤就労のために両親ともに外出している時間帯（家を出る時刻～帰宅時刻）

【就学前】 【低学年】



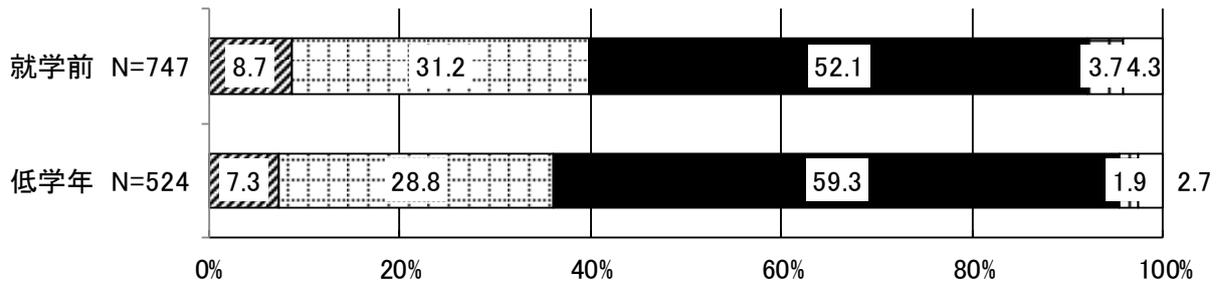
(3)

パート・アルバイト等で就労している方のみ回答
フルタイムへの転換希望
【就学前 問11】 【低学年 問11】

- 就学前の母親は、「今のまま（パート・アルバイト等）の就労を続けることを希望」が52.1%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が31.2%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」が8.7%と続いています。
- 低学年の母親は、「今のまま（パート・アルバイト等）の就労を続けることを希望」が59.3%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が28.8%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」が7.3%と続いています。
- 父親については、就学前児童、低学年双方において有効な回答数が得られませんでした。

母親

【就学前】 【低学年】



- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 今のまま（パート・アルバイト等）の就労を続けることを希望
- 仕事をやめて子育てや家事に専念したい
- 不明・無回答

(4)

就労していない方のみ回答

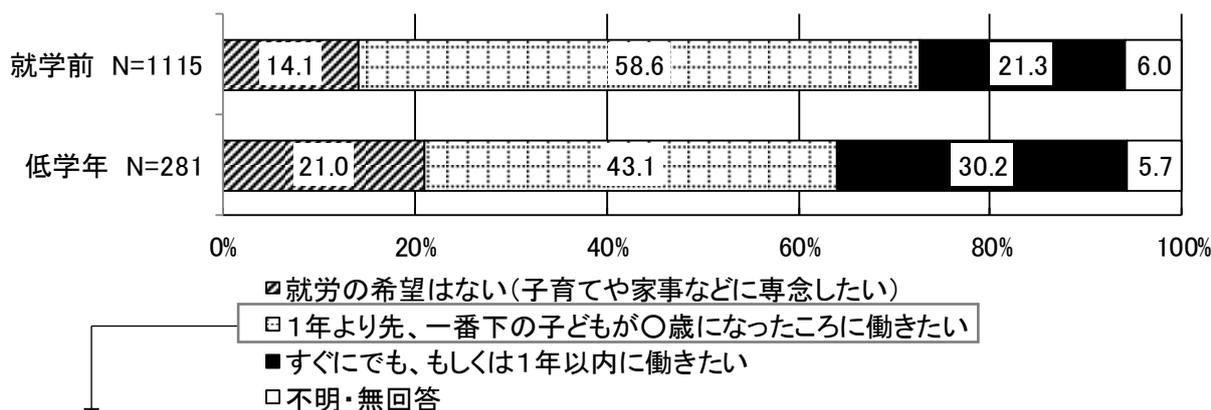
就労したいという希望

【就学前 問12】 【低学年 問12】

- 就学前の母親は、「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったところに働きたい」が58.6%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が21.3%、「就労の希望はない（子育てや家事などに専念したい）」が14.1%と続いています。
- 低学年の母親は、「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったところに働きたい」が43.1%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が30.2%、「就労の希望はない（子育てや家事などに専念したい）」が21.0%と続いています。
- 就学前の母親の就労を希望する時期（お子さんの年齢）は、末子が0～2歳の場合は「3歳」が32.2%と最も高く、次いで「4歳」が26.6%と続いております、末子が3歳以上の場合は「7歳」が38.3%と最も高く、次いで「9歳以上」が17.6%と続いています。
- 低学年の母親の就労を希望する時期（お子さんの年齢）は、「9歳以上」が38.0%と最も高く、次いで「7歳」が19.8%、「3歳」が10.7%、「4歳」が10.7%と続いています。
- 父親については、就学前児童、低学年双方において有効な回答数が得られませんでした。

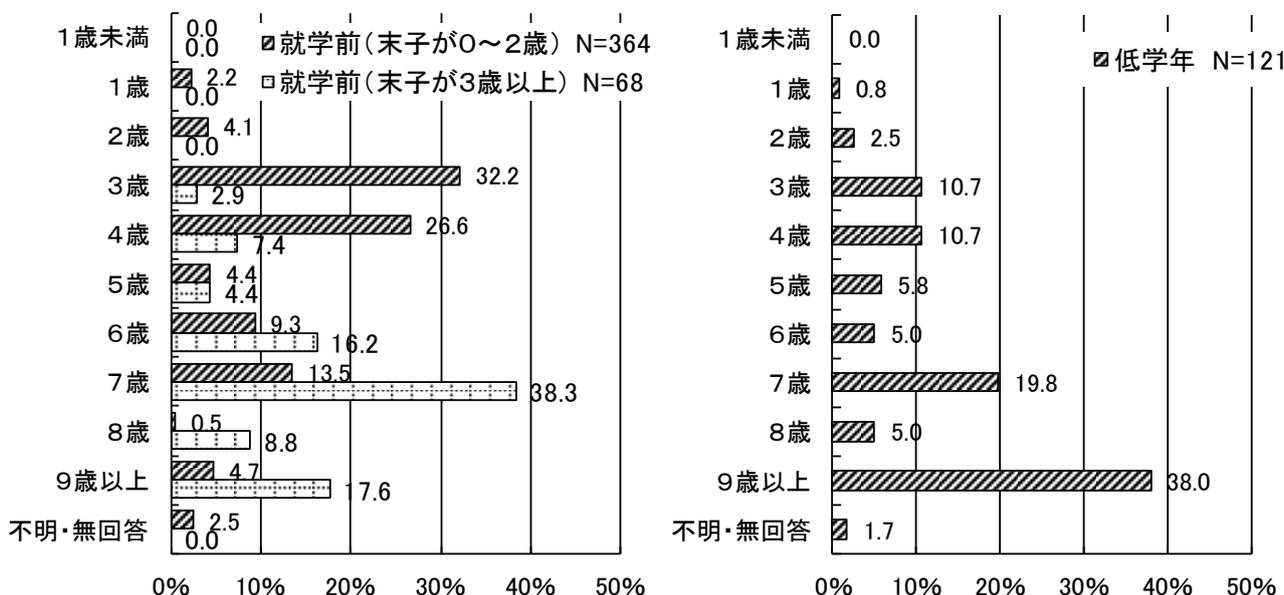
母親

【就学前】 【低学年】



母親 就労を希望する時期（お子さんの年齢）

【就学前】 【低学年】



(5)

就労していない方のうち、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」という方のみ回答

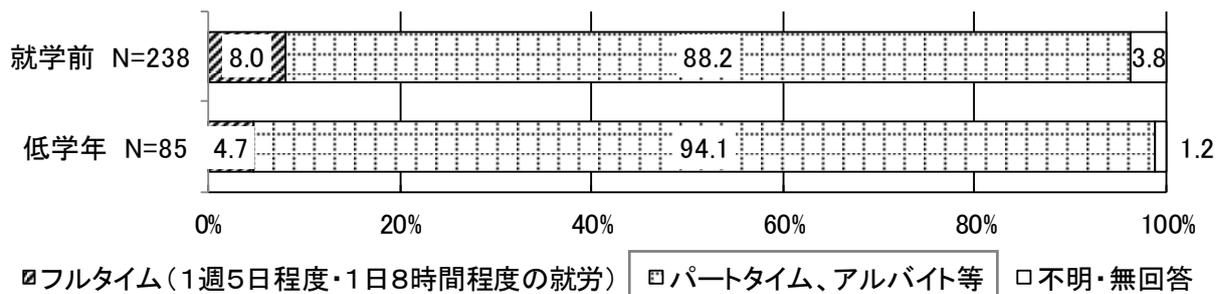
希望する就労形態

【就学前 問12】 【低学年 問12】

- 就学前の母親は、「パートタイム、アルバイト等」が88.2%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が8.0%となっています。
- 低学年の母親は、「パートタイム、アルバイト等」が94.1%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が4.7%となっています。
- 「パートタイム、アルバイト等」を希望する母親の1週当たりの就労希望日数は、就学前、低学年ともに「3日」が約50%と最も高くなっています。
- 「パートタイム、アルバイト等」を希望する母親の1日当たりの就労希望時間は、就学前は「4時間～5時間未満」が40.0%と最も高く、低学年は「5時間～6時間未満」が42.3%と最も高くなっています。
- 父親については、就学前児童、低学年双方において有効な回答数が得られませんでした。

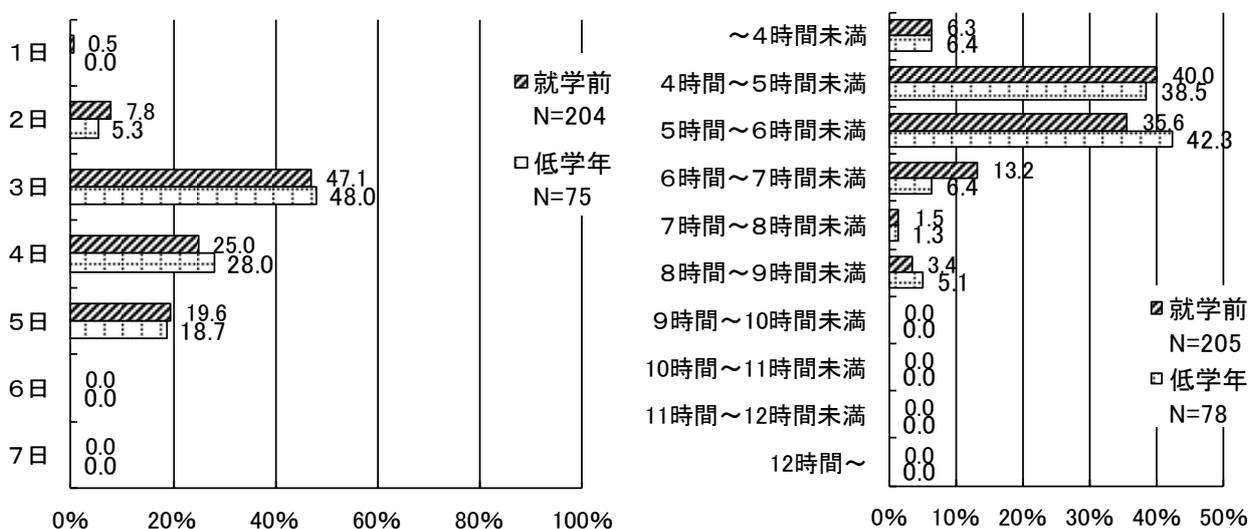
母親

【就学前】 【低学年】



母親 1週当たりの就労希望日数及び1日当たりの就労希望時間

【就学前】 【低学年】



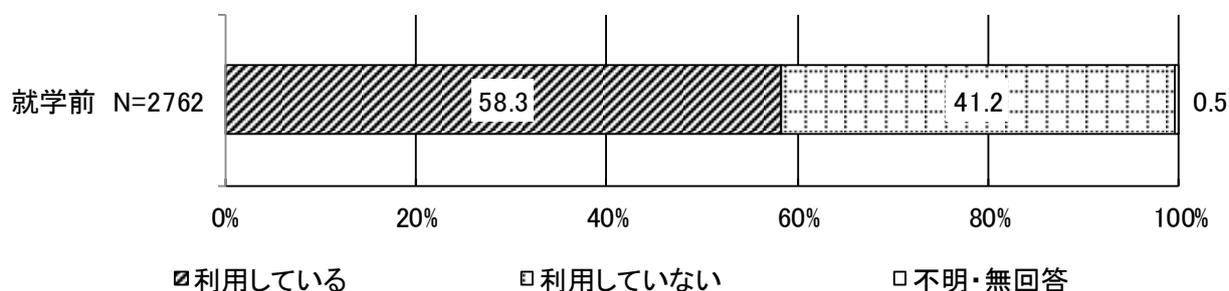
3. 平日の幼稚園、認定こども園、保育園などの利用【就学前のみ】

(1)

幼稚園、認定こども園、保育園などの「定期的」な利用 【就学前 問13】

- 利用率を年齢別で見ると、0～2歳は「利用している」が29.3%、3歳以上は96.5%となっています。
- 家庭類型別【現在】で見ると、お子さんが0～2歳の場合、C（フルタイム×パートタイム月120時間以上等）の家庭は「利用している」が68.0%と比較的高くなっています。お子さんが3歳以上の場合、いずれの家庭類型も「利用している」が90%以上となっており、D（いずれか家事専業）の家庭は「利用していない」が6.7%となっています。

【就学前】



【就学前 家庭類型【現在】別】

・ 0～2歳

		合計	利用している	利用していない	無回答
回答者数		1569	29.3%	70.2%	0.5%
家庭類型【現在】	A(ひとり親家庭)	60	48.3%	51.7%	0.0%
	B(フルタイム×フルタイム)	512	40.6%	59.0%	0.4%
	C(フルタイム×パートタイム月120時間以上等)	200	68.0%	31.5%	0.5%
	C'(フルタイム×パートタイム月60時間未満等)	61	23.0%	77.0%	0.0%
	D(いずれか家事専業)	697	8.0%	91.3%	0.7%
	その他	2	—	—	—

・ 3歳以上

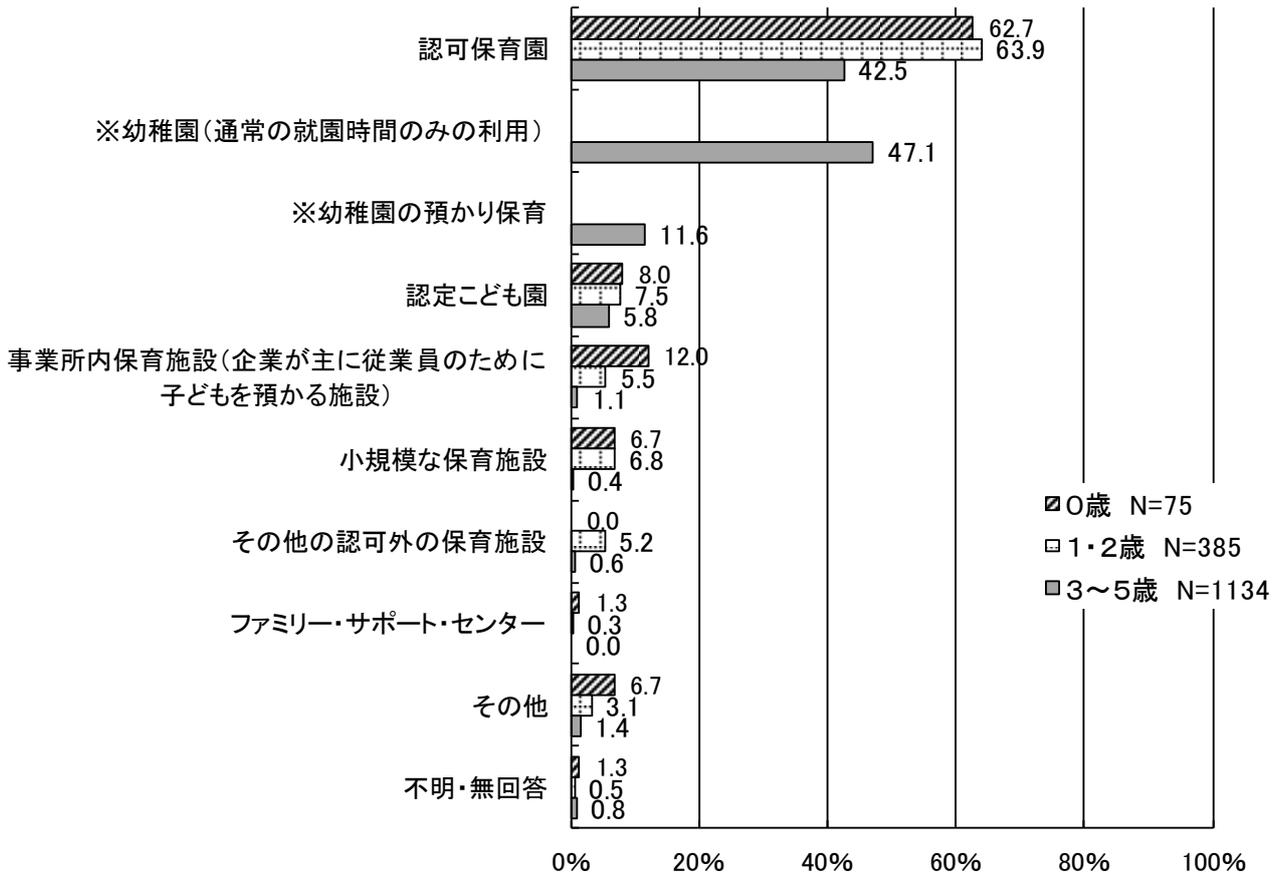
		合計	利用している	利用していない	無回答
回答者数		1175	96.5%	3.0%	0.5%
家庭類型【現在】	A(ひとり親家庭)	43	100.0%	0.0%	0.0%
	B(フルタイム×フルタイム)	305	99.0%	1.0%	0.0%
	C(フルタイム×パートタイム月120時間以上等)	236	98.4%	0.8%	0.8%
	C'(フルタイム×パートタイム月60時間未満等)	163	98.8%	1.2%	0.0%
	D(いずれか家事専業)	373	92.8%	6.7%	0.5%
	その他	2	—	—	—

(2)

幼稚園、認定こども園、保育園などを「利用している」という方のみ回答
お子さんが、年間を通じて平日に「定期的に」利用している施設や事業
[複数回答]
【就学前 問13-1】

- 年齢（3区分）別で見ると、0歳と1・2歳はいずれも「認可保育園」が約60%と最も高く、0歳は次いで「事業所内保育施設（企業が主に従業員のために子どもを預かる施設）」が12.0%と続いています。3～5歳は「幼稚園（通常の就園時間のみの利用）」が49.7%、「認可保育園」が42.5%となっています。

【就学前 年齢（3区分）別】



※ 0歳、1・2歳は非該当。幼稚園の預かり保育は、幼稚園（通常の就園時間のみの利用）の利用者のうち、通常の就園時間の前後の預かりを利用している場合に該当

(3)

幼稚園、認定こども園、保育園などを「利用している」という方のみ回答
平日に定期的に利用している幼稚園、認定こども園、保育園などの利用頻度と今後の希望

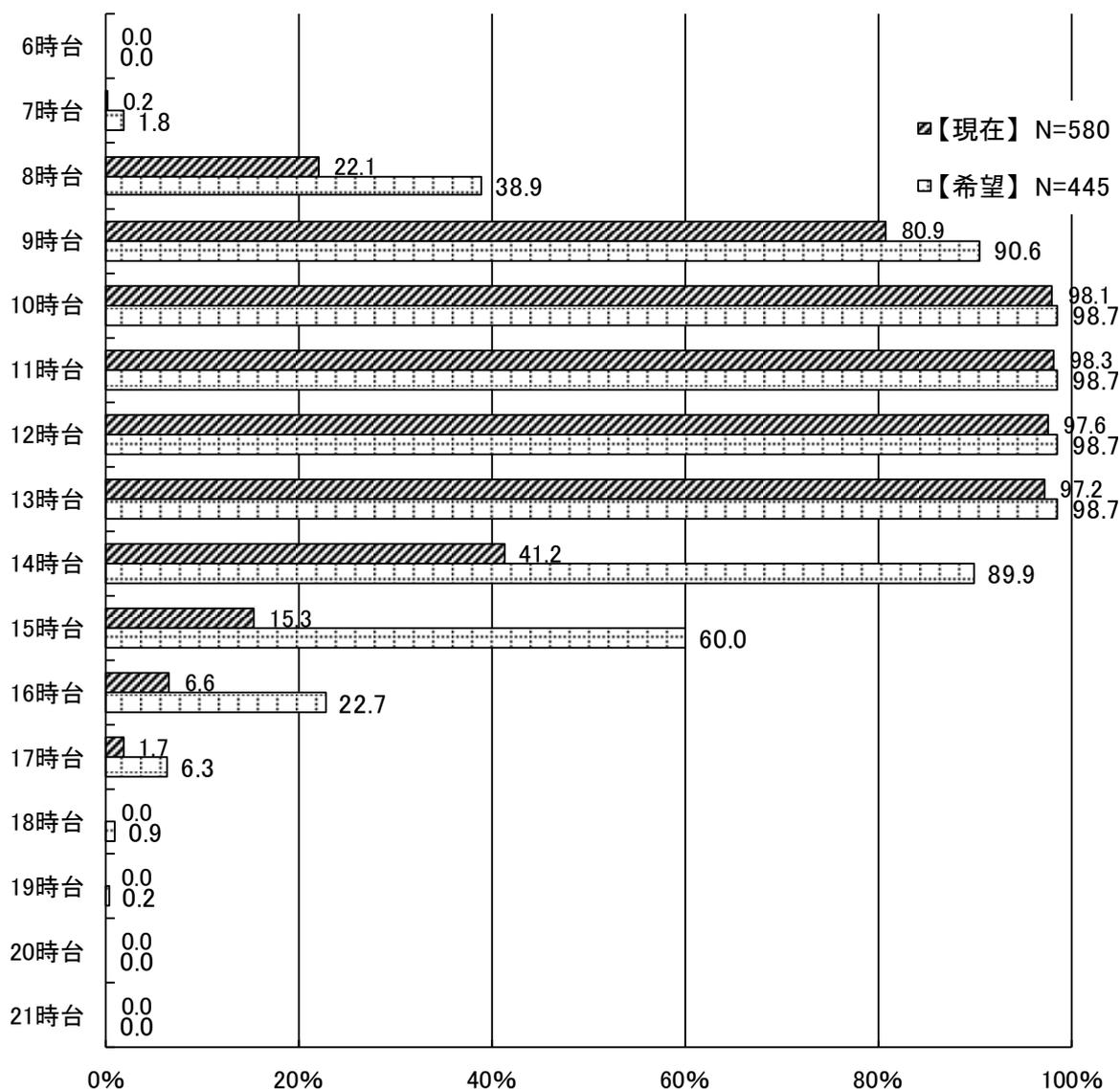
【就学前 問13-1】

- 1週当たり日数は、現在は「5日」が95.6%と最も高く、希望も同回答が97.2%と最も高くなっています。
- 1日当たり時間は、現在は「6時間～7時間未満」が17.7%、「8時間～9時間未満」が15.7%とこれらが上位2つで、次いで「5時間～6時間未満」が15.0%、「10時間～11時間未満」が14.8%と続いています。希望は「8時間～9時間未満」が23.1%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」が19.3%、「9時間～10時間未満」が15.1%、「10時間～11時間未満」が14.8%と続いており、現在と比べて7時間未満が少なく、8時間以上が多くなっています。
- 1日当たり時間帯は、利用している主な施設や事業別で見ると、幼稚園（通常の就園時間のみ利用）を利用している場合、「8時台」と「14時台」から「16時台」にかけて、現在の利用率を大きく上回る希望率となっています。

1日当たり時間帯

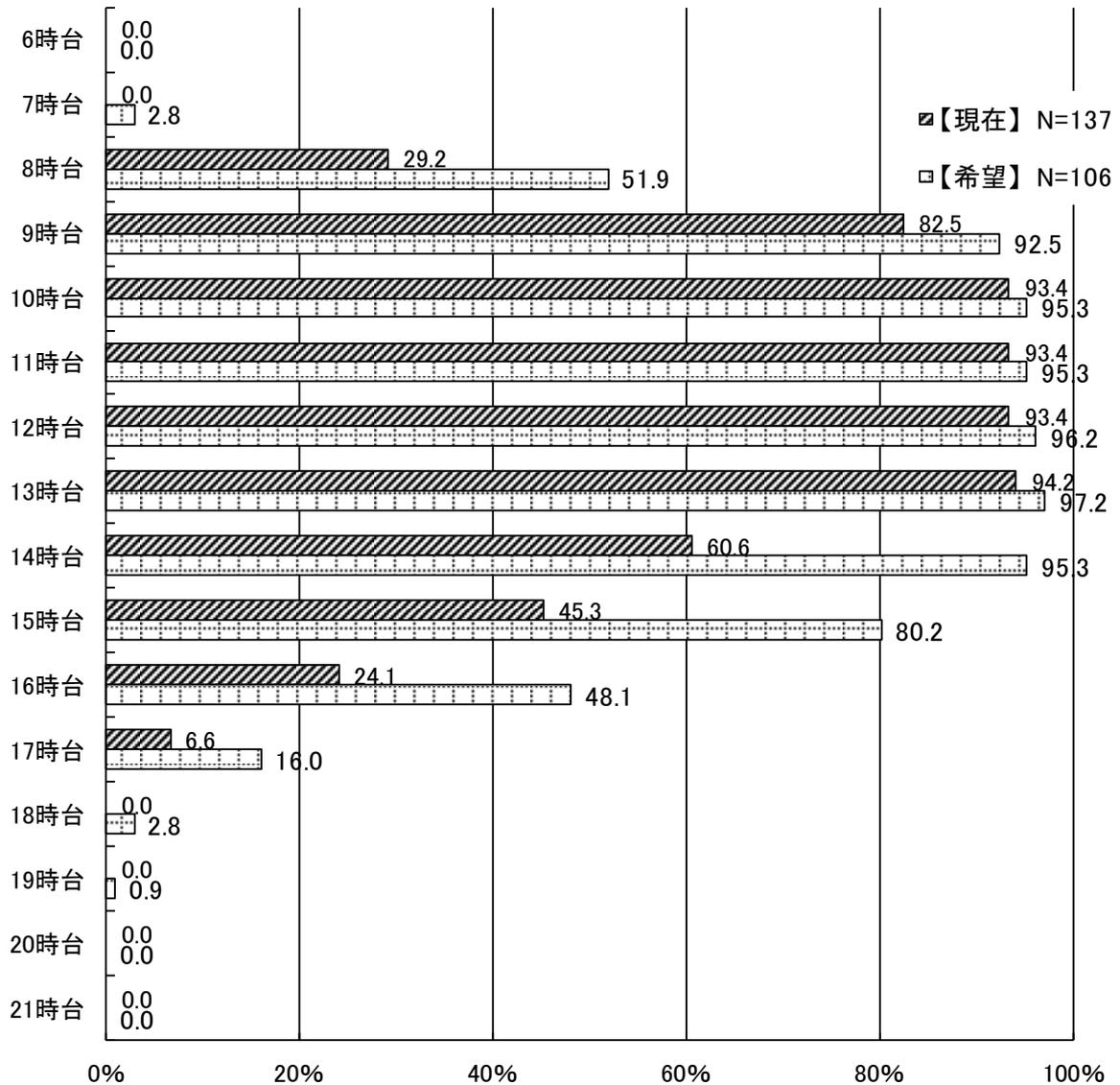
【就学前 利用している主な施設や事業別】

・幼稚園（通常の就園時間のみ利用）



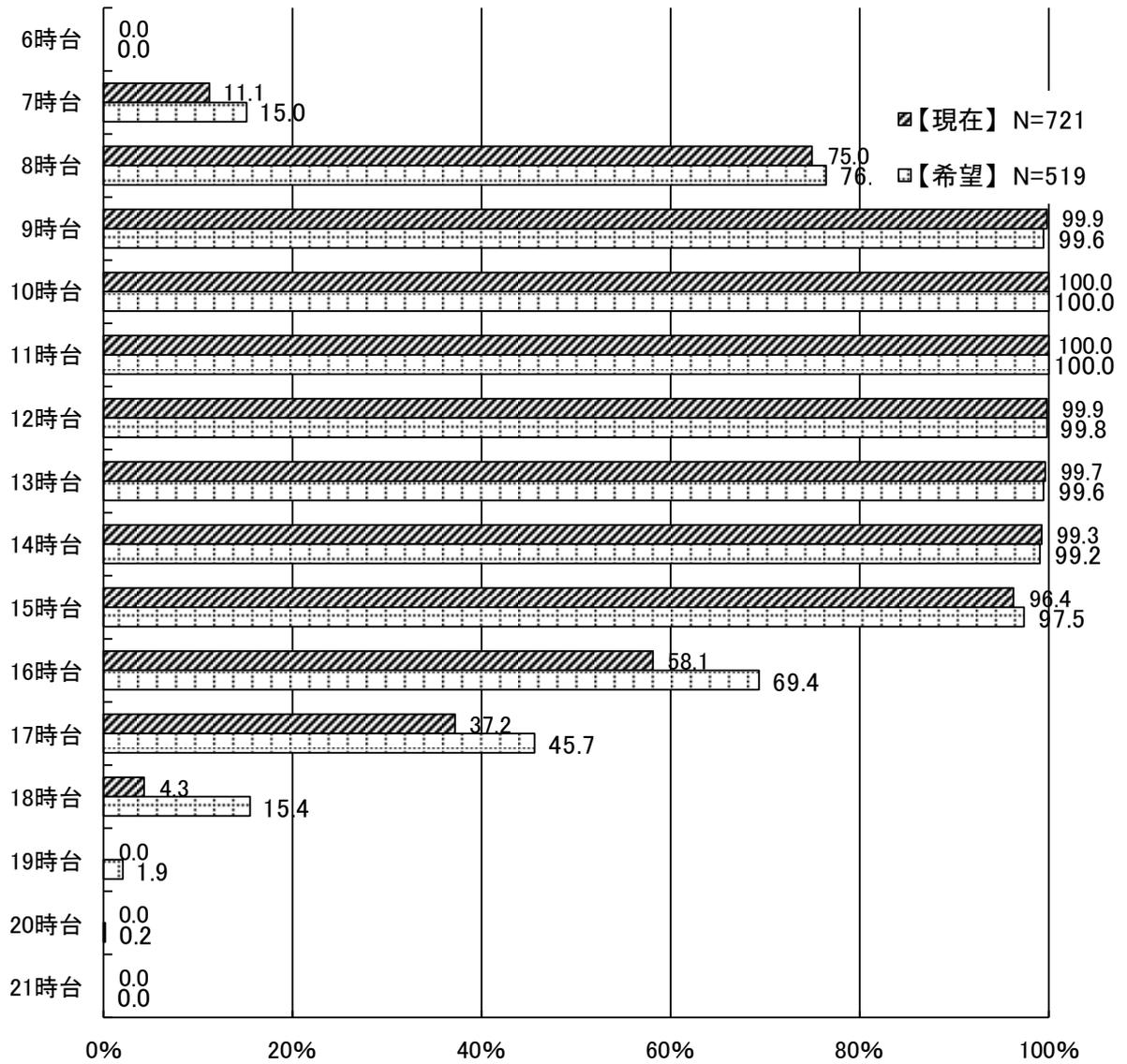
- 幼稚園の預かり保育を利用している場合、「8時台」と「14時台」から「17時台」にかけて、現在の利用率を大きく上回る希望率となっており、「14時台」は95.3%、「16時台」は80.2%の希望率となっています。

・ 幼稚園の預かり保育



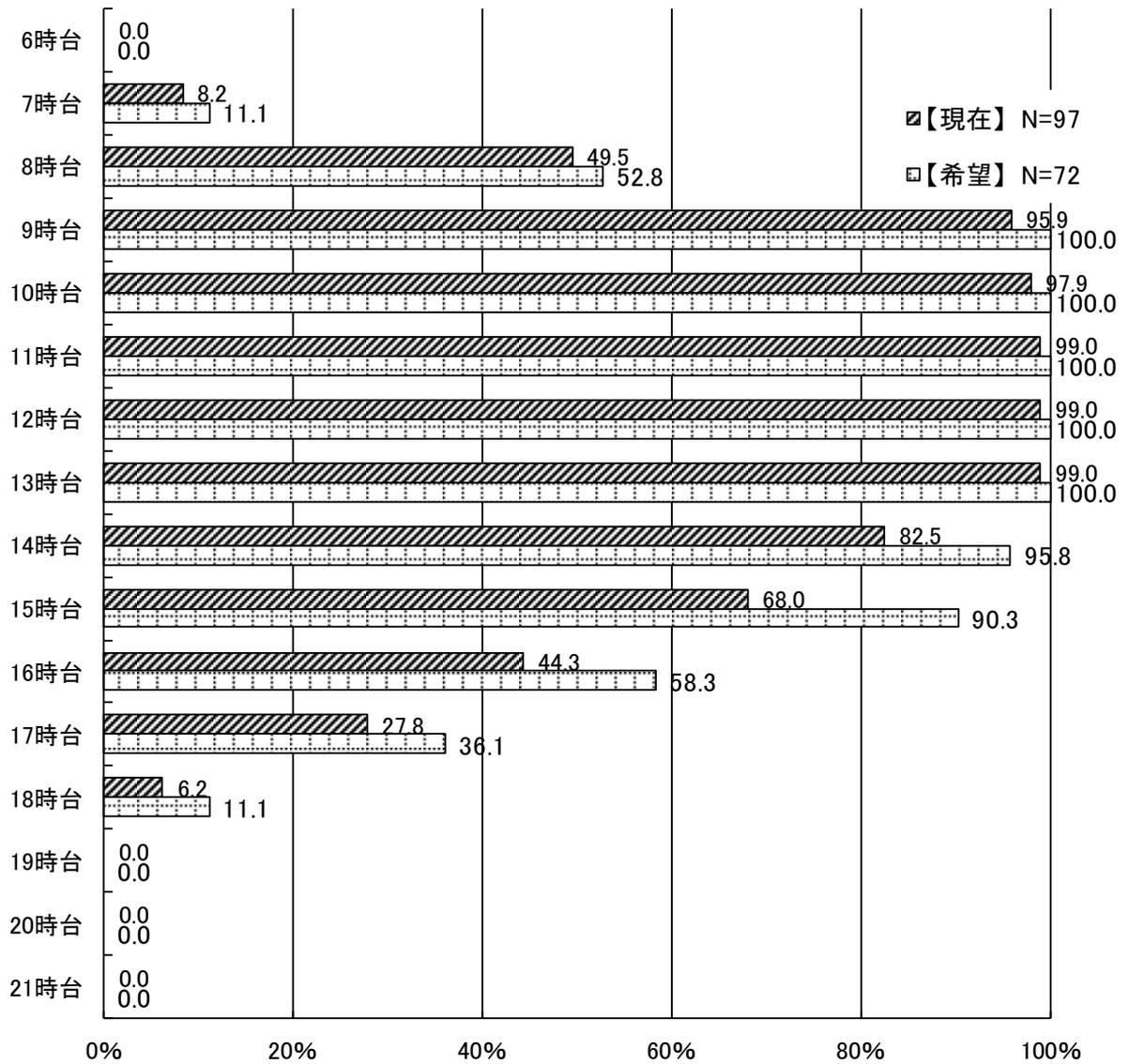
- 認可保育園を利用している場合、「16時台」から「18時台」にかけて、現在の利用率を上回る希望率となっています。

・認可保育園



- 認定こども園を利用している場合、「14時台」から「18時台」にかけて、現在の利用率を上回る希望率となっており、「14時台」と「15時台」はいずれも90%以上の希望率となっています。

・認定こども園

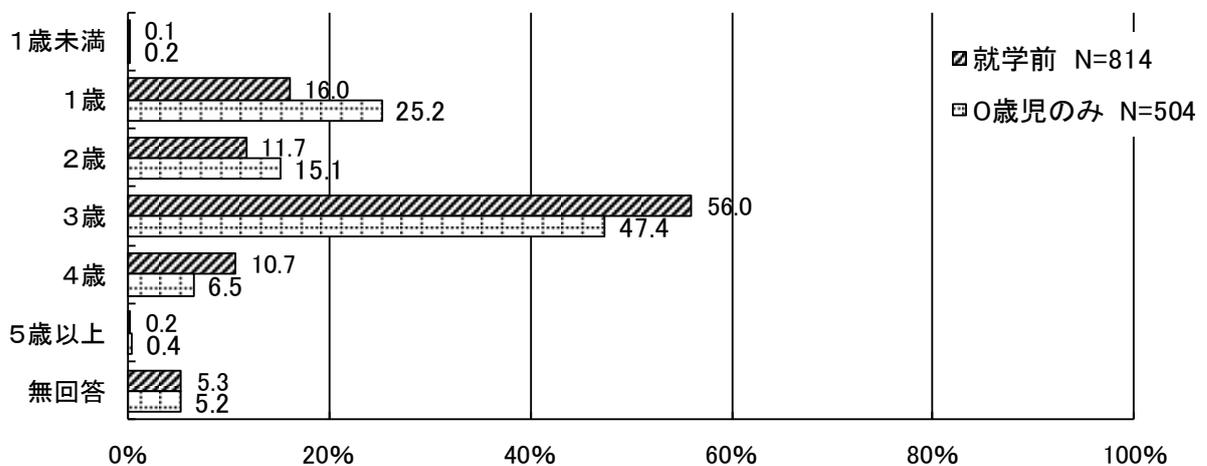
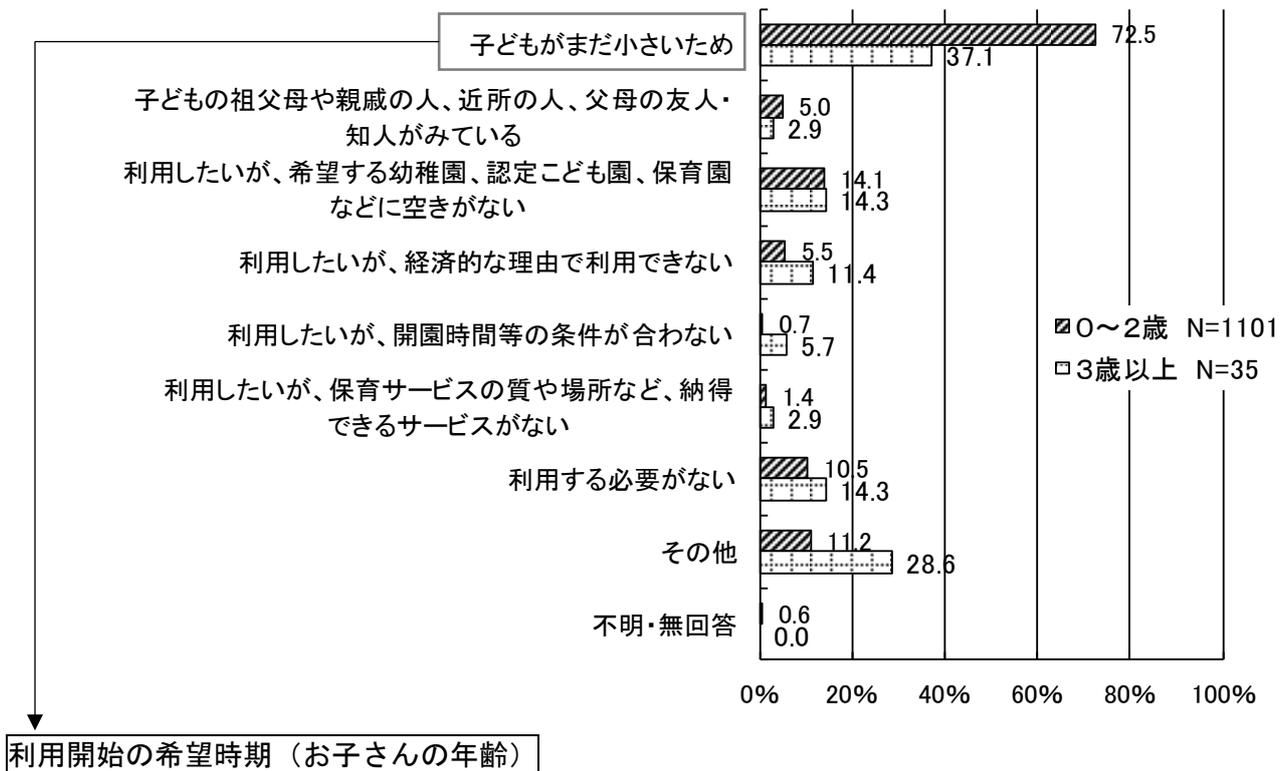


(4)

幼稚園、認定こども園、保育園などを「利用していない」という方のみ回答
利用していない理由【複数回答】
【就学前 問13-2】

- 0～2歳、3歳以上ともに「子どもがまだ小さいため」が最も高く、「利用したいが、希望する幼稚園、認定こども園、保育園などに空きがない」との回答は0～2歳、3歳以上ともに約14%となっています。
- 「子どもがまだ小さいため」と回答した方の利用開始の希望時期を見ると、3歳が56.0%と最も高く、0歳児に限定すると、1歳からの利用希望が25.2%、2歳からが15.1%、3歳からが47.4%などとなっています。

【就学前】



(5)

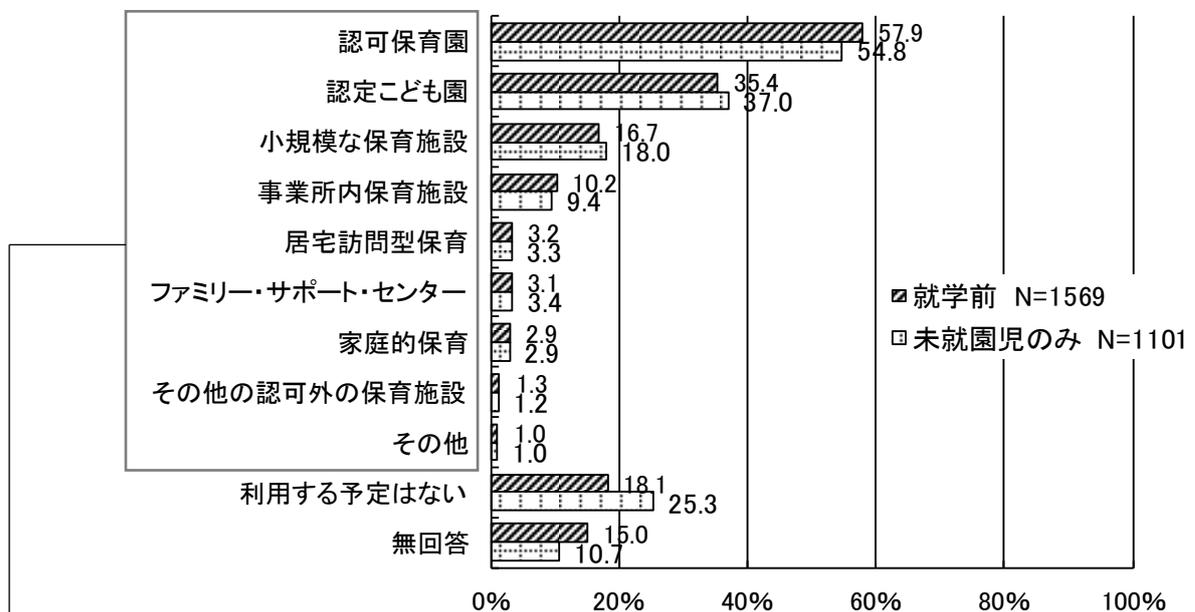
お子さんが【0～2歳の方】のみ回答

現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の幼稚園、認定こども園、保育園などの利用について、【0～2歳のとき】に「定期的に」利用したいと考える施設や事業【複数回答】

【就学前 問14】

- 0～2歳のときの利用希望は、「認可保育園」が57.9%と最も高く、次いで「認定こども園」が35.4%、「利用する予定はない」が18.1%、「小規模な保育施設」が16.7%と続いており、未就園児に限定すると「利用する予定はない」が25.3%となっています。
- 利用希望の年齢は、「1歳から利用したい(したかった)」が42.0%と最も高く、次いで「2歳から利用したい(したかった)」が31.0%、「0歳から利用したい(したかった)」が21.7%と続いており、未就園児に限定すると「2歳から利用したい」が40.3%、「1歳から利用したい」が38.5%、「0歳から利用したい」が14.6%となっています。

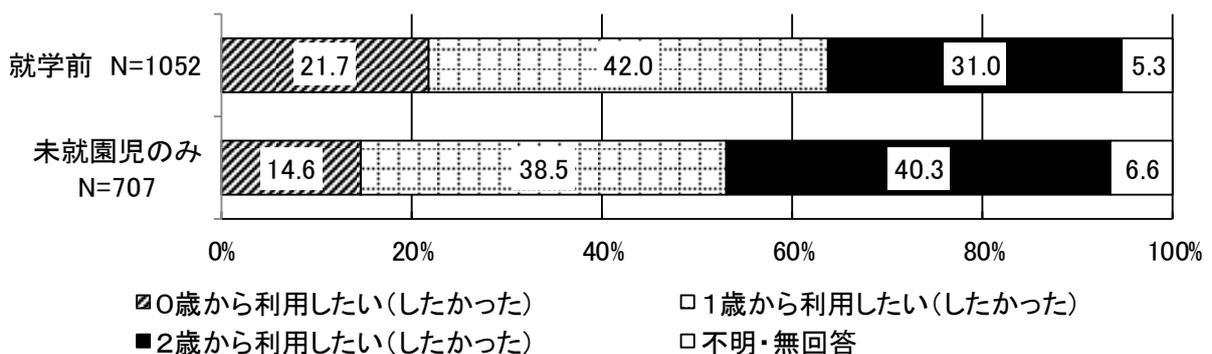
【就学前(0～2歳)】



いずれのかの施設や事業の利用希望者は、就学前全体では1569人中1052人、未就園児のみでは1101人中707人

事業の利用希望開始年齢(既に利用中の方は利用したかった年齢)

【就学前(0～2歳)】



【すべての方】が回答

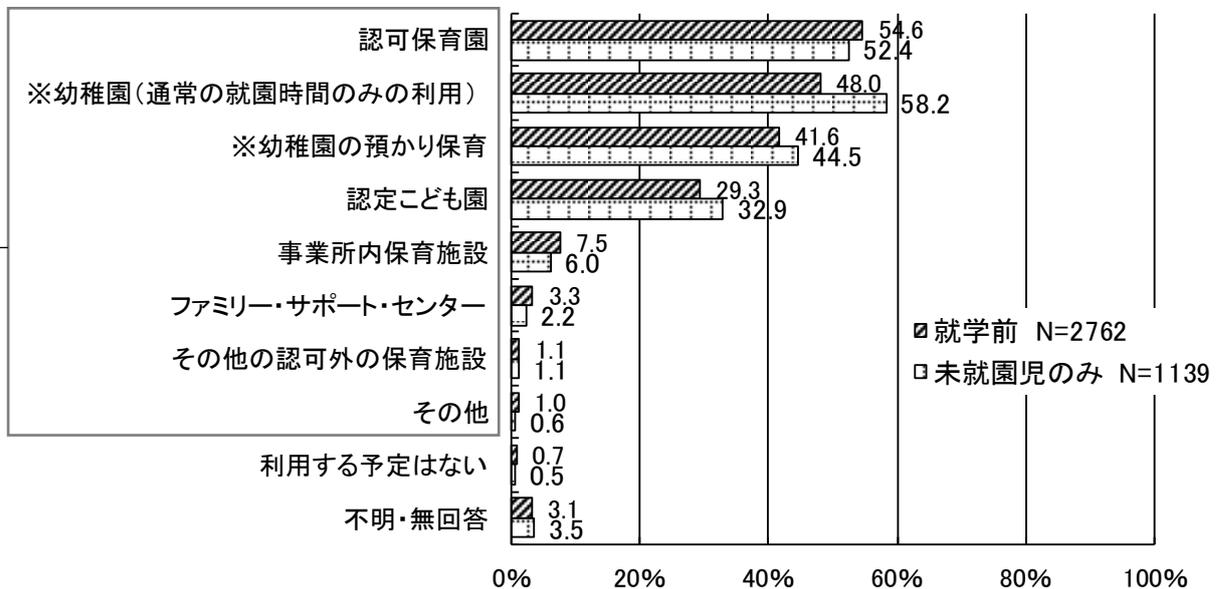
(6)

現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の幼稚園、認定こども園、保育園などの利用について、【3歳以上のとき】に「定期的に」利用したいと考える施設や事業 [複数回答]

【就学前 問14】

- 3歳以上のときの利用希望は、「幼稚園」が61.0%と最も高く、次いで「認可保育園」が54.6%、「幼稚園の預かり保育」が41.6%、「認定こども園」が29.3%と続いており、未就園児に限定すると「幼稚園」が69.5%と最も高く、次いで「認可保育園」が52.4%、「幼稚園の預かり保育」が44.5%と続いています。
- 利用希望の年齢は、「3歳から利用したい(したかった)」が88.6%と最も高く、次いで「4歳から利用したい(したかった)」が5.7%と続いており、未就園児に限定すると「3歳から利用したい」が86.7%と最も高く、次いで「4歳から利用したい」が8.6%と続いています。

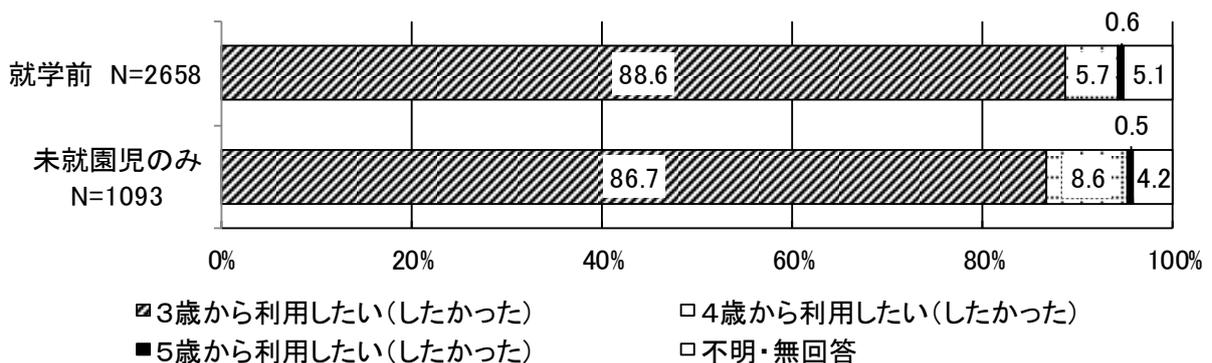
【就学前(0~5歳)】



※幼稚園の預かり保育は、幼稚園(通常の就園時間のみ利用)の利用者のうち、通常の就園時間の前後の預かりを利用を希望している場合に該当

事業の利用希望開始年齢(既に利用中の方は利用したかった年齢)

【就学前(0~5歳)】



4. 土曜・休日や長期休暇中の幼稚園などの「定期的」な利用【就学前のみ】

(1)

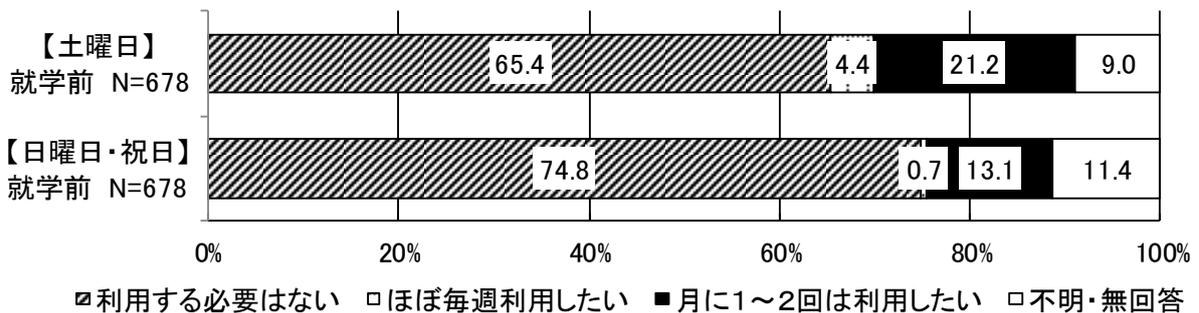
「幼稚園、認定こども園」を利用している方のみ回答

お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園、認定こども園などの定期的な利用希望（一時的な利用は除く）（それぞれ〇は1つずつ。）

【就学前 問15】

- 土曜日は、「利用する必要はない」が65.4%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が21.2%、「ほぼ毎週利用したい」が4.4%と続いています。
- 日曜・祝日は、「利用する必要はない」が74.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が13.1%、「ほぼ毎週利用したい」が0.7%と続いています。

【就学前】



(2)

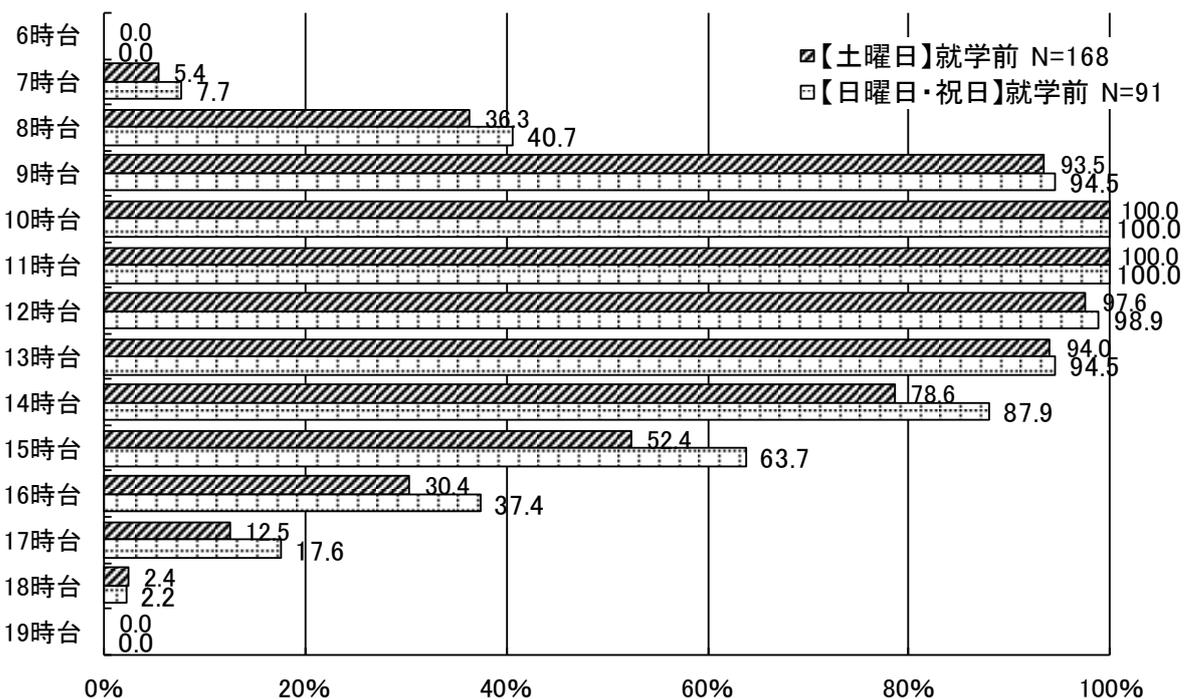
土曜日と日曜日・祝日の幼稚園、認定こども園などの定期的な利用希望について、「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」という方のみ回答

利用したい時間帯

【就学前 問15】

- 土曜日、日曜日・祝日のいずれも「9時台」から「13時台」にかけて90%以上の利用希望があり、「14時台」以降は日曜日・祝日の希望率が比較的高くなっています。

【就学前】

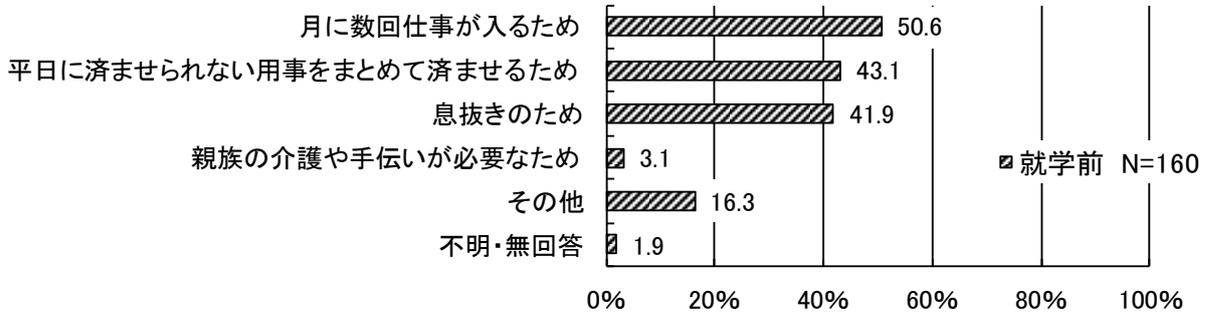


(3)

土曜日と日曜日・祝日の幼稚園、認定こども園などの定期的な利用希望について、「月に1～2回は利用したい」という方のみ回答
毎週ではなく、たまに利用したい理由【複数回答】
【就学前 問15-1】

- 「月に数回仕事が入るため」が50.6%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が43.1%、「息抜きのため」が41.9%と続いています。

【就学前】

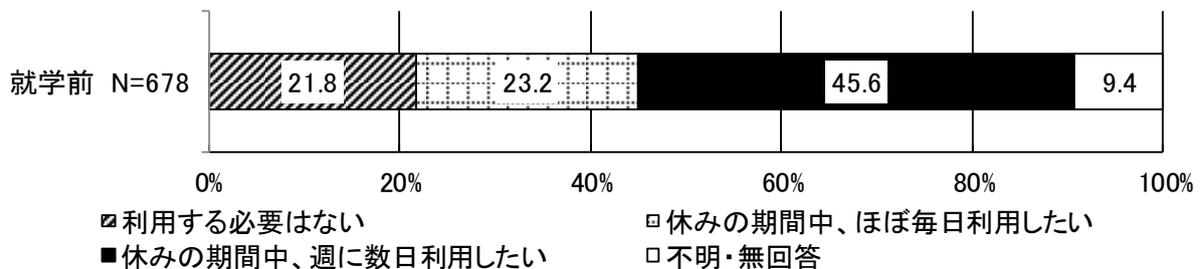


(4)

「幼稚園、認定こども園」を利用している方のみ回答
お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園、認定こども園などの利用希望
【就学前 問16】

- 「休みの期間中、週に数日利用したい」が45.6%と最も高く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が23.2%、「利用する必要はない」が21.8%と続いています。

【就学前】



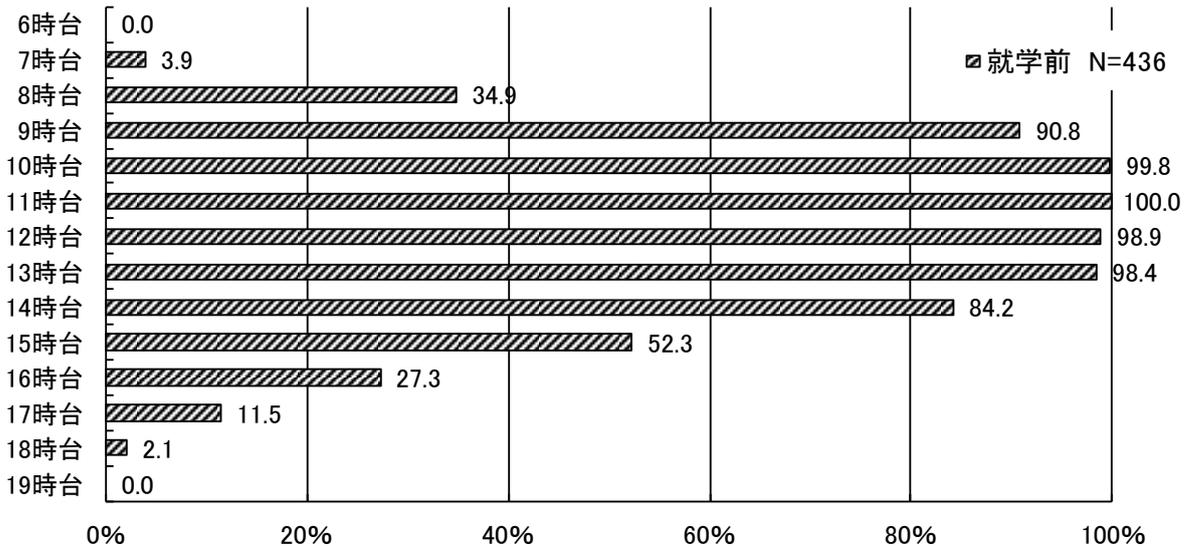
(5)

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園、認定こども園などの利用希望について、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」「休みの期間中、週に数日利用したい」という方のみ回答

利用したい時間帯
【就学前 問16】

- 「9時台」から「13時台」にかけて90%以上の利用希望があり、「14時台」で約90% (84.2%)、「15時台」で約50% (52.3%) となっています。

【就学前】



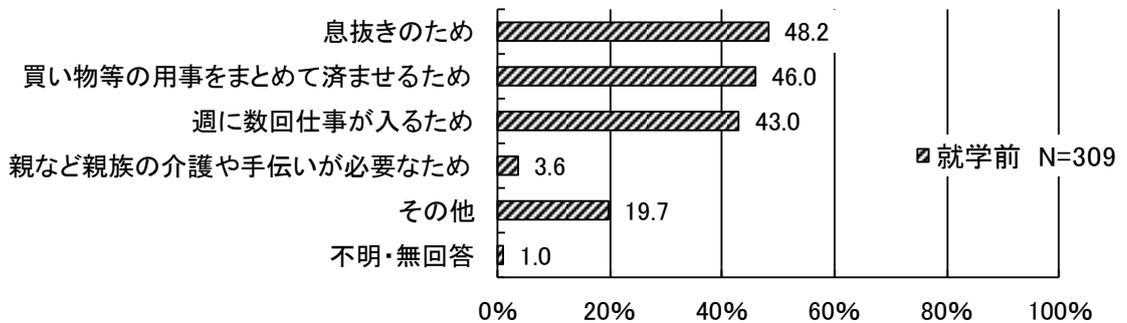
(6)

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園、認定こども園などの利用希望について、「休みの期間中、週に数日利用したい」という方のみ回答

毎日ではなく、たまに利用したい理由【複数回答】
【就学前 問16-1】

- 「息抜きのため」が48.2%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が46.0%とこれらが上位2つで、次いで「週に数回仕事が入るため」が43.0%と続いています。

【就学前】



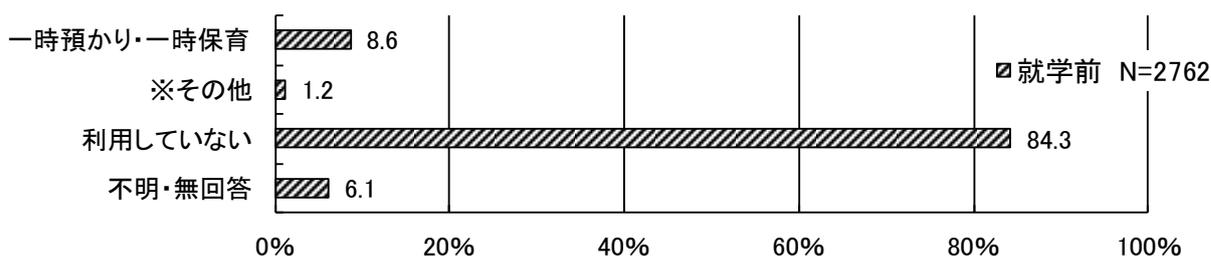
5. 不定期の保育や一時的な預かり等の利用【就学前のみ】

(1)

お子さんについて、私用、親の通院、就労等の目的で不定期に利用している事業（日中の定期的な保育や病気のためによるものは除く）〔複数回答〕
【就学前 問17】

- 「利用していない」が84.3%と最も高く、次いで「一時預かり・一時保育」が8.6%と続いています。
- 年齢（3区分）別で見ると、1・2歳は「一時預かり・一時保育」が11.6%となっています。

【就学前】



※「その他」との回答の具体的な内容は、児童発達支援、職場の託児所、認可外保育施設等

《年間平均利用日数》

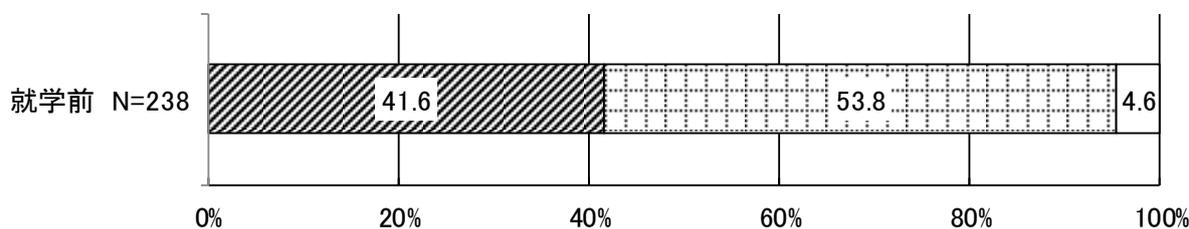
一時預かり・一時保育	18.31日
その他	19.82日

(2)

不定期に「一時預かり・一時保育」を利用している方のみ回答
希望した日に利用できなかったことの有無
【就学前 問17-1】

- 「ある」が41.6%、「ない」が53.8%となっています。

【就学前】



☑ 利用できなかったことがある

□ 利用できなかったことはない

□ 不明・無回答

利用できなかった日数(年間平均)	6.49日
------------------	-------

6. 地域の子育て支援事業の利用【就学前のみ】

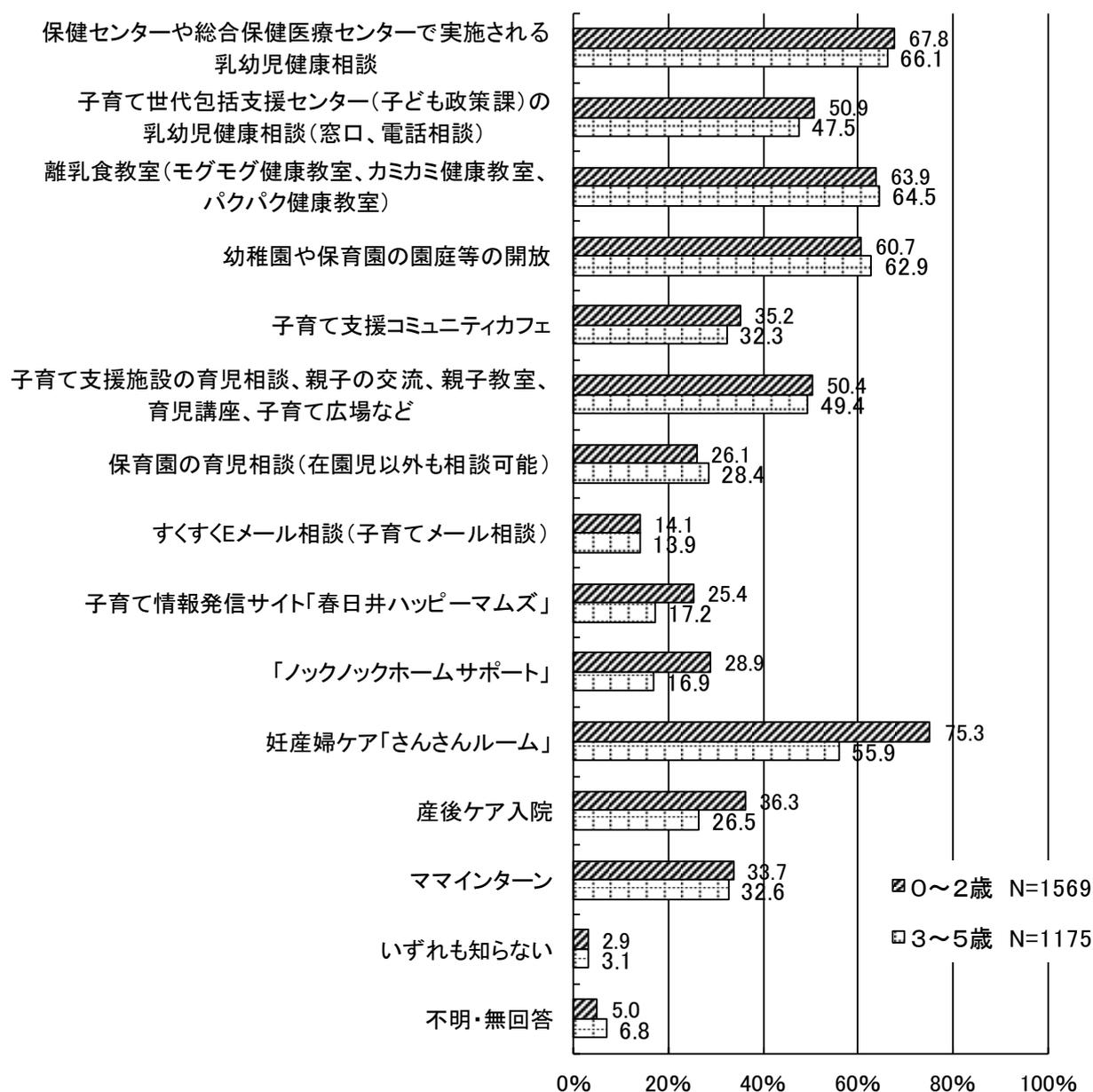
(1)

市の事業で知っているもの、利用したことがあるもの、今後（今後も）利用したい、または人にお勧めしたいと思うもの【複数回答】
【就学前 問18】

- 知っているものは、0～2歳では「保健センターや総合保健医療センターで実施される乳幼児健康相談」が67.8%、3～5歳では「妊産婦ケア「さんさんルーム」」が75.3%とそれぞれ最も高くなっています。
- 0～2歳では、「妊産婦ケア「さんさんルーム」」や「産後ケア入院」、子育て情報発信サイト「春日井ハッピーママズ」、「ノックノックホームサポート」は、3～5歳と比べて高い認知度となっています。

①知っているもの

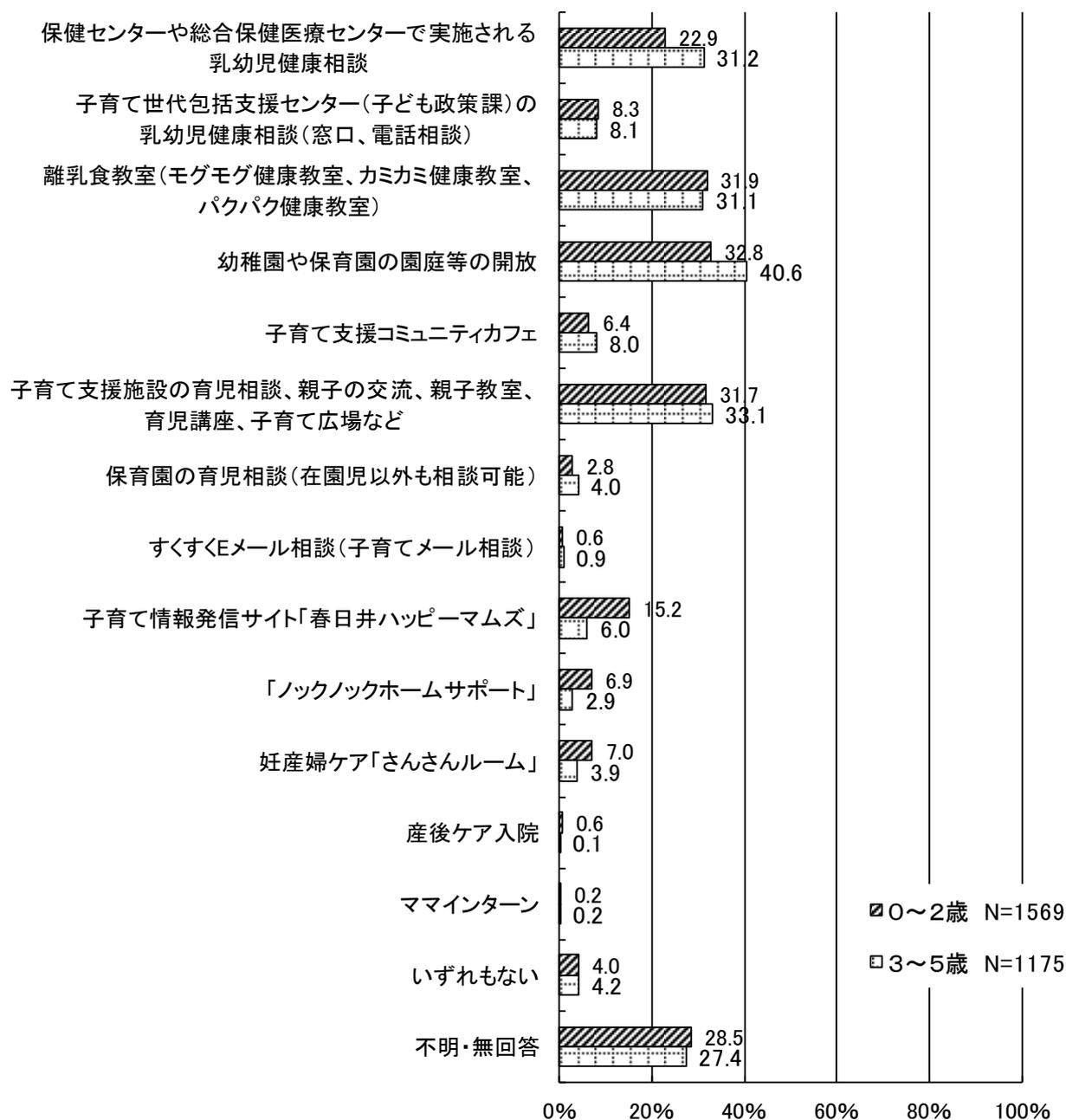
【就学前】



- 利用したことがあるものは、0～2歳、3～5歳のいずれも「幼稚園や保育園の園庭等の開放」、「子育て支援施設の育児相談、親子の交流、親子教室、育児講座、子育て広場など」、「離乳食教室（モグモグ健康教室、カミカミ健康教室、パクパク健康教室）」、「保健センターや総合保健医療センターで実施される乳幼児健康相談」が上位にあがっています。
- 3～5歳は、0～2歳と比べて「保健センターや総合保健医療センターで実施される乳幼児健康相談」が高くなっています。

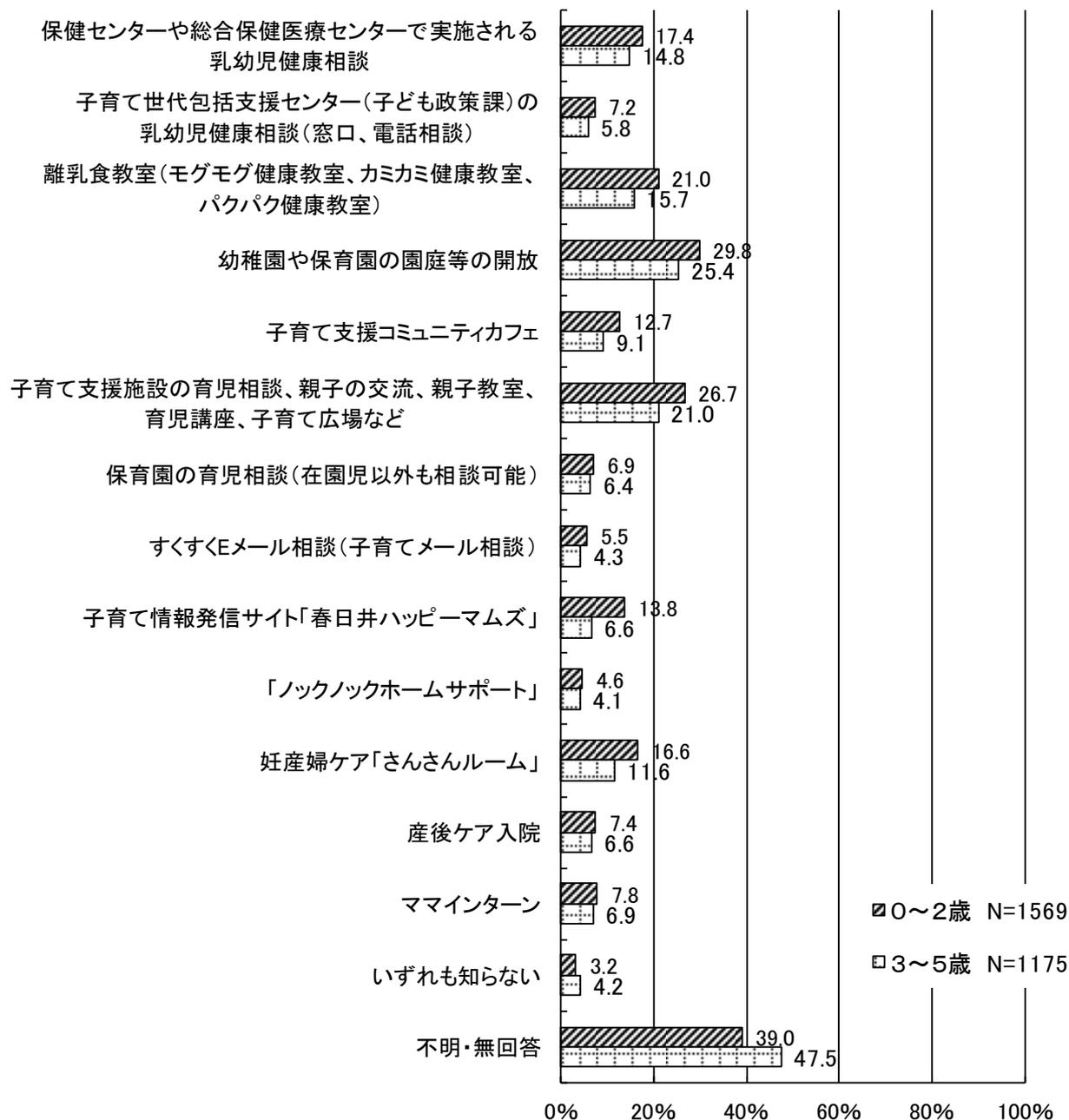
②利用したことがあるもの

【就学前】



- 今後（今後も）利用したい、または人にお勧めしたいと思うものは、0～2歳、3～5歳のいずれも「幼稚園や保育園の園庭等の開放」と「子育て支援施設の育児相談、親子の交流、親子教室、育児講座、子育て広場など」が上位2つとなっています。

③今後（今後も）利用したい、または人にお勧めしたいと思うもの



(2)

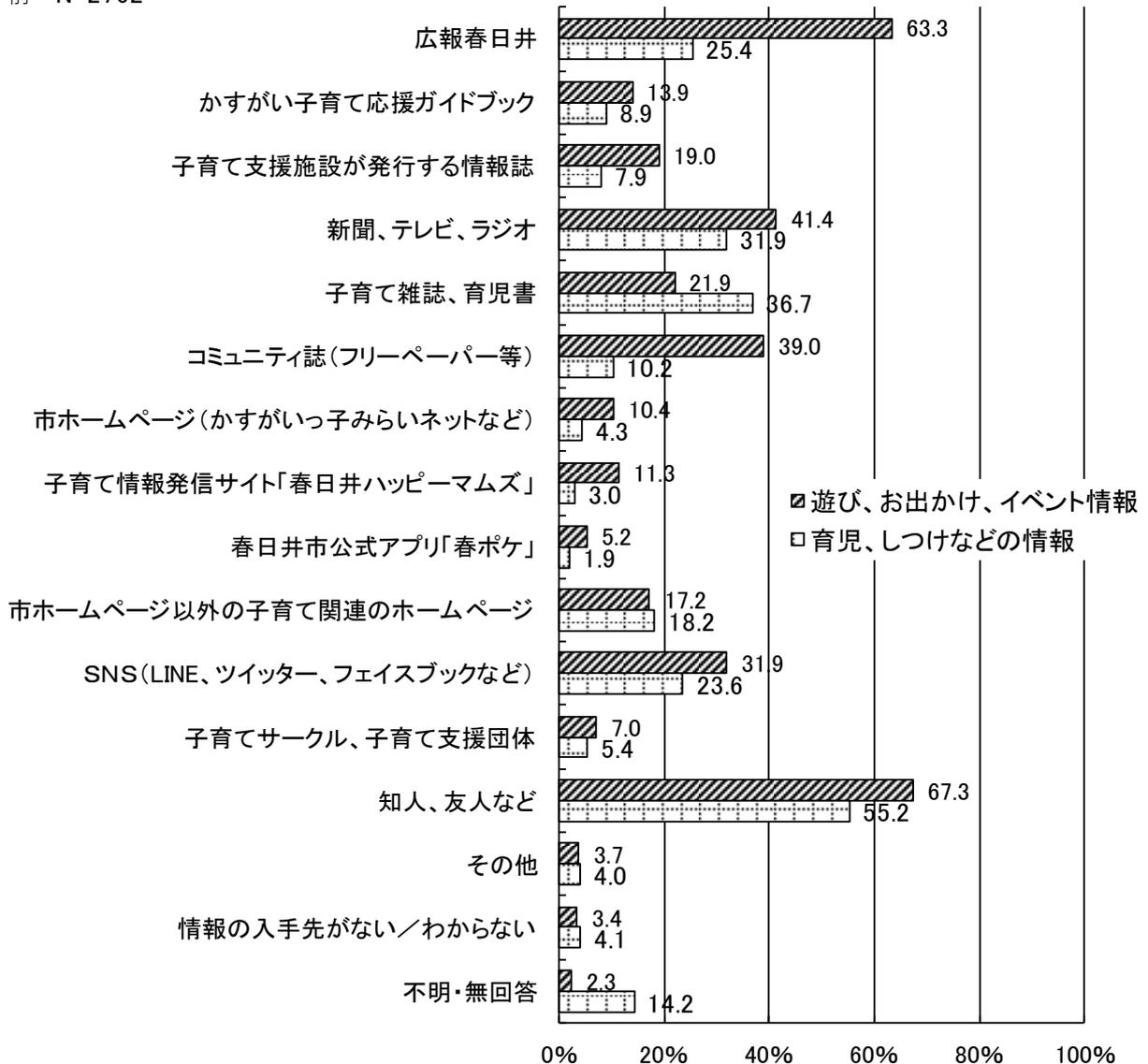
子育てに関する情報の入手先としてよく利用するもの [複数回答]

【就学前 問19】

- 遊び、お出かけ、イベント情報は、「知人、友人など」が67.3%と最も高く、次いで「広報春日井」が63.3%、「新聞、テレビ、ラジオ」が41.4%、「コミュニティ誌（フリーペーパー等）」が39.0%と続いています。
- 育児、しつけなどの情報は、「知人、友人など」が55.2%と最も高く、次いで「子育て雑誌、育児書」が36.7%、「新聞、テレビ、ラジオ」が31.9%、「広報春日井」が25.4%と続いています。

【就学前】

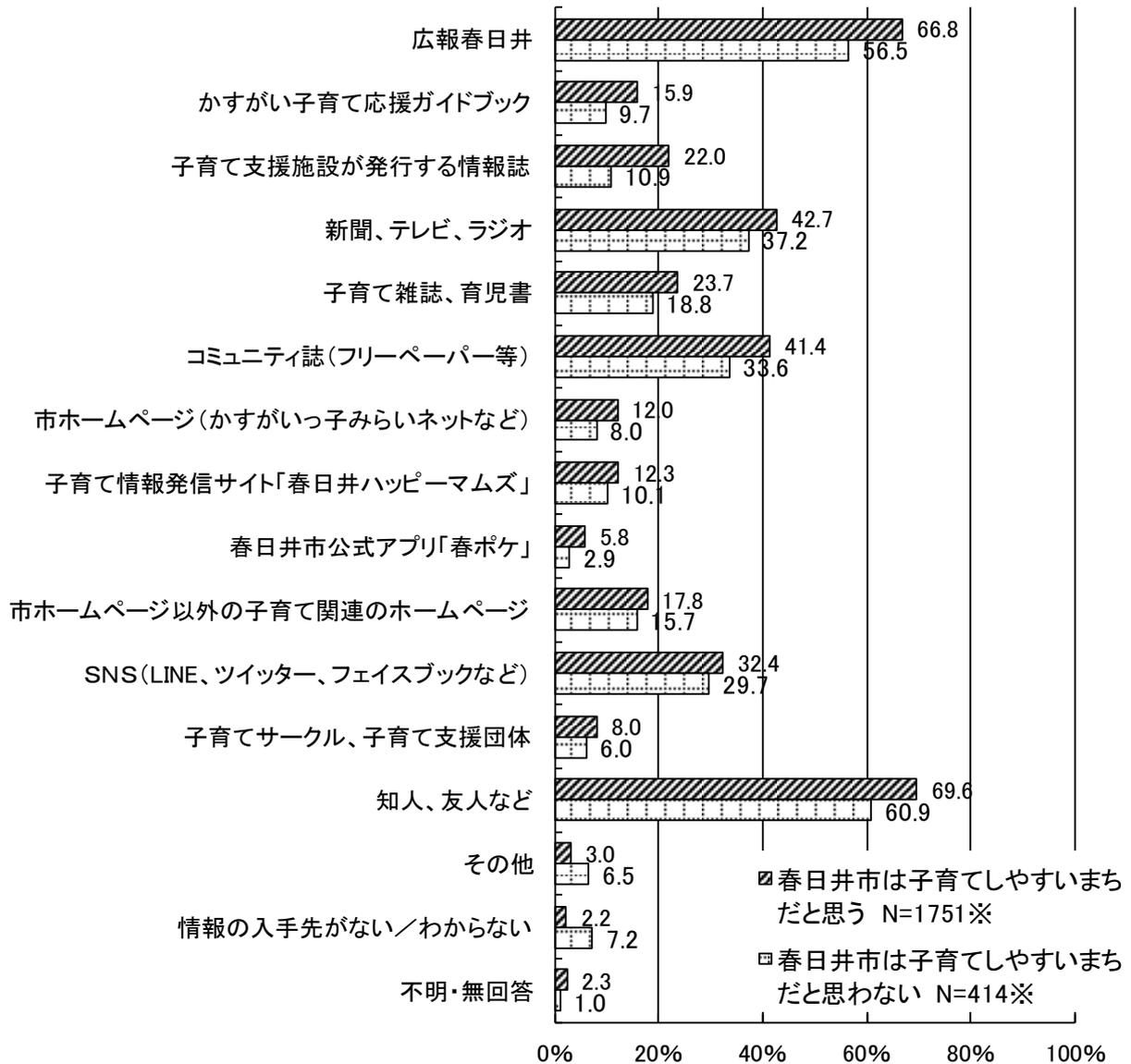
就学前 N=2762



- 遊び、お出かけ、イベント情報の入手先について、問25「春日井市は子育てしやすいまちだと思いか」の回答別で見ると、「その他」を除くいずれの入手先でも、子育てしやすいまちだと思いうという方の回答率は、子育てしやすいまちだと思わないという方を上回っており、回答率の差は「広報春日井」、「知人、友人など」などで顕著です。

【就学前 問25「春日井市は子育てしやすいまちだと思いか」の回答別】

- ・ 遊び、お出かけ、イベント情報

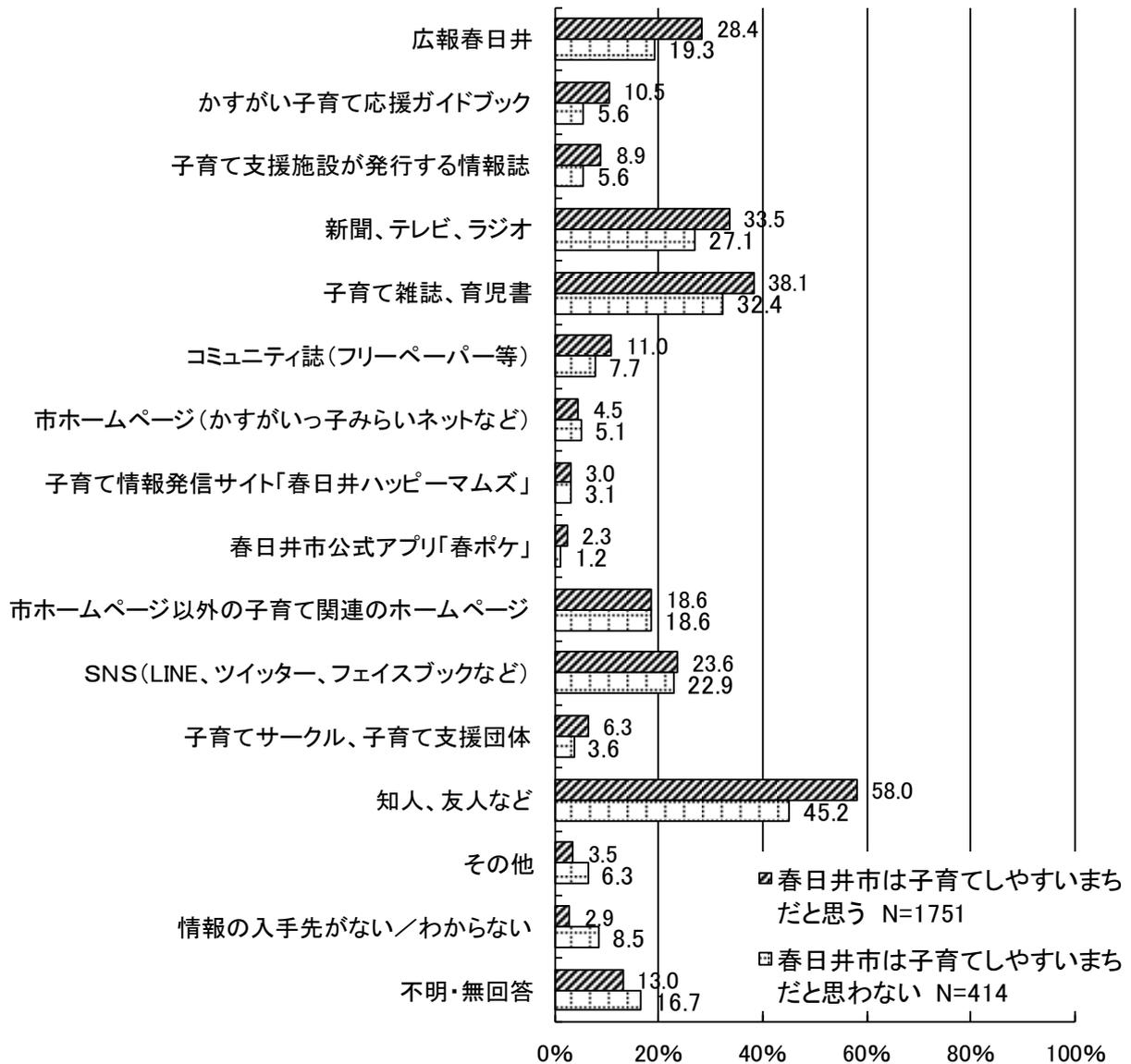


※上段は、問25「春日井市は子育てしやすいまちだと思いか」との間に「そう思う」「どちらかというと思う」と回答した方。下段は、同間に「どちらかというと思わない」「そう思わない」と回答した方

- 育児、しつけなどの情報の入手先について、問25「春日井市は子育てしやすいまちだと思うか」の回答別で見ると、多くの入手先で、子育てしやすいまちだと思うという方の回答率は、子育てしやすいまちだと思わないという方を上回っており、回答率の差は「知人、友人など」、「広報春日井」などで顕著です。

【就学前 問25「春日井市は子育てしやすいまちだと思うか」の回答別】

・育児、しつけなどに関する情報



7. 放課後の過ごし方※

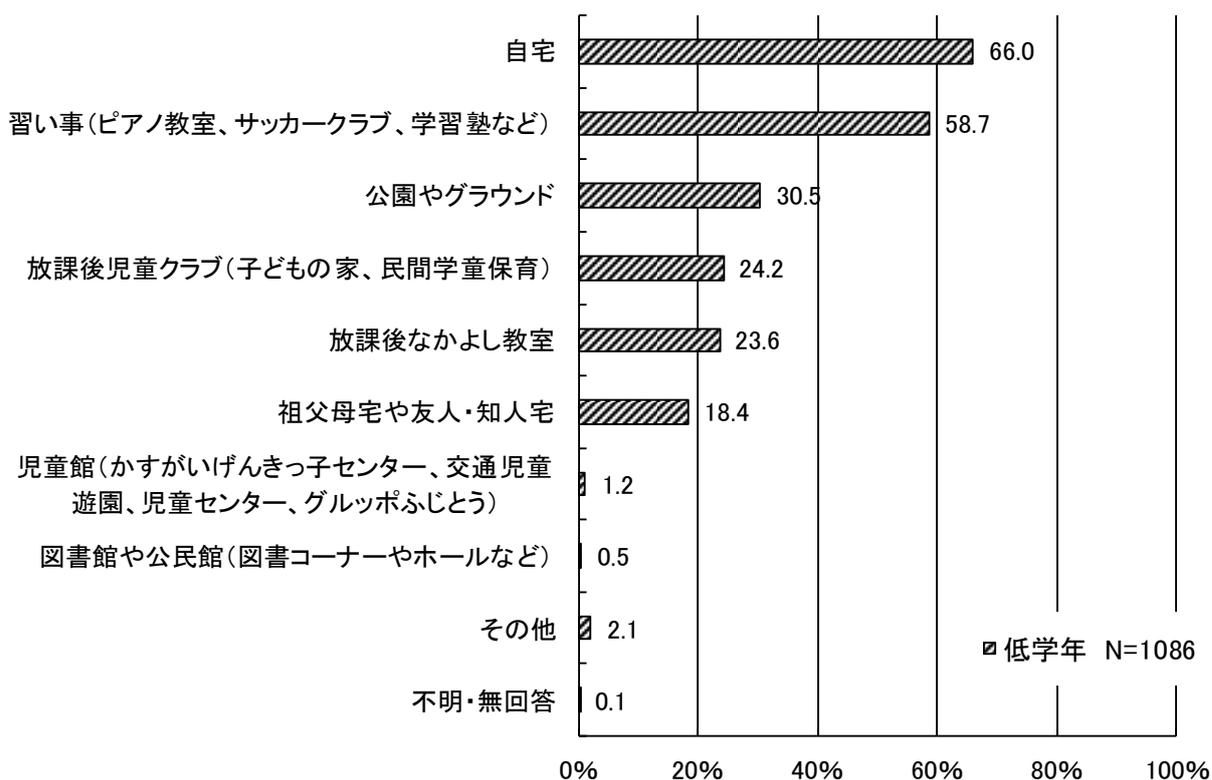
※就学前は5歳以上の児童の保護者を対象

(1)

お子さんが現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごしている場所〔複数回答〕
【低学年 問14】

- 低学年の現在の状況は「自宅」が66.0%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が58.7%、「公園やグラウンド」が30.5%、「放課後児童クラブ（子どもの家、民間学童保育）」が24.2%と続いています。

【低学年】



《週当たり平均日数》

自宅	2.59日
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	2.30日
公園やグラウンド	2.01日
放課後児童クラブ(子どもの家、民間学童保育)	4.44日
放課後なかよし教室	2.50日
祖父母宅や友人・知人宅	1.71日
児童館(かすがいげんきっ子センター、交通児童遊園、児童センター、グルッポふじとう)	1.92日
図書館や公民館(図書コーナーやホールなど)	1.00日
その他	2.57日

- 放課後の時間を過ごしている場所の【現在の状況】を学年別で見ると、「放課後児童クラブ（子どもの家、民間学童保育）」の利用率は1年生が31.6%、2年生が23.1%、3年生が18.8%となっており、学年が上がるに従って利用率は減少する一方、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」や「公園やグラウンド」との回答が増加しています。
- 家庭類型【現在】別で見ると、A（ひとり親家庭）とB（フルタイム×フルタイム）の家庭は「放課後児童クラブ（子どもの家、民間学童保育）」の利用率が60%以上となっており、C（フルタイム×パートタイム）の家庭は「放課後なかよし教室」の利用率が32.3%と比較的高くなっています。
- C（フルタイム×パートタイム）とD（いずれか家事専業）は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が約70%と比較的高くなっています。

【低学年 学年別等】

・放課後の時間を過ごしている場所の【現在の状況】

		回答者数	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	放課後なかよし教室	放課後児童クラブ(子どもの家、民間学童保育)	公園やグラウンド
全体		1086	58.7%	23.6%	24.2%	30.5%
学年	1年生	348	54.3%	26.7%	31.6%	21.8%
	2年生	360	60.3%	23.3%	23.1%	29.4%
	3年生	356	62.1%	21.9%	18.8%	40.2%
	その他	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
家庭類型【現在】	A(ひとり親家庭)	53	34.0%	0.0%	64.2%	18.9%
	B(フルタイム×フルタイム)	232	37.1%	9.1%	66.4%	12.1%
	C(フルタイム×パートタイム)	474	65.8%	32.3%	14.8%	36.7%
	D(いずれか家事専業)	277	69.7%	22.0%	0.4%	37.9%
	その他	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

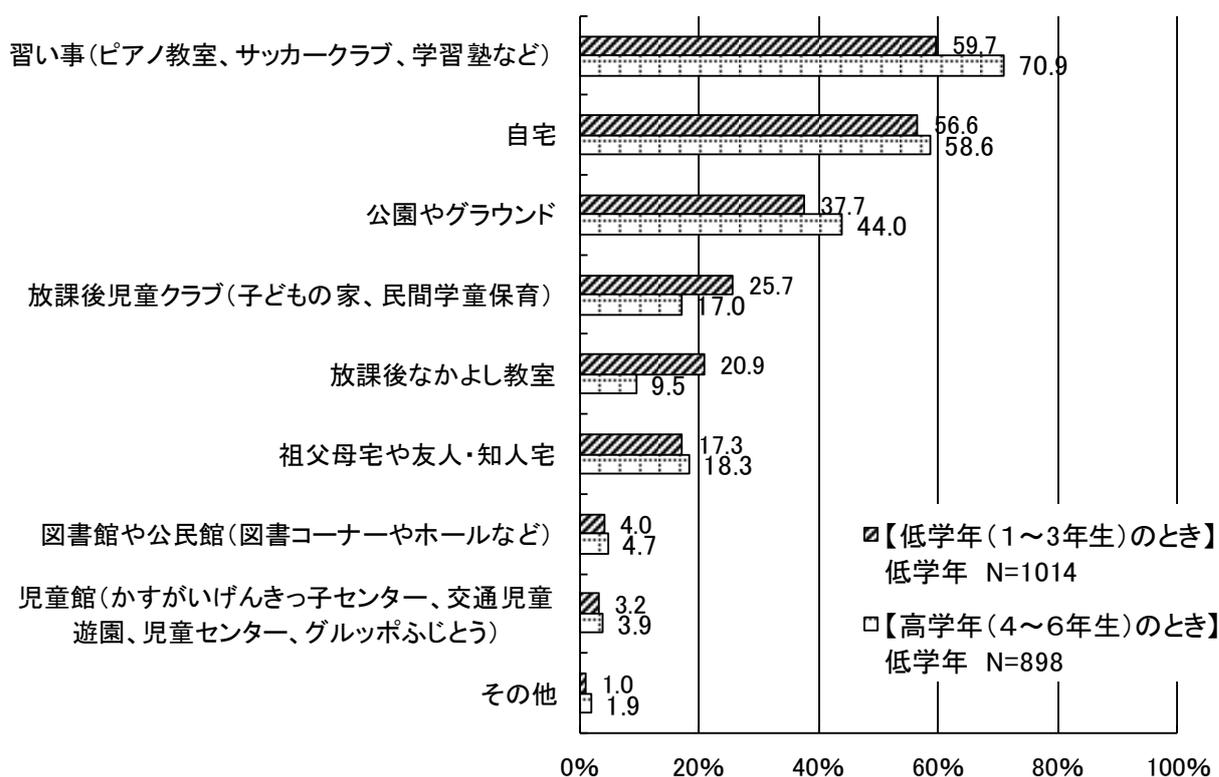
(2)

お子さんについて今後、放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所〔複数回答〕※【低学年 問15】

※希望日数が記入された件数を場所ごとに集計

- 低学年の今後の希望は、低学年（1～3年生）のとき、高学年（4～6年生）のときのいずれも、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も高く、次いで「自宅」、「公園やグラウンド」と続いています。
- 「放課後児童クラブ（子どもの家、民間学童保育）」の希望率は、低学年（1～3年生）のときは25.7%、高学年（4～6年生）のときは17.0%となっています。

【低学年】



《週当たり平均希望日数》

	低学年(1～3年生)のとき	高学年(4～6年生)のとき
自宅	2.32日	2.31日
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	2.14日	2.46日
公園やグラウンド	2.06日	2.01日
放課後児童クラブ(子どもの家、民間学童保育)	4.15日	3.78日
放課後なかよし教室	2.52日	2.42日
祖父母宅や友人・知人宅	1.68日	1.58日
児童館(かすがいげんきっ子センター、交通児童遊園、児童センター、グループふじどう)	1.59日	1.77日
図書館や公民館(図書コーナーやホールなど)	1.41日	1.31日
その他	3.70日	3.00日

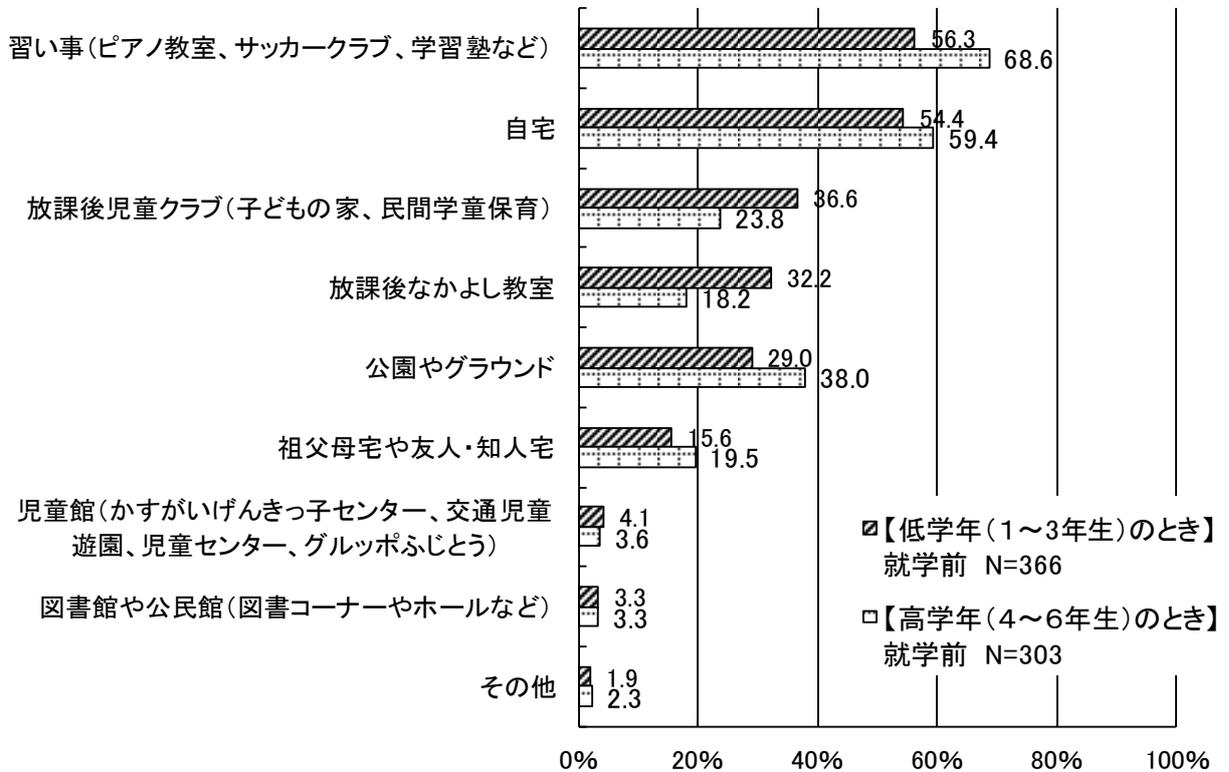
(3)

お子さんについて、小学校の放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所
【複数回答】※
【就学前 問20】

※希望日数が記入された件数を場所ごとに集計

- 就学前の小学校就学後の希望は、低学年（1～3年生）のとき、高学年（4～6年生）のときのいずれも、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」と「自宅」が上位2つで、次いで低学年（1～3年生）のときは「放課後児童クラブ（子どもの家、民間学童保育）」、高学年（4～6年生）のときは「公園やグラウンド」と続いています。
- 「放課後児童クラブ（子どもの家、民間学童保育）」の希望率は、低学年（1～3年生）のときは36.6%、高学年（4～6年生）のときは23.8%となっています。

【就学前】



《週当たり平均利用希望日数》

	低学年(1～3年生)のとき	高学年(4～6年生)のとき
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	1.77日	2.25日
自宅	2.70日	2.67日
放課後児童クラブ(子どもの家、民間学童保育)	4.32日	4.04日
公園やグラウンド	2.15日	2.26日
放課後なかよし教室	2.65日	2.87日
祖父母宅や友人・知人宅	1.99日	1.94日
児童館(かすがいげんきっ子センター、交通児童遊園、児童センター、グルッポふじとう)	2.23日	1.82日
図書館や公民館(図書コーナーやホールなど)	1.33日	1.31日
その他	2.56日	3.00日

(4)

小学校の放課後（平日の小学校終了後）の時間に過ごさせたい場所として、「放課後児童クラブ」をあげている方のみ回答

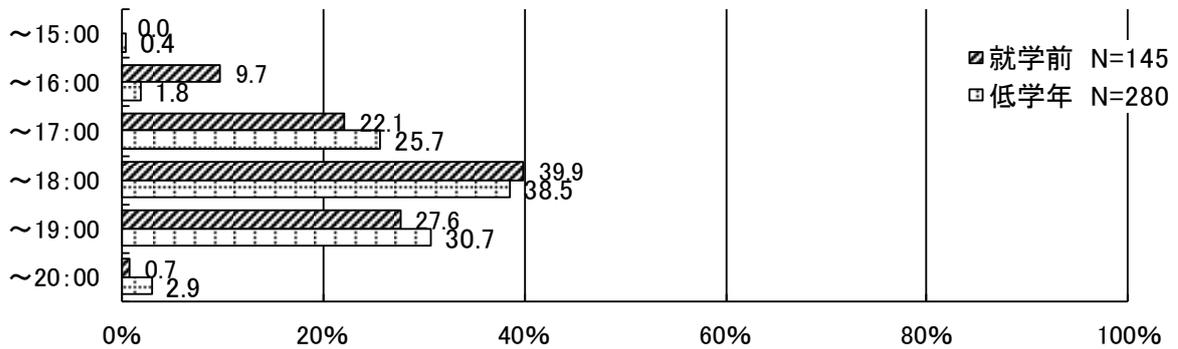
お子さんについて、利用を希望する時間（平日と土曜日それぞれ）

【就学前 問20-1】 【低学年 問15-1】

- 平日は、就学前、低学年ともに「～18:00」が約40%と最も高く、次いで「～19:00」、「～17:00」、「～16:00」と続いています。
- 土曜日は、就学前、低学年ともに「8時台」から「16時台」にかけて半数以上の利用希望があり、低学年は「17時台」が59.0%、「18時台」が30.5%と、それぞれ就学前の希望率を上回っています。

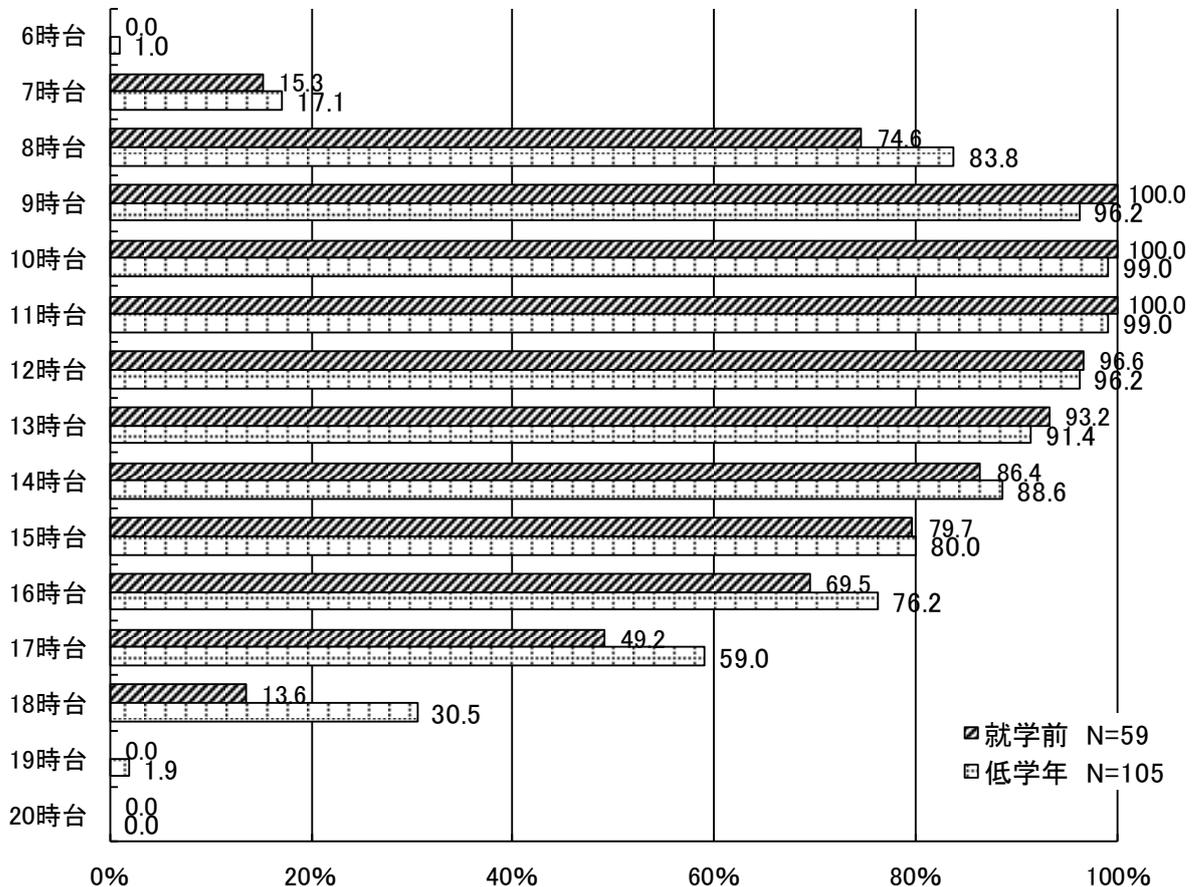
①平日

【就学前】 【低学年】



②土曜日

【就学前】 【低学年】

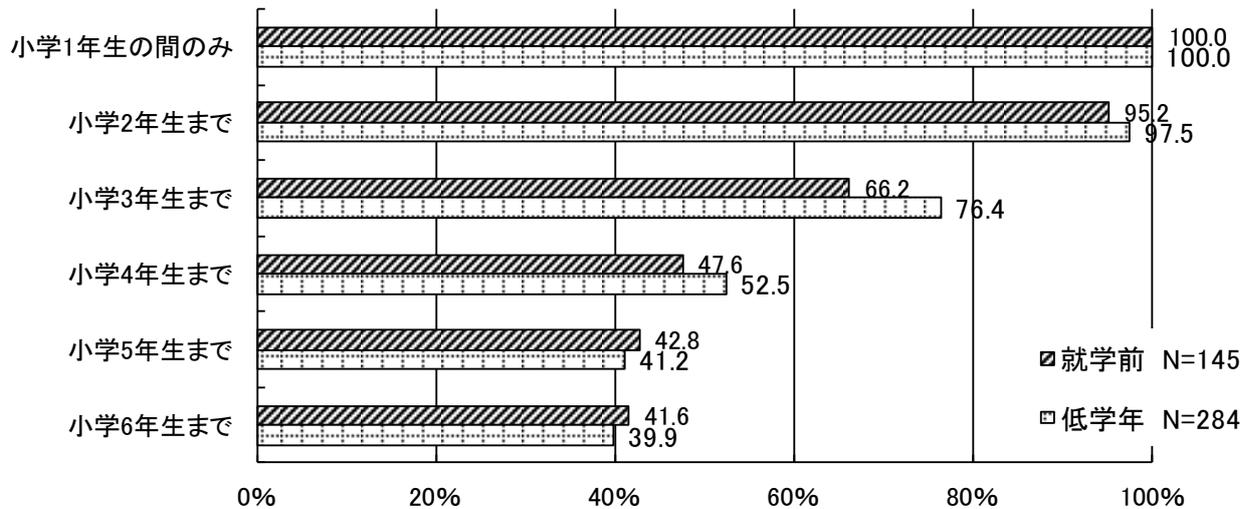


(5)

小学校の放課後（平日の小学校終了後）の時間に過ごさせたい場所として、「放課後児童クラブ」をあげている方のみ回答
 お子さんについて、利用を希望する学年※
 【就学前 問20-2】【低学年 問15-2】
 ※小学1年生の間のみを100%（全員）として、各学年の利用希望率を集計

- 就学前は、「小学3年生まで」が66.2%となっており、「小学4年生まで」以降は40%台の希望率となっています。
- 低学年は、「小学3年生まで」が76.4%となっており、「小学4年生まで」が52.5%、「小学5年生」以降は約40%の希望率となっています。

【就学前】 【低学年】



(6)

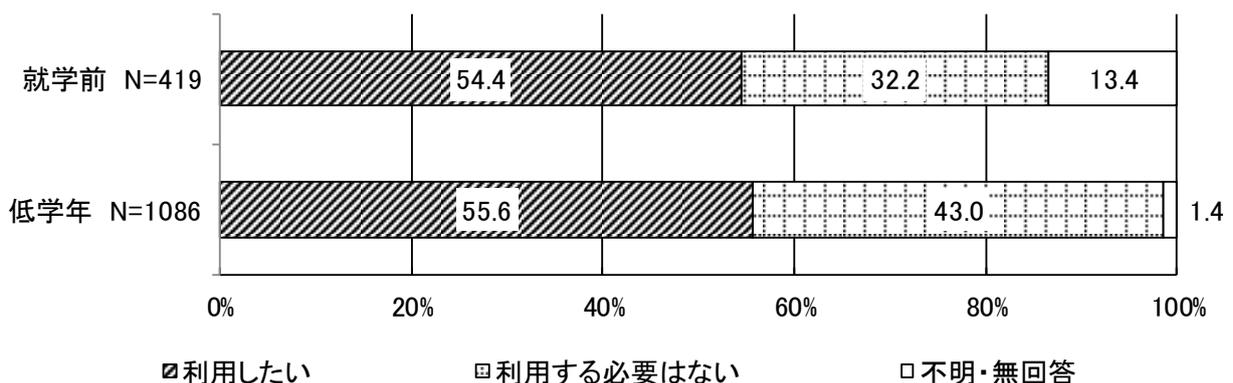
お子さんが来年（2019年）4月に小学校に入学する方のみ回答
 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望
 【就学前 問21】

(7)

お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望
 【低学年 問16】

- 就学前は、「利用したい」が54.4%、「利用する必要はない」が32.2%となっています。
- 低学年は、「利用したい」が55.6%、「利用する必要はない」が43.0%となっています。

【就学前】 【低学年】



(8)

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望について、「利用したい」という方のみ回答

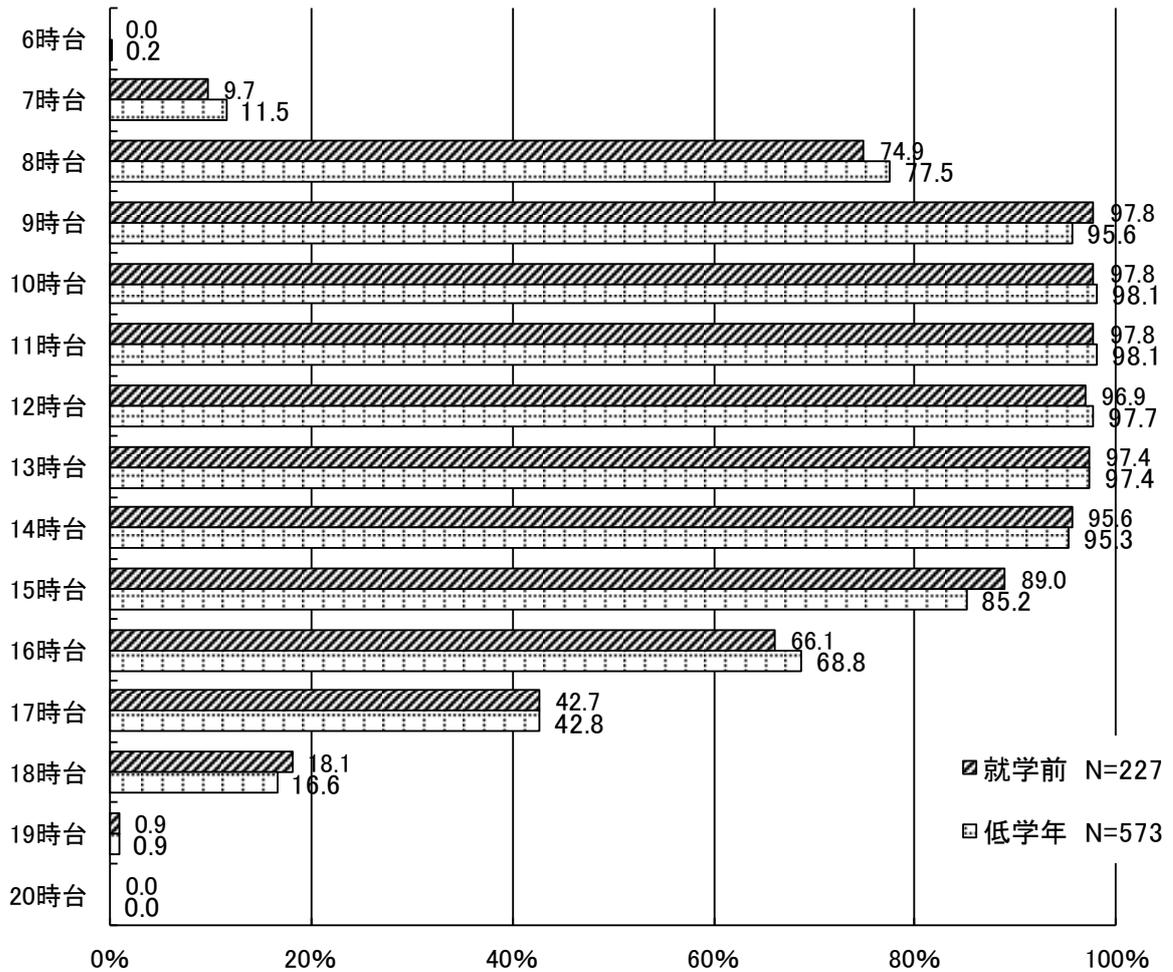
お子さんについて、利用を希望する時間（平日と土曜日それぞれ）

【就学前 問21-1】 【低学年 問16-1】

- 平日（長期休暇期間中）は、就学前、低学年ともに「8時台」から「16時台」にかけて半数以上の利用希望があり、「17時台」には約40%の利用希望があります。

①平日（長期休暇期間中）

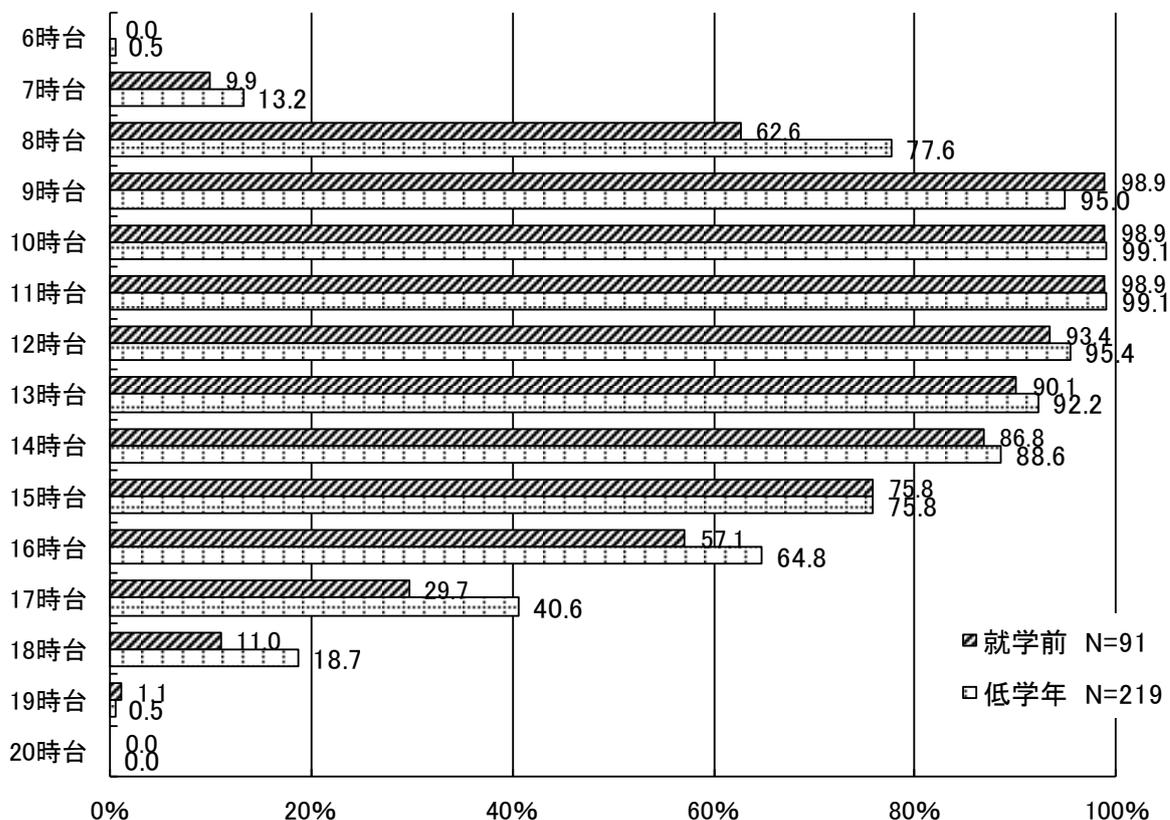
【就学前】 【低学年】



- 土曜日（長期休暇期間中）は、就学前、低学年ともに「8時台」から「16時台」にかけて半数以上の利用希望があり、「17時台」には就学前が29.7%、低学年が40.6%の利用希望があります。

②土曜日（長期休暇期間中）

【就学前】 【低学年】



(9)

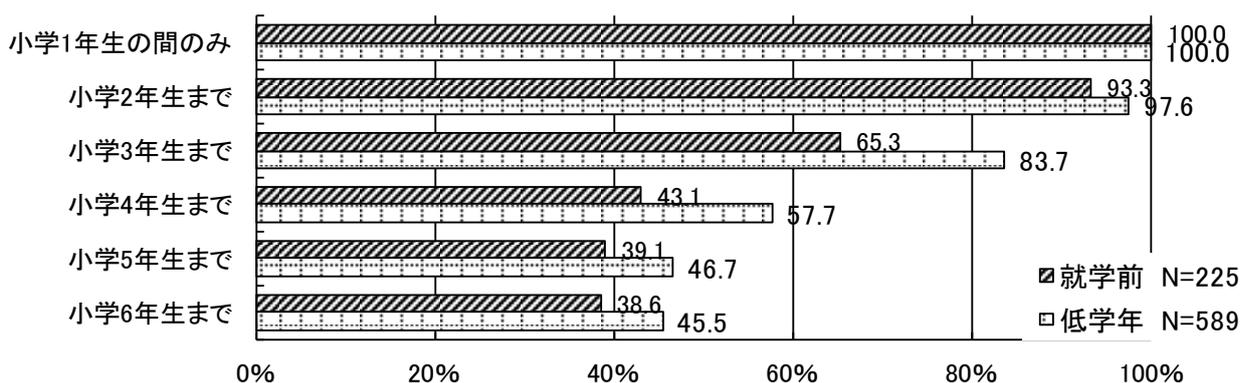
夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望について、「利用したい」という方のみ回答

お子さんについて、利用を希望する学年

【就学前 問21-2】 【低学年 問16-2】

- 就学前は、「小学3年生まで」が65.3%となっており、「小学4年生まで」以降は約40%の希望率となっています。
- 低学年は、「小学3年生まで」が83.7%となっており、「小学4年生まで」が57.7%、「小学5年生」以降は40%台の希望率となっています。

【就学前】 【低学年】



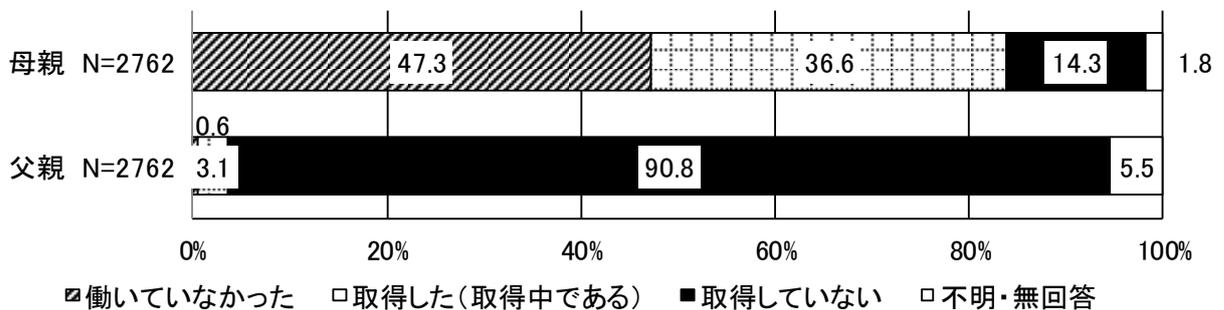
8. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度

(1)

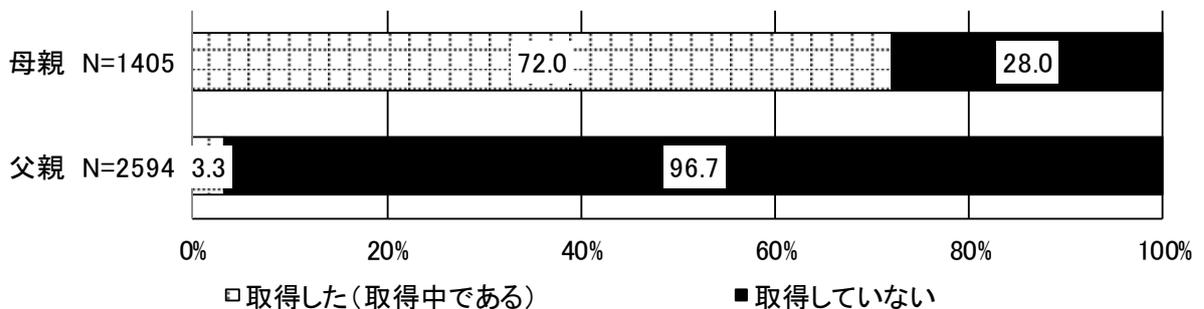
お子さんが生まれた時における、父母のいずれかもしくは双方の育児休業の取得状況
【就学前 問23】

- 母親は、「働いていなかった」が47.3%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が36.6%、「取得していない」が14.3%と続いています。
- 父親は、「取得していない」が90.8%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が3.1%、「働いていなかった」が0.6%と続いています。
- 働いている方に限定すると、育児休業取得率は母親が72.0%、父親が3.3%という状況で、前回調査と比べて、母親は約9%増加しています。

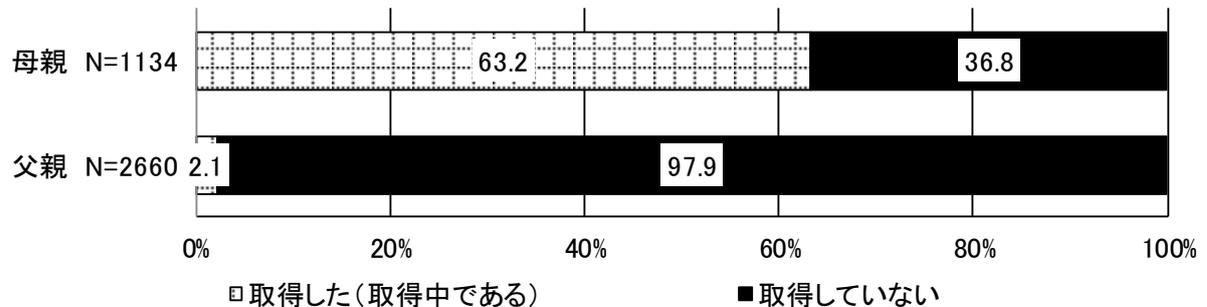
【就学前】



【就学前 働いている方のみ（不明・無回答を除く）】



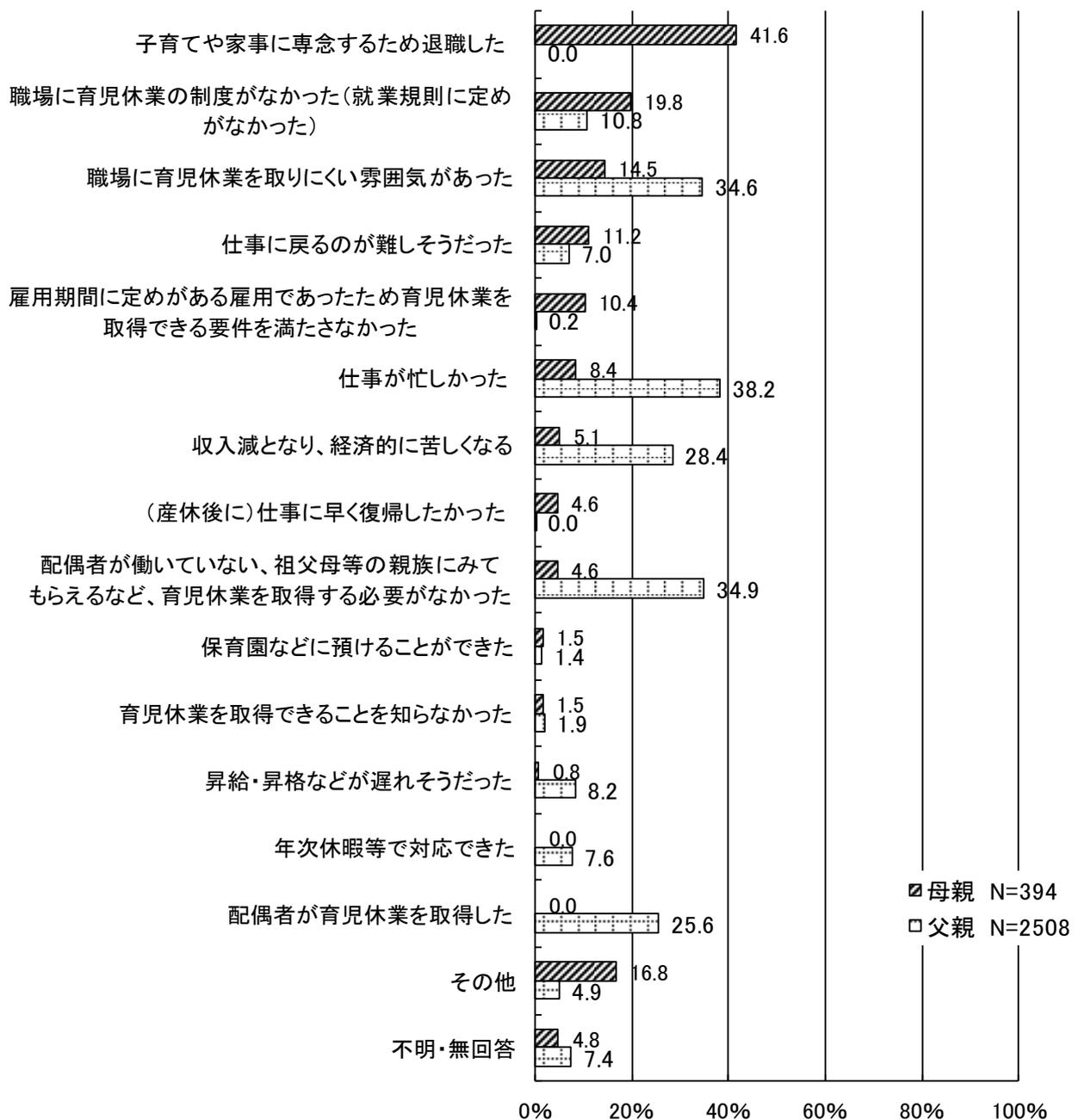
【参考 前回調査】



(2) 育児休業を「取得していない」という方のみ回答
 取得していない理由〔複数回答〕
 【就学前 問23】

- 母親は、「子育てや家事に専念するため退職した」が41.6%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が19.8%、「その他」が16.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が14.5%と続いています。
- 父親は、「仕事が忙しかった」が38.2%と最も高く、次いで「配偶者が働いていない、祖父母等の親族にみてもらえるなど、育児休業を取得する必要がなかった」が34.9%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が34.6%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が28.4%と続いています。

【就学前】

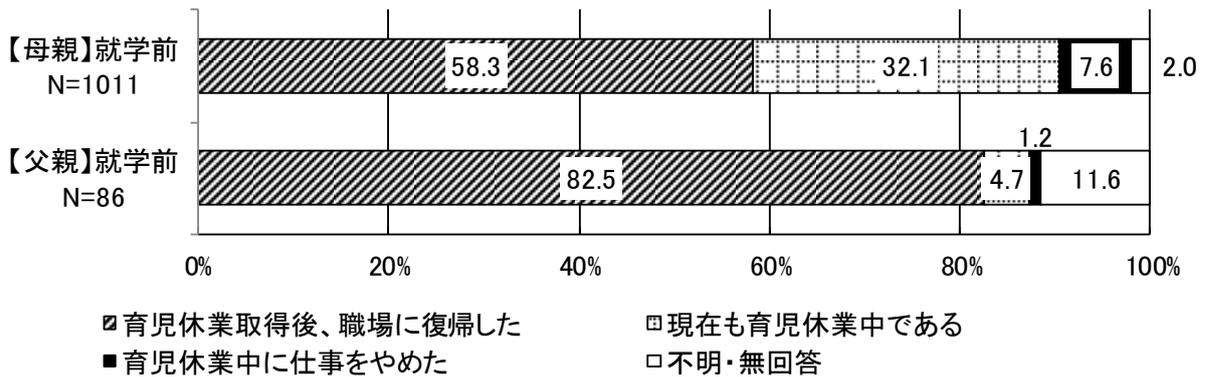


(3)

育児休業を「取得した（取得中である）」という方のみ回答
育児休業取得後における、職場への復帰について
【就学前 問23-1】

- 母親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が58.3%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が32.1%、「育児休業中に仕事をやめた」が7.6%となっています。
- 父親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が82.5%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が4.7%、「育児休業中に仕事をやめた」が1.2%となっています。

【就学前】

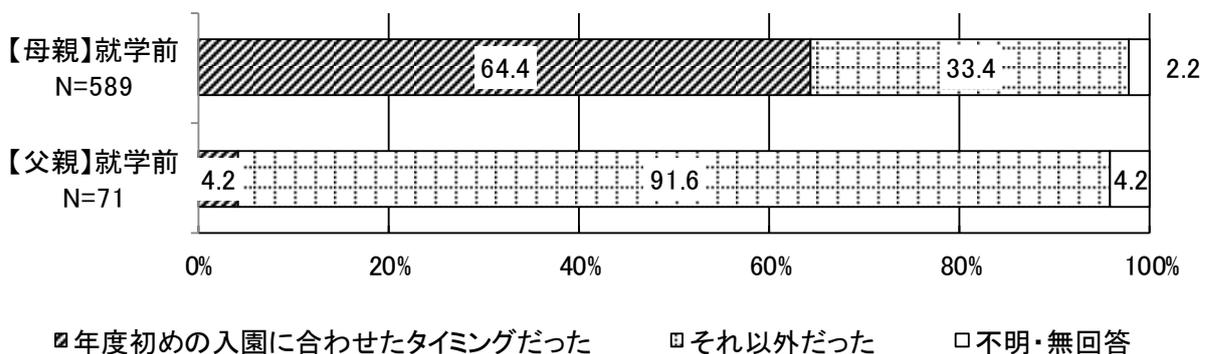


(4)

「育児休業取得後、職場に復帰した」という方のみ回答
育児休業から職場に復帰したタイミング
【就学前 問23-2】

- 母親は、「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が64.4%、「それ以外だった」が33.4%となっています。
- 父親は、「それ以外だった」が91.6%、「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が4.2%となっています。

【就学前】



(5)

「育児休業取得後、職場に復帰した」という方のみ回答
育児休業から職場復帰した実際の時期と理想の時期【就学前 問23-3】

- 母親は、職場復帰の実際は平均で1歳2か月、理想は1歳7か月となっています。
- 父親は、職場復帰の実際は平均で0歳6か月、理想は0歳9か月となっています。

(6)

育児休業取得後における職場への復帰について、実際の時期と希望が異なる方のみ回答

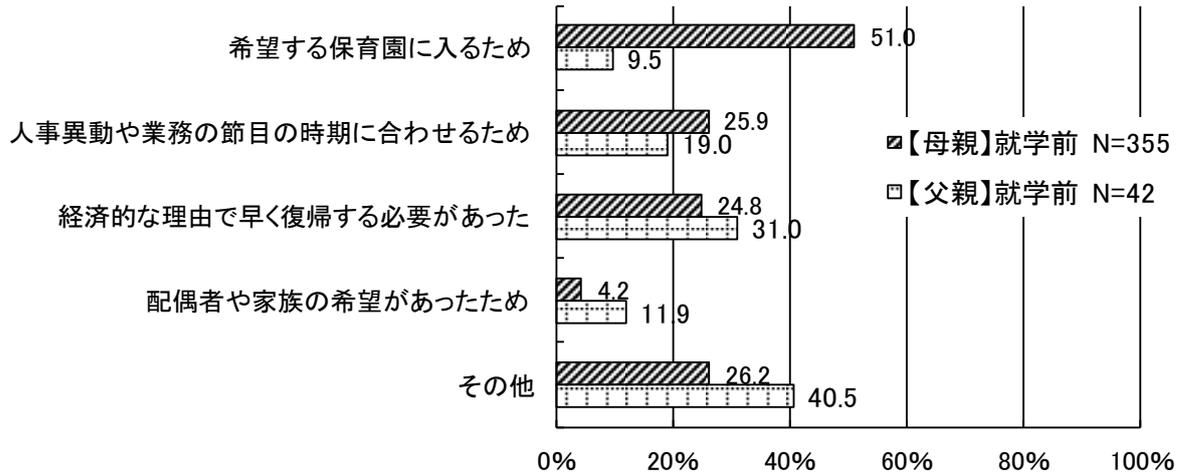
希望の時期に職場復帰しなかった理由 [複数回答]

【就学前 問23-4】

- 「希望」より早く復帰した理由は、母親は「希望する保育園に入るため」が51.0%と最も高く、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が25.9%、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が24.8%となっています。

①「希望」より早く復帰した理由

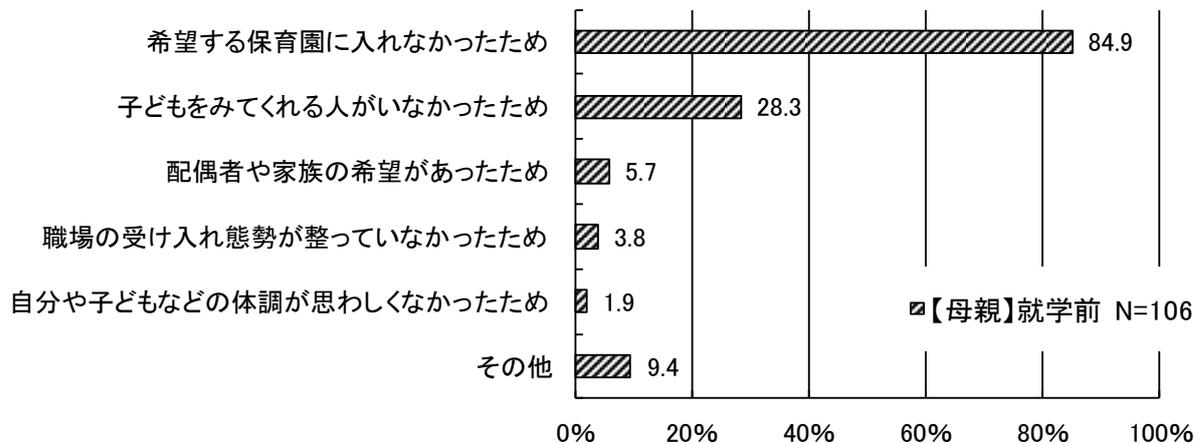
【就学前】



- 「希望」より遅く復帰した理由は、母親は「希望する保育園に入れなかったため」が84.9%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が28.3%と続いています。
- 父親については、有効な回答数が得られませんでした。

②「希望」より遅く復帰した理由

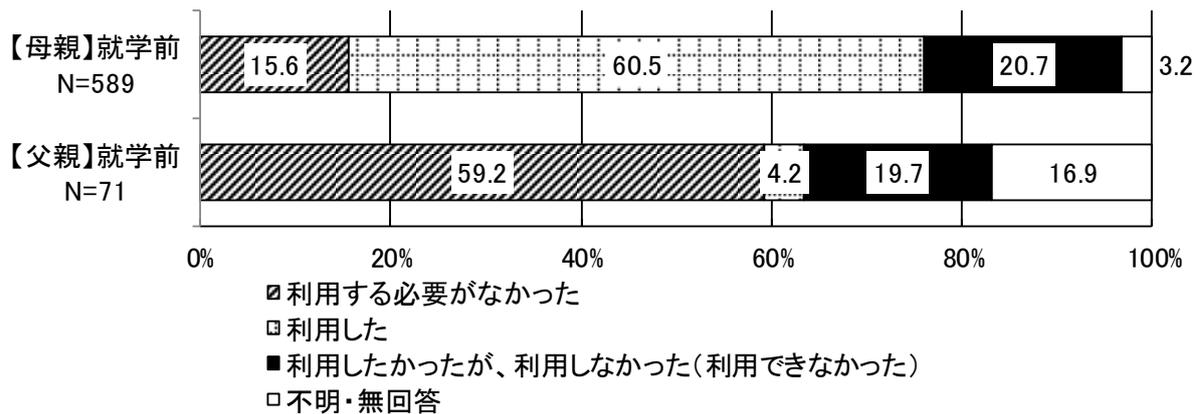
【就学前】



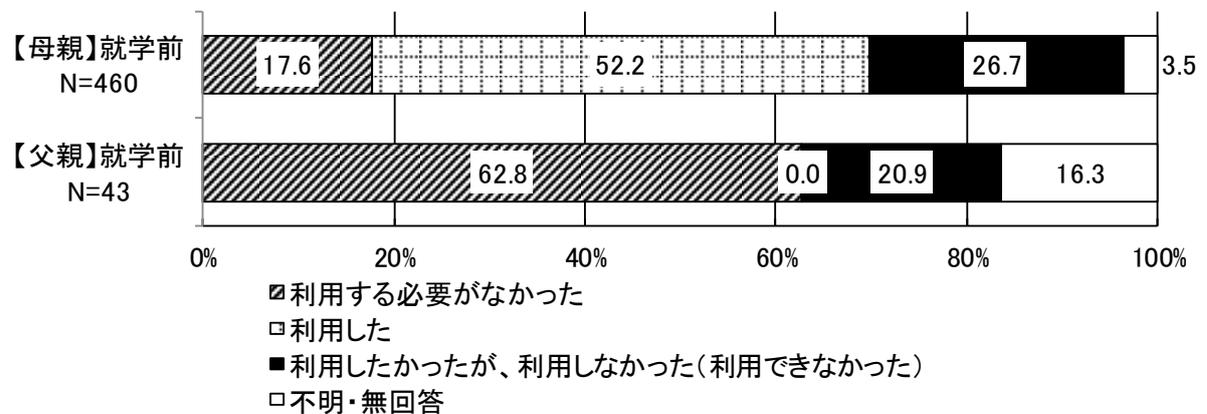
(7) 「育児休業取得後、職場に復帰した」という方のみ回答
 育児休業からの職場復帰後における、短時間勤務制度の利用について
 【就学前 問23-5】

- 母親は、「利用した」が60.5%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が20.7%、「利用する必要がなかった」が15.6%と続いています。
- 父親は、「利用する必要がなかった」が59.2%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が19.7%、「利用した」が4.2%と続いています。
- 前回調査と比べて、母親では「利用した」との回答率が増加しています。

【就学前】



【参考 前回調査】



(8)

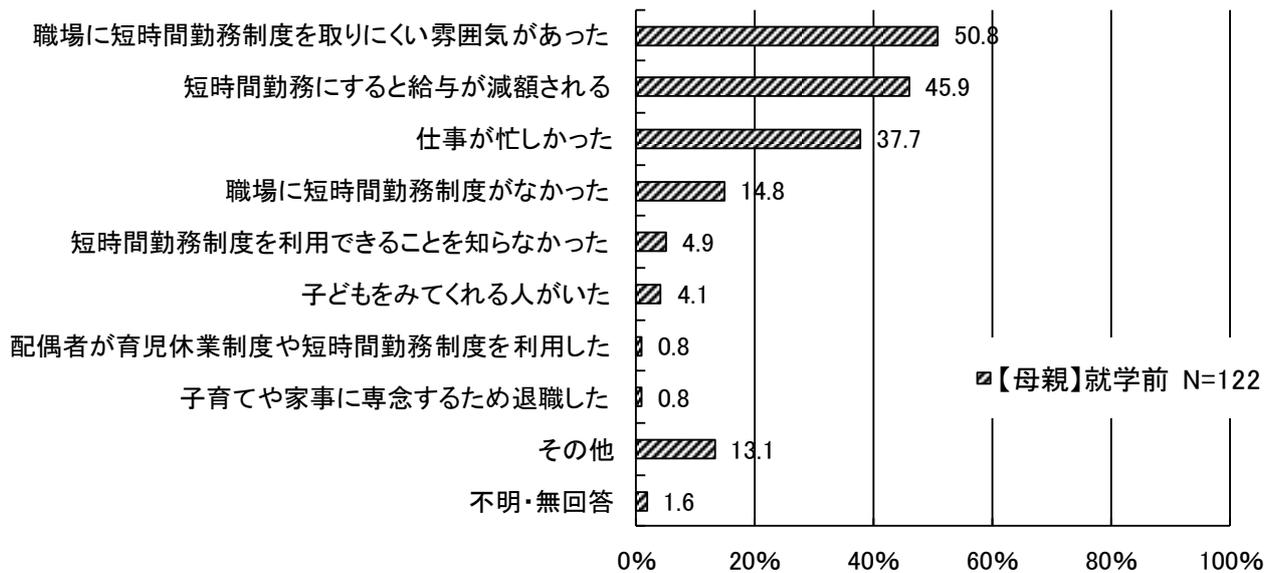
短時間勤務制度について、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」
という方のみ回答

短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由 [複数回答]

【就学前 問23-5】

- 母親は、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が50.8%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が45.9%、「仕事が忙しかった」が37.7%、「職場に短時間勤務制度がなかった」が14.8%と続いています。
- 父親については、有効な回答数が得られませんでした。

【就学前】

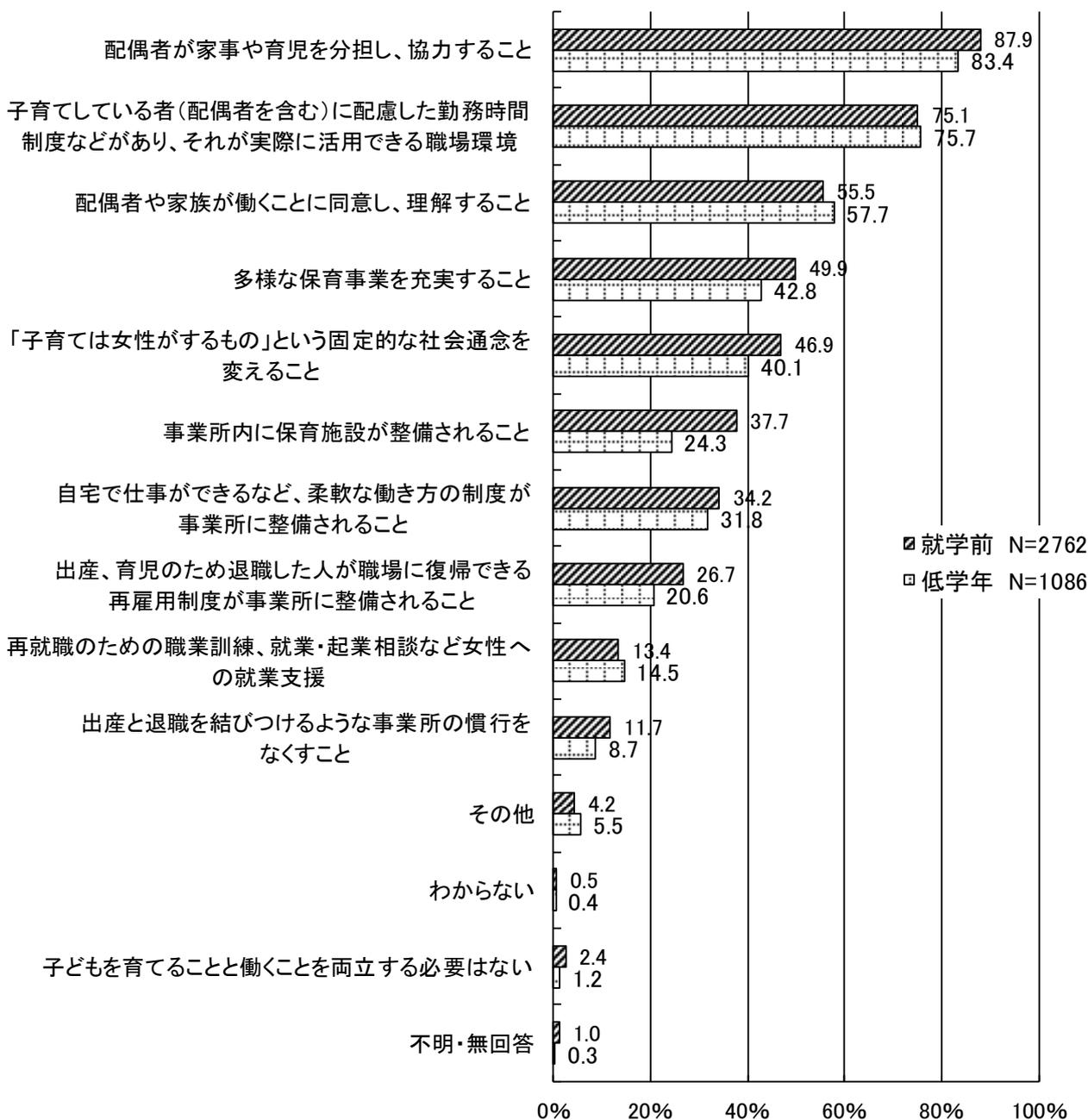


(9)

子どもを育てることと働くことを両立するために必要なこと [複数回答]
【就学前 問24】 【低学年 問13】

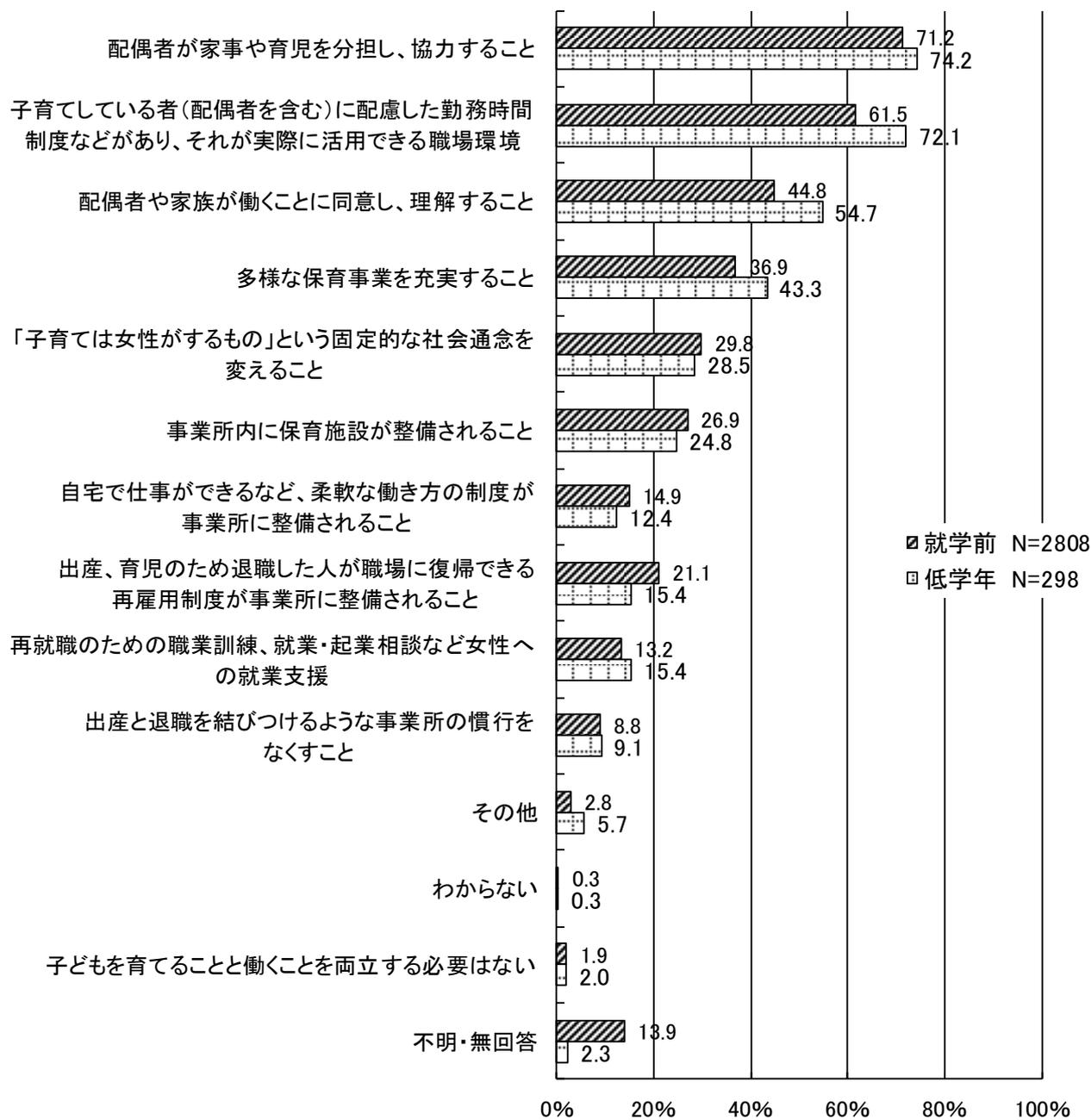
- 就学前は、「配偶者が家事や育児を分担し、協力すること」が87.9%と最も高く、次いで「子育てしている者（配偶者を含む）に配慮した勤務時間制度などがあり、それが実際に活用できる職場環境」が75.1%、「配偶者や家族が働くことに同意し、理解すること」が55.5%、「多様な保育事業を充実すること」が49.9%と続いています。
- 低学年は、「配偶者が家事や育児を分担し、協力すること」が83.4%と最も高く、次いで「子育てしている者（配偶者を含む）に配慮した勤務時間制度などがあり、それが実際に活用できる職場環境」が75.7%、「配偶者や家族が働くことに同意し、理解すること」が57.7%、「多様な保育事業を充実すること」が42.8%と続いています。

【就学前】 【低学年】



- 前回調査と比べると、就学前、低学年ともに「配偶者が家事や育児を分担し、協力すること」や「子育てしている者（配偶者を含む）に配慮した勤務時間制度などがあり、それが実際に活用できる職場環境」をはじめ、上位の項目に大きな違いは見られません。

【参考 前回調査】



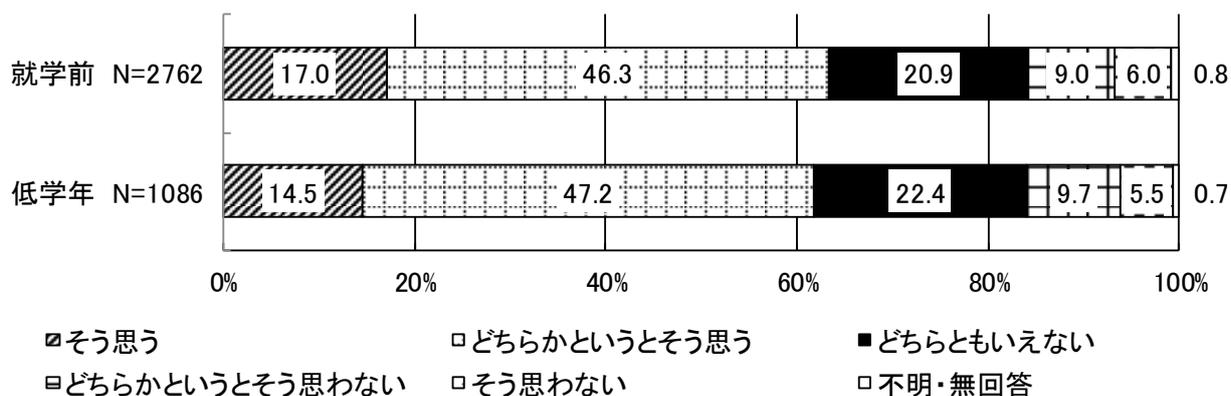
9. 子育てについての考えや感じていること

(1)

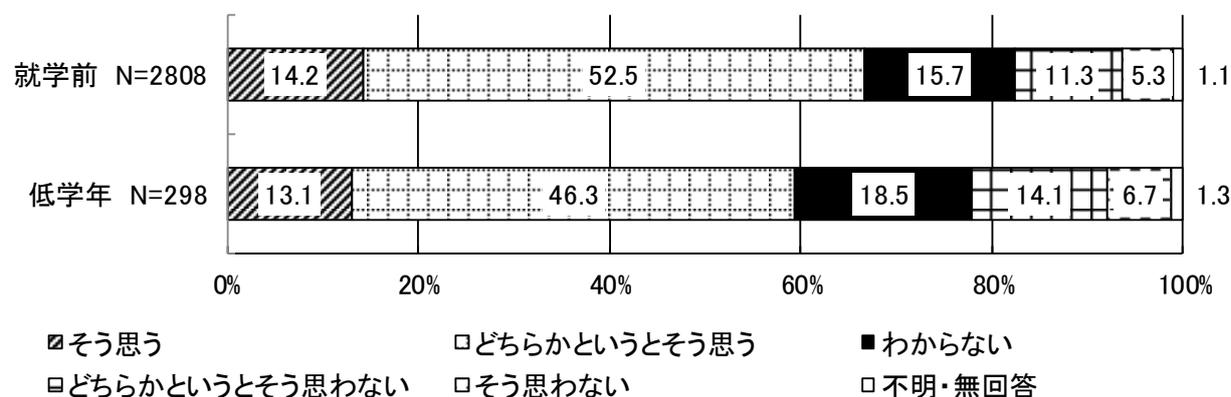
春日井市は子育てしやすいまちだと思うかについて
【就学前 問25】 【低学年 問18】

- 就学前は、「どちらかというと思う」が46.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が20.9%、「そう思う」が17.0%、「どちらかというと思わない」が9.0%と続いています。
- 低学年は、「どちらかというと思う」が47.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が22.4%、「そう思う」が14.5%、「どちらかというと思わない」が9.7%と続いています。
- 前回調査と比べて、「そう思う」「どちらかというと思う」という肯定的な評価の割合に大きな変化は見られません。

【就学前】 【低学年】



【参考 前回調査】



- 就学前の年齢別で見ると、いずれの年齢も「そう思う」「どちらかというと思う」という肯定的な評価が、「どちらかというと思わない」「そう思わない」という否定的な評価を上回っています。
- 現在の家計の状況別で見ると、「大変苦しい」という家庭は、否定的な評価が26.5%と比較的高くなっています。
- お子さんの子育てを主に行っている方別で見ると、「父母ともに」、「主に母親」という家庭で、回答に大きな差は見られません。
- 気軽な相談先の有無別で見ると、相談先が「ない」という場合は、否定的な評価が27.3%と比較的高くなっています。
- 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無別で見ると、みてもらえる親族・知人が「いずれもない」という場合は、否定的な評価が20.8%と比較的高くなっています。
- 子育てが、地域の人々や地域社会に支えられていると思うかという問への回答別で見ると、「そう思わない」という場合は、否定的な評価が36.1%と比較的高くなっています。

【就学前 年齢別等】

		合計	そう思う	どちらかというと思う	どちらともいえない	どちらかというと思わない	そう思わない	無回答
回答者数		2762	17.0%	46.3%	20.9%	9.0%	6.0%	0.8%
年齢	0歳	732	18.3%	49.3%	17.3%	9.8%	5.3%	0.0%
	1歳	434	17.3%	44.2%	22.6%	9.4%	5.8%	0.7%
	2歳	403	14.4%	47.7%	20.3%	9.2%	7.4%	1.0%
	3歳	393	14.2%	46.8%	22.4%	6.9%	8.4%	1.3%
	4歳	363	19.8%	45.0%	19.0%	10.7%	4.4%	1.1%
	5歳以上	419	16.9%	43.5%	26.0%	7.6%	5.0%	1.0%
現在の家計の状況	大変苦しい	365	11.0%	39.5%	22.5%	14.2%	12.3%	0.5%
	やや苦しい	943	12.5%	47.0%	21.6%	11.1%	6.6%	1.2%
	普通	1210	21.6%	47.2%	20.5%	6.4%	3.6%	0.7%
	ややゆとりがある	203	19.2%	53.3%	16.7%	6.4%	4.4%	0.0%
	大変ゆとりがある	28	32.1%	35.7%	14.3%	0.0%	17.9%	0.0%
お子さんの子育てを主に行っている方	父母ともに	1181	18.1%	47.9%	19.5%	8.2%	5.1%	1.2%
	主に母親	1529	16.0%	45.7%	21.5%	9.6%	6.7%	0.5%
	主に父親	10	40.0%	0.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	主に祖父母	16	12.5%	49.9%	18.8%	12.5%	6.3%	0.0%
	その他	8	12.5%	50.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%
気軽な相談先の有無	ある	2632	17.3%	47.1%	20.4%	8.9%	5.5%	0.8%
	ない	128	10.9%	31.3%	29.7%	12.5%	14.8%	0.8%
日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無	日常的に親族にみてもらえる	756	17.6%	49.2%	20.1%	7.0%	5.4%	0.7%
	日常的に友人等にみてもらえる	78	30.8%	52.6%	11.5%	3.8%	1.3%	0.0%
	緊急時等に親族にみてもらえる	1661	16.6%	47.8%	20.0%	9.6%	5.2%	0.8%
	緊急時等に友人等にみてもらえる	242	26.4%	45.6%	16.9%	7.0%	4.1%	0.0%
	いずれもない	404	16.6%	38.9%	23.0%	11.4%	9.4%	0.7%
子育てが、地域の人々や地域社会に支えられていると思うか	そう思う	424	41.5%	40.8%	9.9%	3.1%	4.2%	0.5%
	どちらかというと思う	1123	16.9%	58.1%	14.9%	6.4%	2.6%	1.1%
	どちらかというと思わない	516	8.3%	45.7%	21.9%	16.7%	7.0%	0.4%
	そう思わない	369	6.2%	26.8%	30.6%	17.1%	19.0%	0.3%
	わからない	321	11.2%	36.4%	43.5%	4.0%	3.7%	1.2%

- 低学年の学年による大きな差は見られません。
- 現在の家計の状況別で見ると、「大変苦しい」という家庭は、「どちらかというと思わない」「そう思わない」という否定的な評価が23.0%と比較的高くなっています。
- お子さんの子育てを主に行っている方別で見ると、「父母ともに」、「主に母親」という家庭で、回答に大きな差は見られません。
- 気軽な相談先の有無別で見ると、相談先が「ない」という場合は、否定的な評価が24.1%と比較的高くなっています。
- 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無別で見ると、みてもらえる親族・知人が「いずれもない」という場合は、否定的な評価が26.2%と比較的高くなっています。
- 子育てが、地域の人々や地域社会に支えられていると思うかという問への回答別で見ると、「そう思わない」という場合は、否定的な評価が30.5%と比較的高くなっています。

【低学年 学年別等】

	合計	そう思う	どちらかという と思う	どちらとも いえない	どちらか というと思 わない	そう思わ ない	無回答
回答者数	1086	14.5%	47.2%	22.4%	9.7%	5.5%	0.7%
学年							
1年生	348	14.4%	47.7%	22.7%	8.9%	6.3%	0.0%
2年生	360	15.0%	45.2%	22.8%	10.3%	5.6%	1.1%
3年生	356	13.8%	49.7%	21.9%	10.1%	3.9%	0.6%
現在の家計の 状況							
大変苦しい	156	10.9%	43.0%	23.1%	11.5%	11.5%	0.0%
やや苦しい	359	14.5%	44.7%	24.0%	12.0%	4.2%	0.6%
普通	476	15.3%	48.3%	23.1%	7.8%	5.3%	0.2%
ややゆとりがある	80	16.3%	61.2%	12.5%	7.5%	2.5%	0.0%
大変ゆとりがある	7	14.3%	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
お子さんの子育 てを主に行っ ている方							
父母ともに	449	14.7%	48.7%	21.2%	8.7%	5.6%	1.1%
主に母親	613	14.4%	46.5%	22.7%	10.4%	5.5%	0.5%
主に父親	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
主に祖父母	9	11.1%	22.2%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%
その他	5	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
気軽な相談先 の有無							
ある	1004	14.9%	48.4%	21.3%	9.3%	5.3%	0.8%
ない	79	7.6%	34.1%	34.2%	15.2%	8.9%	0.0%
日頃、お子さん をみてもらえる 親族・知人の有 無							
日常的に親族にみてもらえる	309	15.2%	51.1%	20.1%	9.4%	3.6%	0.6%
日常的に友人等にみてもらえる	38	26.3%	44.8%	7.9%	15.8%	2.6%	2.6%
緊急時等に親族にみてもらえる	628	12.9%	50.0%	22.3%	9.1%	5.1%	0.6%
緊急時等に友人等にみてもらえる	212	19.8%	50.9%	17.0%	8.5%	3.3%	0.5%
いずれもない	137	13.9%	33.6%	26.3%	15.3%	10.9%	0.0%
子育てが、地域 の人々や地域 社会に支えら れていると思う か							
そう思う	181	33.7%	47.0%	12.7%	4.4%	2.2%	0.0%
どちらかという と思う	463	13.8%	58.7%	15.6%	9.5%	2.4%	0.0%
どちらかという と思わない	178	8.4%	43.3%	25.3%	14.0%	9.0%	0.0%
そう思わない	131	6.9%	25.2%	35.9%	13.7%	16.8%	1.5%
わからない	126	6.3%	35.7%	43.7%	7.9%	5.6%	0.8%

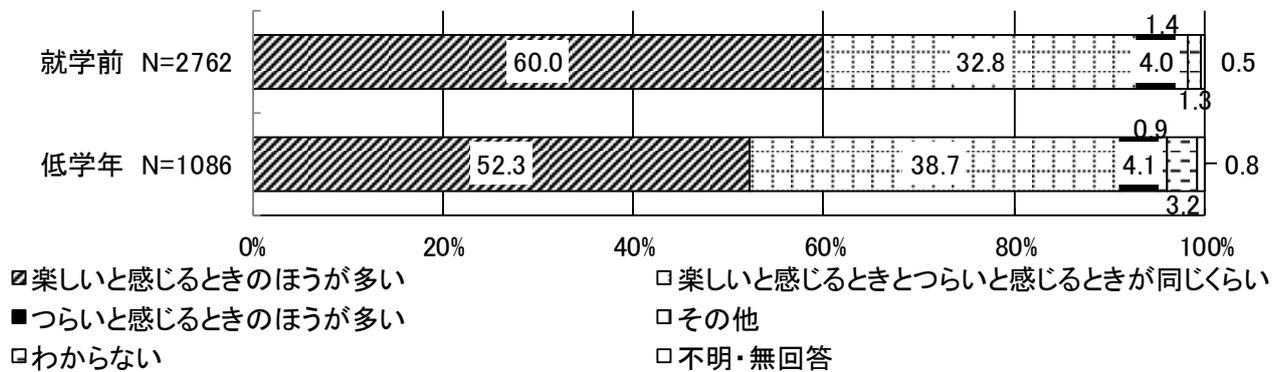
(2)

子育てについての感じ方

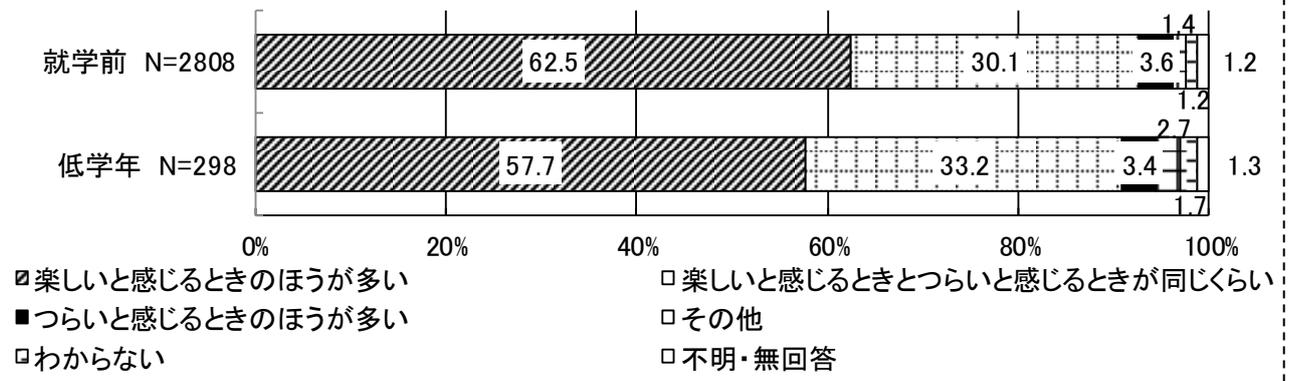
【就学前 問26】 【低学年 問19】

- 就学前は、「楽しいと感じるときの方が多し」が60.0%と最も高く、次いで「楽しいと感じるときとつらいと感じるときが同じくらい」が32.8%、「つらいと感じるときの方が多し」が4.0%と続いています。
- 低学年は、「楽しいと感じるときの方が多し」が52.3%と最も高く、次いで「楽しいと感じるときとつらいと感じるときが同じくらい」が38.7%、「つらいと感じるときの方が多し」が4.1%、「わからない」が3.2%と続いています。
- 前回調査と比べて、就学前は「楽しいと感じるときの方が多し」との回答率に大きな変化は見られない一方、低学年は同回答率が低くなっています。

【就学前】 【低学年】



【参考 前回調査】



- 就学前の年齢別で見ると、「楽しいと感じるときのほうが多い」との回答率は、年齢が上がるに従って低くなっています。
- 現在の家計の状況別で見ると、就学前はいずれの状況も「楽しいと感じるときのほうが多い」が最も高くなっています。
- お子さんの子育てを主にしている方別で見ると、「父母ともに」という家庭では「楽しいと感じるときのほうが多い」が64.4%と、「主に母親」という家庭と比べて高くなっています。
- 気軽な相談先の有無別で見ると、相談先が「ある」という場合は「楽しいと感じるときのほうが多い」が61.1%と、「ない」という場合と比べて高くなっています。
- 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無別で見ると、「日常的に親族にみてもらえる」、「日常的に友人等にみてもらえる」という場合は「楽しいと感じるときのほうが多い」が約70%と比較的高く、みてもらえる親族・知人が「いずれもない」という場合は「楽しいと感じるときのほうが多い」が48.2%と比較的低くなっています。
- 子育てが、地域の人々や地域社会に支えられていると思うかという問への回答別で見ると、「そう思う」という場合は「楽しいと感じるときのほうが多い」が70.3%と比較的高くなっています。

【就学前 年齢別等】

		回答者数	楽しいと感じるときのほうが多い	楽しいと感じるときとつらいと感じるときが同じくらい	つらいと感じるときのほうが多い	その他	わからない・不明・無回答
全体		2762	60.0%	32.8%	4.0%	1.4%	1.8%
年齢	0歳	732	70.6%	24.3%	3.0%	1.2%	0.9%
	1歳	434	60.2%	32.7%	3.2%	0.9%	3.0%
	2歳	403	58.7%	35.2%	4.2%	0.7%	1.2%
	3歳	393	56.7%	33.6%	4.1%	2.3%	3.3%
	4歳	363	52.9%	38.0%	6.3%	0.8%	2.0%
	5歳以上	419	51.6%	40.1%	4.3%	2.4%	1.6%
現在の家計の状況	大変苦しい	365	49.3%	38.1%	7.4%	1.4%	3.8%
	やや苦しい	943	54.3%	37.8%	5.0%	1.4%	1.5%
	普通	1210	66.5%	28.1%	2.4%	1.4%	1.6%
	ややゆとりがある	203	64.6%	30.0%	3.4%	1.0%	1.0%
	大変ゆとりがある	28	74.9%	17.9%	0.0%	3.6%	3.6%
お子さんの子育てを主にしている方	父母ともに	1181	64.4%	29.4%	2.7%	1.2%	2.3%
	主に母親	1529	56.7%	35.4%	5.0%	1.4%	1.5%
	主に父親	10	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	主に祖父母	16	56.2%	37.5%	6.3%	0.0%	0.0%
	その他	8	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
気軽な相談先の有無	ある	2632	61.1%	32.4%	3.5%	1.3%	1.7%
	ない	128	37.5%	39.8%	14.1%	3.1%	5.5%
日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無	日常的に親族にみてもらえる	756	68.4%	27.4%	2.1%	0.9%	1.2%
	日常的に友人等にみてもらえる	78	70.5%	26.9%	1.3%	1.3%	0.0%
	緊急時等に親族にみてもらえる	1661	59.9%	32.9%	3.9%	1.3%	2.0%
	緊急時等に友人等にみてもらえる	242	68.6%	26.4%	1.7%	2.5%	0.8%
	いずれもない	404	48.2%	39.9%	7.2%	2.2%	2.5%
子育てが、地域の人々や地域社会に支えられていると思うか	そう思う	424	70.3%	26.2%	1.4%	1.4%	0.7%
	どちらかというと思う	1123	63.8%	30.7%	3.0%	1.2%	1.3%
	どちらかというと思わない	516	51.7%	39.1%	5.2%	1.7%	2.3%
	そう思わない	369	49.6%	35.8%	10.6%	1.6%	2.4%
	わからない	321	59.3%	35.2%	0.9%	1.2%	3.4%

- 低学年について、学年別で見ると、「楽しいと感じるときのほうが多い」との回答率は、いずれの学年も50%前後となっています。
- 現在の家計の状況別で見ると、家計が「大変苦しい」、「やや苦しい」という状況では、「楽しいと感じるときとつらいと感じるときが同じくらい」との回答が「楽しいと感じるときのほうが多い」との回答よりも高かったり、同程度となっています。
- お子さんの子育てを主に行っている方別で見ると、「父母ともに」という家庭では「楽しいと感じるときのほうが多い」が58.4%と、「主に母親」という家庭と比べて高くなっています。
- 気軽な相談先の有無別で見ると、相談先が「ある」という場合は「楽しいと感じるときのほうが多い」が54.5%と、「ない」という場合と比べて高くなっています。
- 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無別で見ると、みてもらえる親族・知人が「いずれもない」という場合は「楽しいと感じるときのほうが多い」が42.4%と比較的低くなっています。
- 子育てが、地域の人々や地域社会に支えられていると思うかという問への回答別で見ると、「そう思う」という場合は「楽しいと感じるときのほうが多い」が70.6%と比較的高くなっています。

【低学年 学年別等】

		回答者数	楽しいと感じるときのほうが多い	楽しいと感じるときとつらいと感じるときが同じくらい	つらいと感じるときのほうが多い	その他	わからない・不明・無回答
	全体	1086	52.3%	38.7%	4.1%	0.9%	4.0%
学年	1年生	348	52.0%	39.1%	3.7%	0.6%	4.6%
	2年生	360	49.2%	38.9%	5.8%	1.4%	4.7%
	3年生	356	55.1%	38.2%	2.8%	0.8%	3.1%
現在の家計の状況	大変苦しい	156	40.4%	45.6%	6.4%	0.6%	7.0%
	やや苦しい	359	47.2%	46.0%	4.2%	0.6%	2.0%
	普通	476	56.6%	34.5%	3.2%	1.5%	4.2%
	ややゆとりがある	80	71.2%	22.5%	5.0%	0.0%	1.3%
	大変ゆとりがある	7	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
お子さんの子育てを主に行っている方	父母ともに	449	58.4%	34.5%	2.4%	0.9%	3.8%
	主に母親	613	47.0%	42.3%	5.2%	1.0%	4.5%
	主に父親	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	主に祖父母	9	55.6%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%
	その他	5	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
気軽な相談先の有無	ある	1004	54.5%	37.8%	3.3%	1.0%	3.4%
	ない	79	24.1%	48.1%	15.2%	0.0%	12.6%
日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無	日常的に親族にみてもらえる	309	58.4%	34.6%	3.2%	0.6%	3.2%
	日常的に友人等にみてもらえる	38	52.6%	39.5%	0.0%	0.0%	7.9%
	緊急時等に親族にみてもらえる	628	51.3%	40.3%	3.8%	0.8%	3.8%
	緊急時等に友人等にみてもらえる	212	66.1%	30.2%	0.5%	0.9%	2.3%
	いずれもない	137	42.4%	42.3%	7.3%	2.9%	5.1%
子育てが、地域の人々や地域社会に支えられていると思うか	そう思う	181	70.6%	28.2%	0.0%	0.6%	0.6%
	どちらかというと思う	463	57.4%	36.3%	3.0%	1.1%	2.2%
	どちらかというと思わない	178	40.4%	50.6%	6.2%	0.0%	2.8%
	そう思わない	131	31.3%	51.2%	8.4%	1.5%	7.6%
	わからない	126	47.7%	33.3%	7.1%	1.6%	10.3%

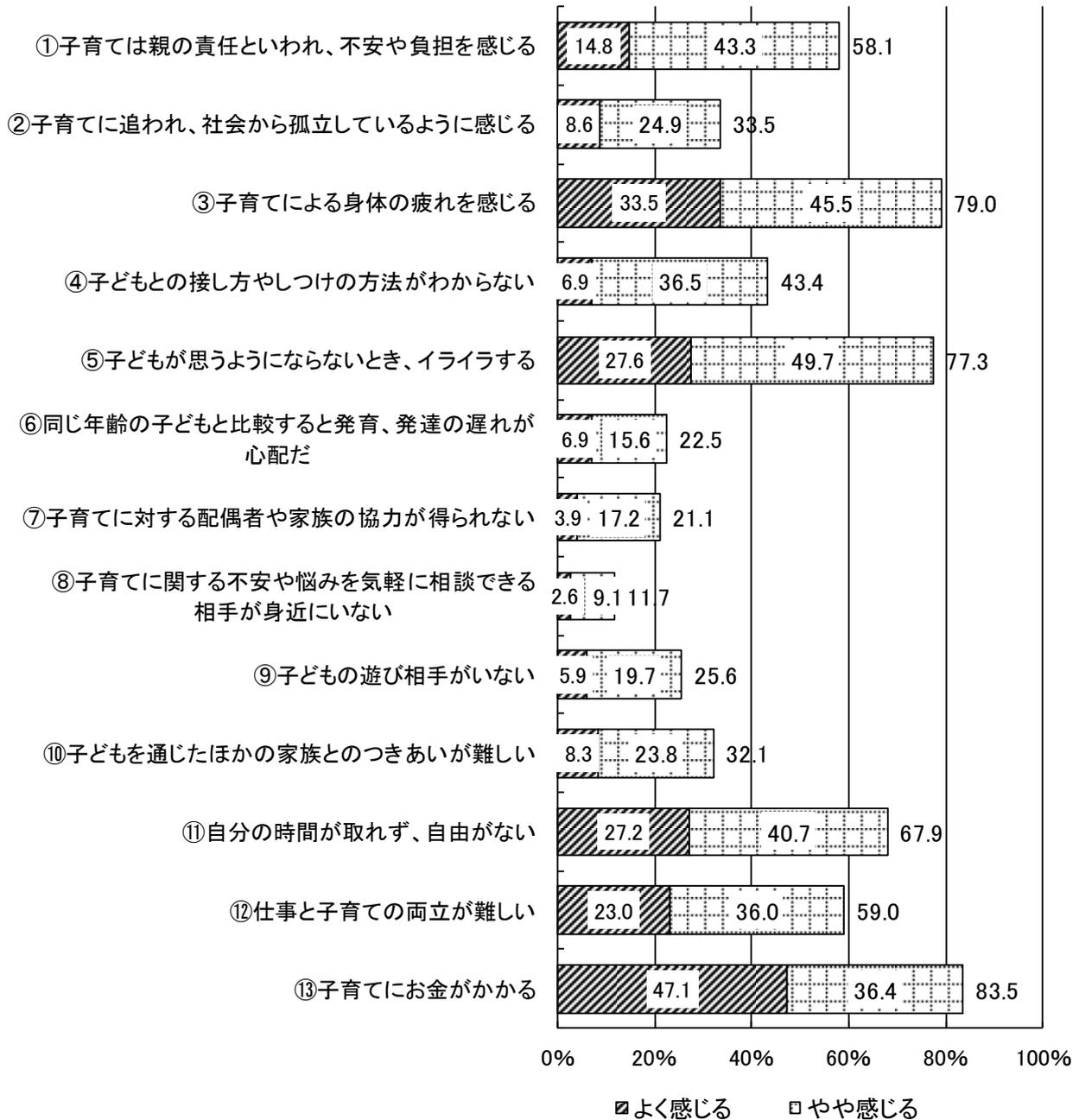
(3)

子育てする上で次のような不安等を感じる事
【就学前 問27】 【低学年 問20】

- 就学前は、「よく感じる」「やや感じる」との回答が多いのは、⑬子育てにお金がかかる83.5%、③子育てによる身体の疲れを感じる79.0%、⑤子どもが思うようにならないとき、イライラする77.3%などとなっています。

【就学前】

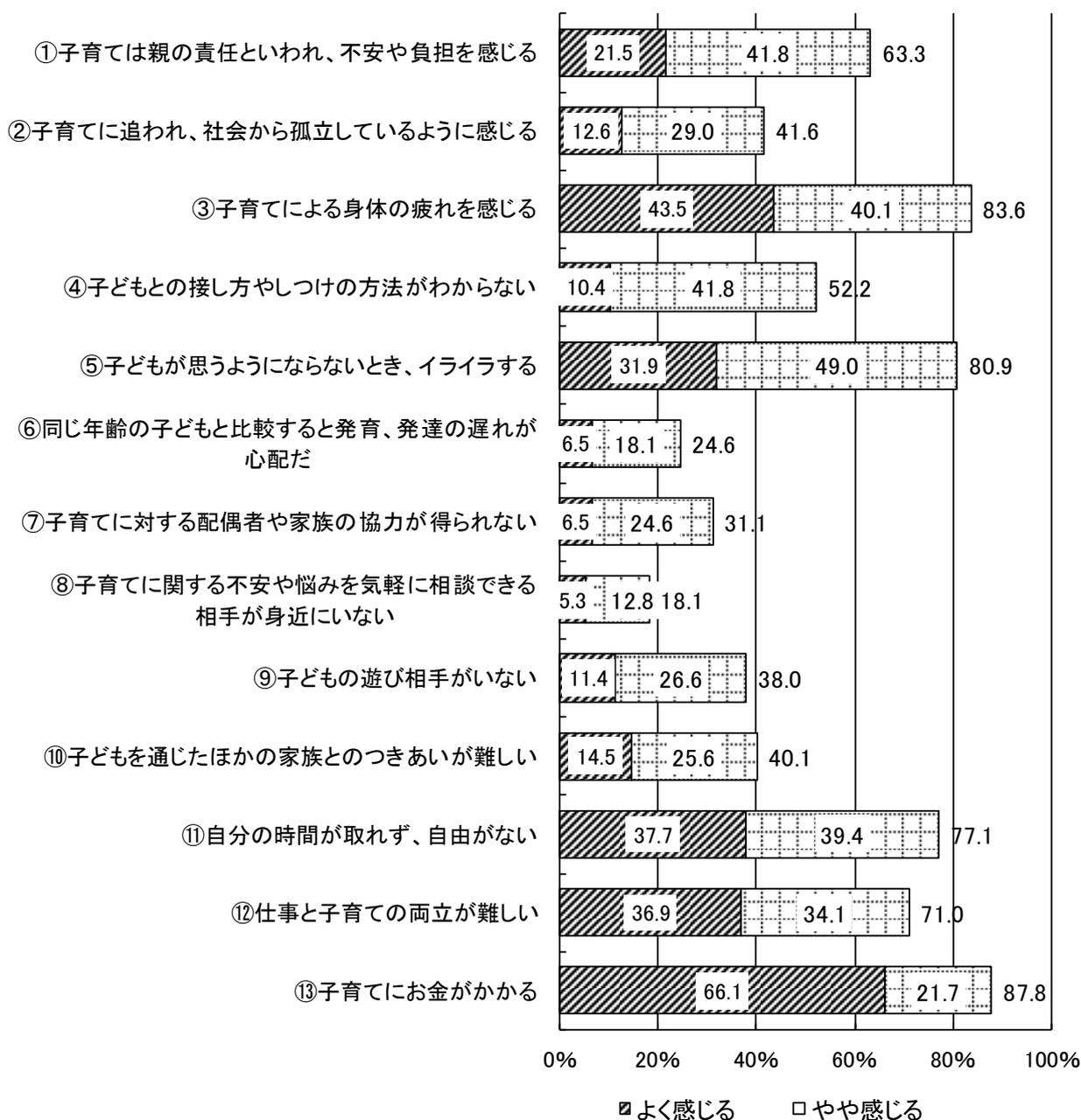
就学前 N=2762



- 問25「春日井市は子育てしやすいまちだと思うか」との間に、「どちらかというと思わない」「そう思わない」と回答した方に限定すると、「よく感じる」「やや感じる」との回答が多いのは、⑬子育てにお金がかかる87.8%、③子育てによる身体の疲れを感じる83.6%、⑤子どもが思うようにならないとき、イライラする80.9%などとなっており、前ページの就学前全体と比べると、すべての項目において「よく感じる」「やや感じる」との回答率が高くなっています。

【就学前 問25「春日井市は子育てしやすいまちだと思うか」との間に「どちらかというと思わない・そう思わない」と回答した方のみ】

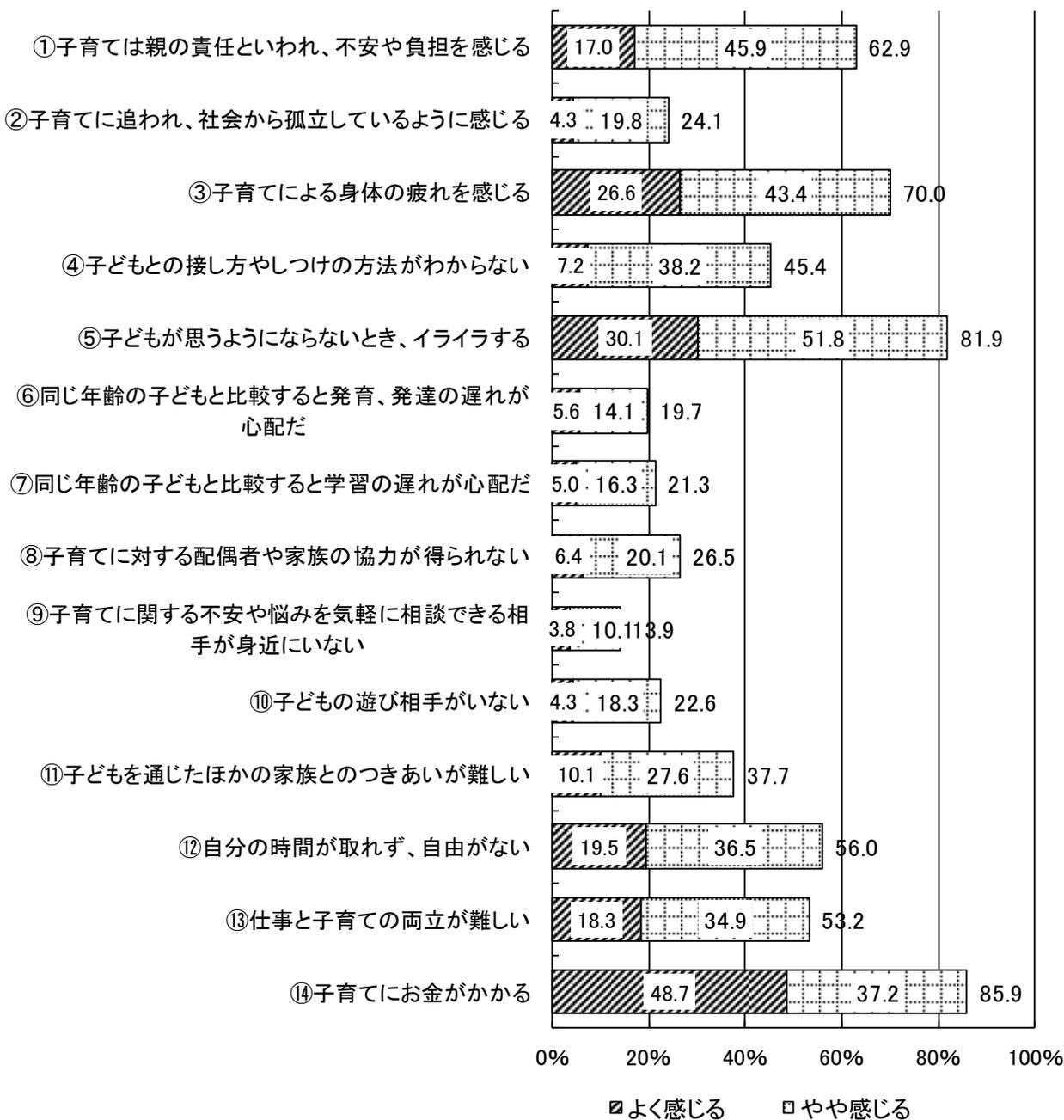
就学前 N=414



- 低学年は、「よく感じる」「やや感じる」との回答が多いのは、⑬子育てにお金がかかる85.9%、⑤子どもが思うようにならないとき、イライラする81.9%、③子育てによる身体の疲れを感じる70.0%などとなっています。

【低学年】

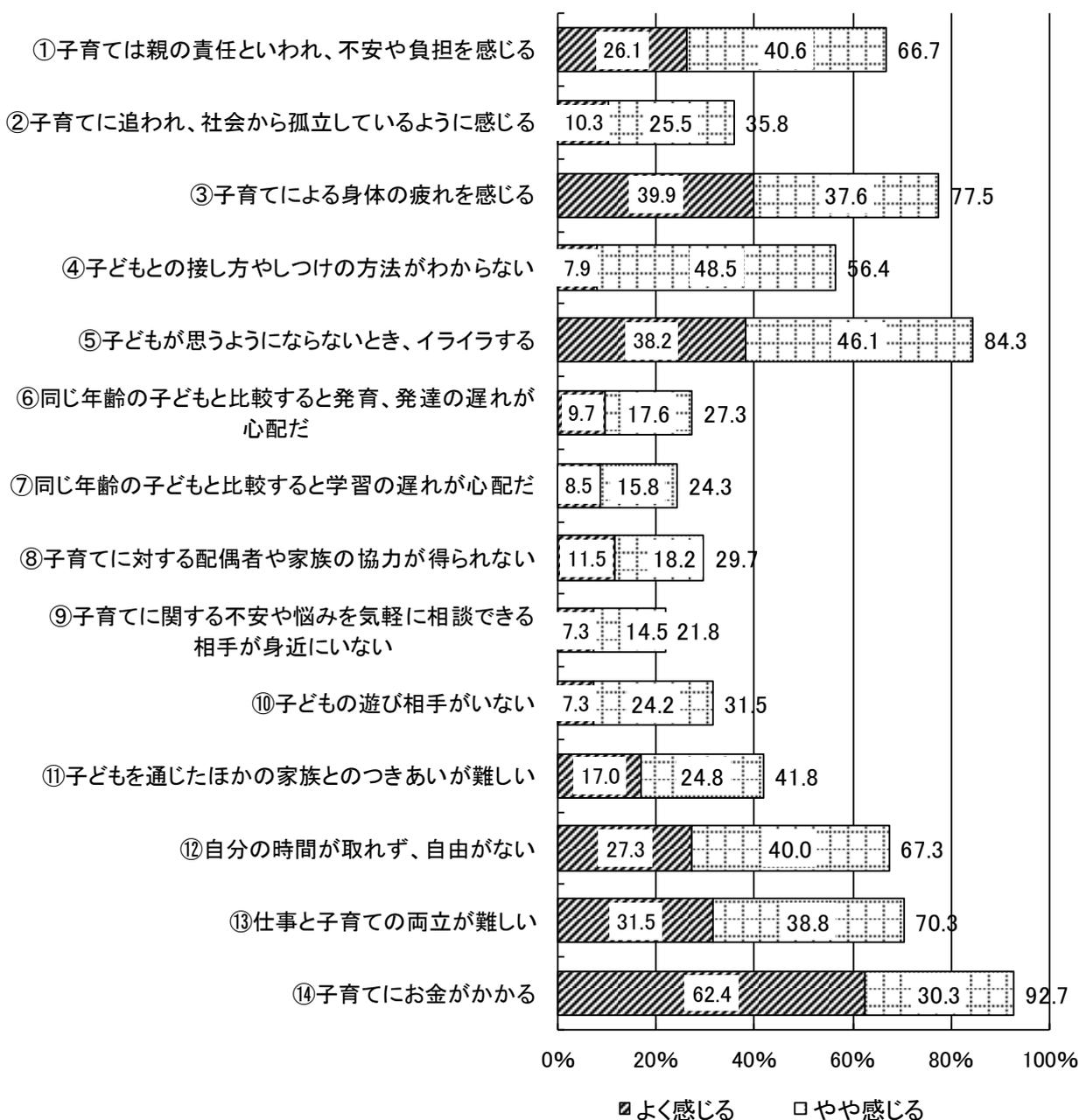
低学年 N=1086



- 問20「春日井市は子育てしやすいまちだと思うか」との間に、「どちらかというと思わない」「そう思わない」と回答した方に限定すると、「よく感じる」「やや感じる」との回答が多いのは、⑬子育てにお金がかかる92.7%、⑤子どもが思うようにならないとき、イライラする84.3%、③子育てによる身体の疲れを感じる77.5%などとなっており、前ページの低学年全体と比べると、すべての項目において「よく感じる」「やや感じる」との回答率が高くなっています。

【低学年 問20「春日井市は子育てしやすいまちだと思うか」との間に「どちらかというと思わない・そう思わない」と回答した方のみ】

低学年 N=165



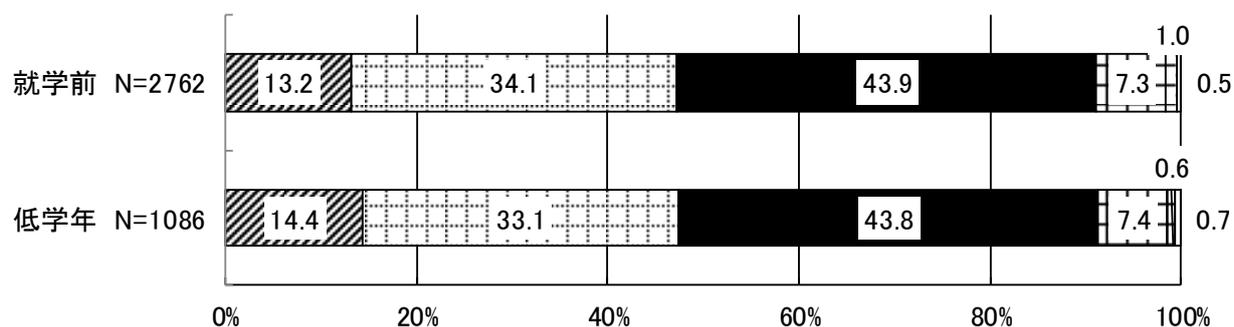
(4)

現在の家計の状況について

【就学前 問28】【低学年 問21】

- 就学前は、「普通」が43.9%と最も高く、次いで「やや苦しい」が34.1%、「大変苦しい」が13.2%、「ややゆとりがある」が7.3%と続いており、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた回答率が47.3%となっています。
- 低学年は、「普通」が43.8%と最も高く、次いで「やや苦しい」が33.1%、「大変苦しい」が14.4%、「ややゆとりがある」が7.4%と続いており、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた回答率が47.5%となっています。

【就学前】 【低学年】



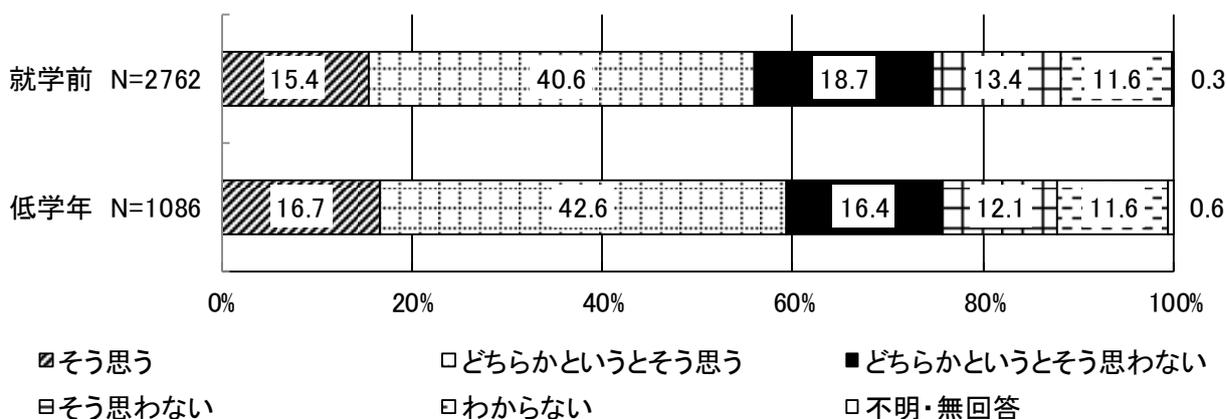
■大変苦しい □やや苦しい ■普通 □ややゆとりがある □大変ゆとりがある □不明・無回答

(5)

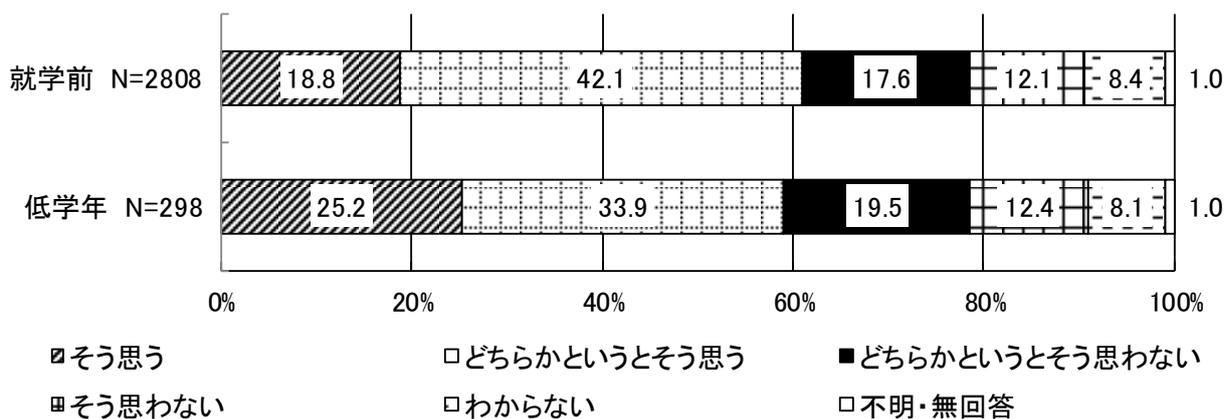
自分自身の子育てが、地域の人々や地域社会に支えられていると思うかについて
【就学前 問29】 【低学年 問22】

- 就学前は、「どちらかというと思う」が40.6%と最も高く、次いで「どちらかというと思わない」が18.7%、「どちらかというと思わない」が13.4%と続いています。
- 低学年は、「どちらかというと思う」が42.6%と最も高く、次いで「そう思う」が16.7%、「どちらかというと思わない」が16.4%、「どちらかというと思わない」が12.1%と続いています。
- 前回調査と比べて、「そう思う」という肯定的な評価の割合は、就学前は大きな変化は見られない一方、低学年は5%以上の低下が見られます。

【就学前】 【低学年】



【参考 前回調査】



参考 回答者の属性

(1)

この調査票の回答者
【就学前 問4】 【低学年 問4】

【就学前】 【低学年】

	就学前		低学年	
	回答数	%	回答数	%
1 母親	2500	90.5	1003	92.4
2 父親	242	8.8	73	6.7
3 その他	8	0.3	7	0.6
無回答	12	0.4	3	0.3
回答者数	2762	100.0	1086	100.0

(2)

お子さんの生年月（学年）と、父母の現在の年齢
【就学前 問2】 【低学年 問2】

①お子さんの年齢

【就学前】

	回答数	%
1 0歳	732	26.5
2 1歳	434	15.7
3 2歳	403	14.6
4 3歳	393	14.2
5 4歳	363	13.1
6 5歳以上	419	15.2
無回答	18	0.7
回答者数	2762	100.0

②お子さんの学年

【低学年】

	回答数	%
1 1年生	348	32.0
2 2年生	360	33.2
3 3年生	356	32.8
無回答	22	2.0
回答者数	1086	100.0

③母親の年齢

【就学前】 【低学年】

	就学前		低学年	
	回答数	%	回答数	%
1 10歳代	3	0.1	0	0.0
2 20歳代	356	12.9	16	1.5
3 30歳代	1865	67.5	486	44.8
4 40歳代	521	18.9	560	51.5
5 50歳代以上	1	0.0	12	1.1
無回答	16	0.6	12	1.1
回答者数	2762	100.0	1086	100.0

④父親の年齢

【就学前】 【低学年】

		就学前		低学年	
		回答数	%	回答数	%
1	10歳代	2	0.1	0	0.0
2	20歳代	244	8.8	10	0.9
3	30歳代	1562	56.6	363	33.4
4	40歳代	819	29.7	589	54.3
5	50歳代以上	48	1.7	64	5.9
	無回答	87	3.1	60	5.5
	回答者数	2762	100.0	1086	100.0

(3)

末子の年齢

【就学前 問3】 【低学年 問3】

【就学前】

		回答数	%
1	0歳	611	32.7
2	1歳	360	19.2
3	2歳	271	14.5
4	3歳	231	12.3
5	4歳	156	8.3
6	5歳以上	182	9.7
	無回答	61	3.3
	回答者数	1872	100.0

【低学年】

		回答数	%
1	1歳未満	36	4.0
2	1歳	54	5.9
3	2歳	55	6.1
4	3歳	88	9.7
5	4歳	102	11.2
6	5歳	79	8.7
7	6歳	179	19.6
8	7歳	160	17.6
9	8歳	132	14.5
10	9歳以上	7	0.8
	無回答	17	1.9
	回答者数	909	100.0

(4)

お住まいの小中学校区と中学校区
【就学前 問1】

①小学校区

【就学前】 【低学年】

	就学前		低学年	
	回答数	%	回答数	%
1 味美小学校	130	4.7	33	3.0
2 白山小学校	42	1.5	30	2.8
3 勝川小学校	165	6.0	46	4.2
4 春日井小学校	143	5.2	30	2.8
5 篠木小学校	98	3.5	35	3.2
6 鷹来小学校	41	1.5	25	2.3
7 牛山小学校	33	1.2	21	1.9
8 鳥居松小学校	60	2.2	28	2.6
9 小野小学校	225	8.1	44	4.1
10 八幡小学校	36	1.3	28	2.6
11 坂下小学校	58	2.1	37	3.4
12 西尾小学校	10	0.4	6	0.6
13 高座小学校	97	3.5	30	2.8
14 不二小学校	166	6.0	46	4.2
15 玉川小学校	41	1.5	12	1.1
16 藤山台小学校	53	1.9	21	1.9
17 神領小学校	88	3.2	34	3.1
18 山王小学校	72	2.6	28	2.6
19 松原小学校	69	2.5	31	2.9
20 岩成台小学校	32	1.2	31	2.9
21 西山小学校	33	1.2	32	2.9
22 高森台小学校	33	1.2	21	1.9
23 柏原小学校	96	3.5	30	2.8
24 大手小学校	98	3.5	34	3.1
25 中央台小学校	32	1.2	25	2.3
26 岩成台西小学校	31	1.1	20	1.8
27 松山小学校	130	4.7	28	2.6
28 上条小学校	110	4.0	46	4.2
29 神屋小学校	22	0.8	24	2.2
30 東野小学校	47	1.7	48	4.4
31 北城小学校	87	3.1	42	3.9
32 石尾台小学校	19	0.7	10	0.9
33 東高森台小学校	18	0.7	13	1.2
34 篠原小学校	69	2.5	30	2.8
35 押沢台小学校	28	1.0	15	1.4
36 丸田小学校	62	2.2	27	2.5
37 出川小学校	130	4.7	36	3.3
無回答	58	2.1	9	0.8
回答者数	2762	100.0	1086	100.0

②中学校区

【就学前】 【低学年】

	就学前		低学年	
	回答数	%	回答数	%
1 東部中学校	192	7.0	83	7.6
2 中部中学校	502	18.1	137	12.7
3 西部中学校	307	11.1	79	7.3
4 坂下中学校	92	3.3	67	6.2
5 高蔵寺中学校	267	9.7	76	7.0
6 藤山台中学校	53	1.9	21	1.9
7 知多中学校	148	5.4	46	4.2
8 鷹来中学校	154	5.6	74	6.8
9 松原中学校	141	5.1	100	9.2
10 高森台中学校	83	3.0	67	6.2
11 柏原中学校	198	7.2	72	6.6
12 味美中学校	72	2.6	35	3.2
13 南城中学校	304	11.0	114	10.5
14 石尾台中学校	89	3.2	38	3.5
15 岩成台中学校	56	2.0	51	4.7
無回答	104	3.8	26	2.4
回答者数	2762	100.0	1086	100.0

子ども・子育てに関するアンケート調査
結果報告書
平成31年3月

発 行	春日井市
企画・編集	青少年子ども部 子ども政策課
	〒486-8686
住 所	愛知県春日井市鳥居松町5-44
電 話	0568-85-6206
E - M A I L	kodomo@city.kasugai.lg.jp